京城日報
夕刊
十二月十七日(月)
THE KEIJO NIPPO
昭和三年十二月十八日 (火曜日)
第七千五百六十六號

關稅交涉 大體解決に向ふ
―矢田、宋兩氏の會見順調

【上海十六日發電】矢田總領事は十六日も引續き宋子文氏と會見し附帶問題その他につき交渉を進めた、日支兩當局とも細目はまだ妥結するまでに至らぬといつて居るが大體解決に向ひつゝあるものといはれてゐる

滿蒙鐵道は條約調印濟
その中工事に着手する
首相時事問題に就て語る

【東京電報】田中首相は十六日午後三時新橋發臨時列車で興津の別莊に赴いた同地滯在の上十八日歸京の豫定であるが、時事問題について左の如く語る

日支交涉 關稅問題は大體纏つた只今少し小さいところで引かゝつて居る點があるが大した面倒なことはない、關稅問題が一段落つけばその他の諸案件の解決に取りかゝるかどうかそれは先方の出樣次第でこちらはこれに應じて適當に處置するのみだ、國民政府が濟南派遣軍の撤兵時期を明示するやう要求して居るが、それは撤兵してもよいやうな道を示さなければならぬ オラは**我が居留民保護の保障を與へずして撤兵のみを迫るなどは全く無理といふもの**で斷じて應ずる譯には行かぬ

滿蒙交涉 奉天官憲の陶尚銘監禁事件等で停頓狀態となつて居るため山本滿鐵社長が非常に氣をくさらしてをるなどいふものがあるがそんなことはあるまい、陶尚銘監禁事件は同氏が親日派なるがためではなく他に理由があるのだらう、しかし確かな事は判らない、**滿蒙に於ける鐵道問題は既に條約調印濟みであるから何れ工事に着手することになるだらう**

床次氏と 久原房之助氏との間に何か默契が出來たため大內暢三氏が一足先に歸國してオラに報告するといふことが新聞に出て居るがオラには何んのことか一向判らぬ、何も思ひあたる節はない

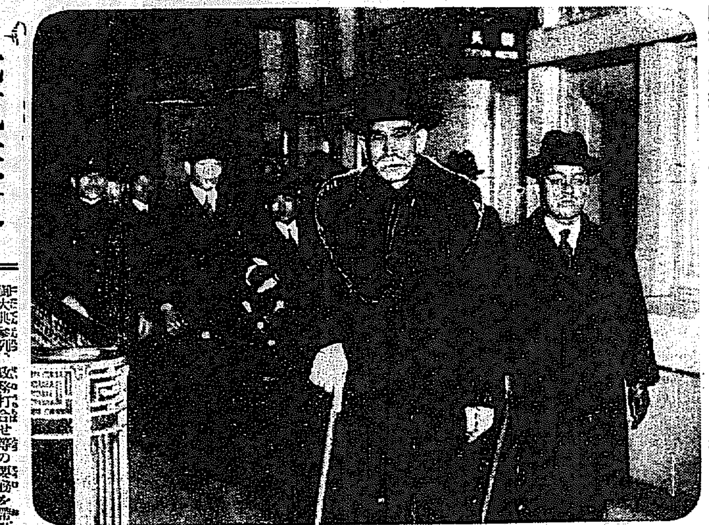
對議會策 についてオラは何も考へて居らぬ、議會の形勢が如何になつて居るかオラには判らぬ どうせなるやうにしかならぬから成るべき事柄だけを成してすべてはその場に臨んで問題にやるより外はない、對支問題、地租委讓問題等重要案件で何か床次氏に政策の協定を申込むかどうか今のところ何も考へて居らぬ、オラはあまり技工を弄することは嫌ひじや、オラの健康を氣支つて**專任外相を設けるか或ひは議會前に內閣を改造するとかいろ／＼なことが傳へられてゐるが左樣なことは絕對にない** 尙ほ臨時議會問題及び新選議員の補缺補充についても議會前にやるかどうかは未だ考へてゐない云々

英支關稅 調印か

【南京十六日發電】英支關稅交涉は昨日の會見で大體意見の一致を見たので十七日第四次會見をなし字句を修正して調印を見るであらうと

西原借款拒否を通電

【上海十六日發電】支那總商會聯合會は十五日國民政府各部に對し西原借款の償還は行ふべきでなく、この際日本が關稅納入を同意せば監察日貨の輸入を拒否すべしとの通電を發した



昨夜歸城した山梨總督

元氣恢復
歸城した總督

御大典參列、政務打合せ等の要務を帶び十月末東上中であつた山梨總督は、五十余日振に十二月十六日午後七時四十分京城驛着列車で歸城した、驛頭には本府各局部課長をはじめ、村濱夫人その他の朝野貴顯、一般官民等數百人出迎へ大變な盛況であつた、總督は斡旋した特別車から下車した總督はこれ等多數の出迎へ人に一々挨拶をなし旅光莊をしたがへて自動車で直に官邸に入つた、なほ總督出發の際は疲勞とて幾分顏色を曇はせたが五十余日振に歸城した總督はすつかり健康を恢復して非常に元氣さうであつた

俺の入替へはきらいだ
歸任した總督
―記者團に對つて縱横談

歸城した山梨總督は十七日總督室で本府出入記者團と會見し左の如く時局問題につき縱横な談話を試みた

豫算 本府明年度豫算は十八日の閣議で最後の決定をするから財務局長が歸つて來たら詳細發表することになつてゐる、國境拓殖鐵道の外は大部分本府の要求通り決定してゐる

國境拓殖鐵道 は公債增發を政府で承認するまでは見込がないので明後年になるか、明後年になるか、そんなことは今何とも言へない、

警官の增員は 多少實行されることになつてゐるがどの位ひ增加されるかそんな小さい事は俺は知らぬ

國境資源調査 はまだ調査した報告も聞かぬ位ひで一朝一夕ではできぬ、まとまつたら更に本府で案を練り資源の開發

火田民の整理 など漸次案が出來て行かう

恩給 朝鮮外各特別會計の恩給を特別會計で負擔させるといふことは恩給調査委員會では議してゐることで、特別會計で負擔しようと一般會計で負擔しようと國家が恩給を支拂ふことに變りはない、特別會計即ち總督府の豫算の分を總督府から支拂ふため一ヶ年五百萬圓を要し總督府の豫算に大打擊があるんだつて?、それは仕方がない、だから俺は日頃から今に恩給亡國になると言つてゐたんだ、現在の恩給法はいけない、十一年位で恩給を附するなんかといふ法はない、非常に四十年、五十年と長く勤めた者には俸給八割以上の恩給を支給しても良いといふのが俺の持論である

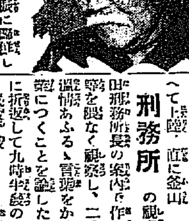
米穀法 米穀法全部適用の問題は、左樣

た商工省の二人から近く提出されることになつてゐるが、これは單に兩人の意見を聞くだけで本府の方針を決定する一つの參考材料にしか過ぎぬものである

取引所 取引所法の公布は仁取の營業期限が五月末までに法令を出すともいへないしさりとて出さないともいへぬ、明年も

人事異動 人事の異動か、必要があれば今日にでもやるが、俺は元來人はかへぬ方針じや、かへるのはかへなければならぬやうになるからである、かへなければならぬ者はかへるからあすにもかへるかも知れぬ、年內に大異動があるかつてそんなことを約束は出來ぬよ

終端港 床次氏は宮中で一寸逢つただけで支那の歸途朝鮮に立寄るかどうか知らぬ、何等正式通知にも接してゐぬ、吉會線の終端港、俺の頭だけは決定してゐるが他との關係もあり發表は出來ない、一つかゝつて、無論一つさ、斯る問題は一地方の盛衰とか便不便では決定すべきものでもなく、又陳情とか何とかで決定すべきものでもないから陳情なんかにやつて來ると俺は叱り飛ばしてゐる



きのふの總督に
引續きけふは總監を迎ふ
―朝鮮のヌシ相踵いで歸る

【釜山特電】昨日久し振に歸鮮した總督を迎へた釜山は、本日十七日は又既報の如く池上政務總監を迎へた、釜山第一棧橋は水口知事をはじめ官民多數の出迎へがあつて棧橋を埋めた、連絡船德壽丸が棧橋へ横着けとなるや、政務總監は廿四歲秘書官、水野法務課長を從へて上陸、直に釜山

刑務所 の視察に赴き署長の案內で作業所、監房等を隈なく視察し、二、三囚徒に質問して後直ちに棧橋に引返して九時半發の列車で多數の官民見送りの裡に歸城したが棧橋で總監は左の如く語つた

金谷君が酒の話をして行つたか?そうか、時々二人して飲むよ、今度は金谷君が秋田から持參した銘酒を飲む筈だと愉快な樣な笑をうかべ

明年一月から實施することになつて居る

新銀行令 の發令もやらねばならないが、既設銀行には資本百萬圓以上の制限を適用しないことになつて居るから實際上にはそう大したこともあるまいじやないか電氣料金引下げの發表は何れ局長が東京から歸つて來てからになるだらう、瓦電會社との交渉から府尹が手を引いたそうだが紛糾を來たさないで成るべく地方問題として片付けて貰ひたい、だが會社の營値が無暗に高くてもいかんね、來年の

朝鮮博覽會 には大阪方面の實業家團を視察に呼ぶことになつて居る、これは本年實行する筈であつたが明年の方が都合が良からう

と少しのこだわりもなく語つたが

幾分御好轉
英國皇帝陛下御容態

【ロンドン十六日發電】十六日午後八時バッキンガム宮殿より公表されたる容態書によれば、イギリス皇帝ジョージ五世陛下には本日は終日御安眠にわたらせられ、幾分御好轉の御容態は今朝と御變りあらせられない

御身體御一部に過重な御壓迫

【ロンドン十六日發電】なほ確なる筋より漏聞したところによれば、ジョージ陛下には御身體の好ましからざる御一部に過重なる壓迫を御感じ遊ばされると、然し一般の御病症は數ヶ月の御臥床の起き御容態を中に拜せらる

更に會社に再考を交涉
府尹の算定は正當なもの
關水內務部長談

瓦電買收について 內務部長會議出席のため十六日夜入城した釜山府尹は關水內務部長と釜山瓦電買收問題、成行きについて左の如く語る

府尹が提示した買收價格の算定は最も適當な價格だと認められてゐる、しかし會社側が自己提示の價格は正當なもので一文も引下げられぬと言ひはる場合交涉は當然

決裂の外ない ので、府尹は協議會を開き府協議會に今日に到つた經過を報告した所、協議會では決裂としてこのまゝ捨てゝしまふことは見合せて自分等の手で更に會社に再考を促さしめ、また府尹も一層買收の實現に努力して貰れといふことになつた府協議會員は十六日正式的に社長を訪問し共也一部は瓦電會社長に會つたさうであるがその結果は未だ聞いてゐない協議會から會社側に再考を促しても、會社側が妥協に應じない場合如何なる民衆運動を惹起するか今何とも豫想されぬか、その例は

平壤にもあり 內地にもあることだから相當の覺悟はつかふ、ナニ道當局の態度? 道當局としては今迄自分も府尹と會社との交涉の際立會つてはゐたが、これは單なる立會で何等の意味はなかつた、若し知事にでも出馬の要求があればその時は正面から出て兩者の斡旋をすることにならう

議會を前に 兩院の色分
―十六日現在の兩院分野

【東京電報】十六日現在貴衆兩院の分野は左の如くである

貴族院

研究會	百四十九名
公正會	六十七名
交友倶樂部	四十一名
同和會	三十八名
同成會	二十九名
火曜會	二十六名
各派に屬せざる者	三十二名
合計	三百八十四名
皇族	十六名

衆議院

政友會	二百二十一名
民政黨	百十六名
新黨倶樂部	三十名
憲政一新會	十名
明政會	四名
實業同志會	三名
革新倶樂部	一名
無產黨	八名
無所屬	十二名
計	四百六十二名
缺員	四名

左翼無產黨は 結局結社禁止か
―左記理由で禁止される模樣

【東京電報】勞農黨解散後新に勞農を標榜し左翼無產黨を組織せんとしつゝある新黨準備會は、よく來る二十二日結黨式を擧げることゝなつてゐるが、これに對する內務省の態度は頗る強硬でその組成分子および黨の形成については十分調査も屆いてをり結社前に左記理由により結社禁止を命ずる模樣である

一、準備過程中にはその行動が法令に背反せざる限り集會結社の禁止を命ぜず結黨式の終了を告げたる上十分その實態を見究めて然る後最後的態度を決定する

一、今回の新黨は無產黨中最左翼に屬し大衆黨よりも遙かに左傾してゐる

一、綱領規約は前勞農黨のものに比し質的に大差なく表現方法は一層巧妙に具體化し尖鋭的に前衛化してゐる

一、新黨の指導者は最左翼派を以て占められその黨員勞農黨の分子と變りなし

太田氏黨外より政府援助
民政黨を脫して

【東京電報】東京市選出太田代議士は十五日民政黨を脫黨したが十六日聲明書を發表して無所屬議員として黨外より政府を援助することを發表した

內閣打倒申合
民政黨少壯代議士會

【東京電報】民政黨少壯代議士會は十六日午後五時日本俱樂部に開會、時局に對し意見を交換した後內閣即時打倒の申合せをなした

鐵道敷設
吉林、同江縣間
吉林省議會通過

【大連十七日發電】さきに吉林において計畫中なりし吉林、同江縣間の鐵道はこの程吉林省議會の協贊を經ていよ／＼鐵道敷設に決定、近く技術員數名をして實地測量をなさしむることとなり、該鐵道は吉林より同江縣城に至る延長一千哩で工費を募集したが、八千萬元(吉林大洋)を計上して居るけれど斯る多額の經費は現在の吉林省財政では到底負擔することが出來ないので(三百マイル)を敷設する豫定でその工費一千四百萬元を籌達して明年夏期までに工事に着手するといふ

第三回港灣協會

第一回を北海道室蘭に於て開催した港灣協會は第二回通常總會を昭和四年四月大阪市に於て開催することとなつた

人

◇**床次竹二郎氏** 渡支中の床次竹二郎氏一行九名は二十一日朝第八列車にて入城することとなつた

◇**池上政務總監** 十七日午後七時四十分歸城の筈

◇**加藤鮮銀總裁** 同上

◇**石川本府警務課長** 內地出張中の處廿三日頃歸城の筈

諸和わかれ

◇總督歸任して使娛樂も明るくなつた。總監は今夜歸城。」

◇人事異動は始終考へてゐるよ、と總督が『聲明』したので疑心暗鬼忽ち去る。」

◇一名でも革新倶樂部は倶樂部だ、同志行あに一派を成さざらん。」

◇醜くなかれ立憲民政に三倍。」

◇新幹部の新幹部、幹部主くも成るとき解散かと。」

會

商品陳列所地鎮祭 總督府では十七日午後三時から南大門小學校前に新築する商品陳列所の地鎮祭を擧行した

警官講習所卒業式 總督府警官講習所では廿一日午前十一時から本科生四十八名の卒業式を擧行することになつてゐる

あすの天氣(18)

高氣壓は楊州江流域から朝鮮に擴がり國境中部も氣壓が高いが黃海道方面は氣壓の配置が不安定である 全鮮一般に天氣は良く穩やである明日は曇り勝ちとなるが少し暖くなる

豫報	氣溫	
晴後曇	十七日正午 零下三・四(京城)	十六日最低 零下八・八(京城)

妖鬼流血錄 【107】

長谷川伸 作
木村哲二
伊藤幾久造 畫

駿府の土產 (2)

「これへ通せ……」

詫見してゐた主人の山田小六郞、淀んではいつて來た新年武士の口上を訊くと、別段驚く樣子もなく、『通せ』云つた、普通なら侍の處でも殿府すべきか、頗る大膽で、然し良くない、いかさまひとくせ有り氣な人物。小柄ながら、始終何か良くない事をしてゐる態度を得てゐるので、常に愛の二三人を連れて器し、同役や上役が、彼小六郞のさらした不興を戲許してゐるのは、彼の腕が出來るからだ。北辰一刀流の鋭くも遊び手だ。

新年武士の案内で、志津摩と振八郞、小六郞の前へ突つ立つた。

『千助の隣女みのを連れ戻しに參つた……』振八郞立つたまゝでいふ。」

『まア坐られたがよからう。他人の家へ來たら、來たやうな禮儀作法があらう……』小六郞、訓へるやうにいふ。

『禮儀作法は人間同志の事ちや、他人の女房を誘拐して隱さぬやうな奴に禮儀も作法も要らぬわ、嫁女をこゝへ出せ……』志津摩も、頭から喧嘩腰だ。

『ほゝう、貴公等はこの山田小六郞を怒らせる氣で來たのか、生命知らずにも程があらうぞ。察するところ、貴公等遠來の人間ちやな、山田小六郞の腕の冴えを知つてゐたら、左樣な生命知らずの眞似は出來ぬはずぢや……』

『何ッ……』

振八郞、怒つて、すでに拔くよと見えた。

『拔くか……』小六郞嘲笑つて、『拔くもよからう、したが、貴公等いづれは町人に賴まれて、職を失ひしさに買つて出た仕業であらうが……、さうならさうとその理由をいへば、武士は武士同志、貴公等の稼ぎの邪魔せうとはせぬ。惜いが、みのといふ女、貴公等に返さう……、だが、高飛車の喧嘩腰なら、山田小六郞劍腕みのを渡さぬぞ……』

『面白い、渡さぬとあらば』刀にかけて受け取らう……』振八郞がまづ拔いた。續いて志津摩、既に堂々の拔身、吉岡、光芒鋭く小六郞に迫つた。が、その時には、小六郞もすでに一刀の鞘を拂つて、片膝立てたまゝ兩人に相對した。

二人に一人、しかも、小六郞は片膝立てゝ坐つてゐる。頗る不利だ。

志津摩と振八郞、どちらも一流の劍客だ。小六郞如何ほどの腕があらうとも、この兩人の腕の冴えを以てすれば切られぬはずはない。

が、切らぬ。兩人、押せずして小六郞の構へに感服したのだ。

と、小六郞も、志津摩と振八郞の、寸の隙もない立派ぶりに感嘆した。」

『斬るには惜しい、美事な腕ちや……』

とうとう志津摩が云つて腰を浮いた。

『いや、貴公等の拔こそ……』小六郞も構えを解いた。

『大言壯語するだけのものは有る一刀流と見受けたが、既に堂に入つてゐるな……』振八郞も刀を鞘に納めてしまつた。

火鉢を睨んで、三人鼎座した。

『貴公ほどの腕を持つてゐるものが、何故町人風情の女房を誘拐などするのぢや』と志津摩。

『戀慕は別ぢやよ……』小六郞苦もなげに笑つて、

『貴公等こそ、それだけの腕が有りながら、町人風情に賴まれて、他人の戀慕の邪魔せうとする。それが解せぬ……』

『われ等には深遠な目的がある』振八郞が、語調嚴かに告げると、

『深遠の目的……、それ面白い。聞かう……』小六郞、膝乘り出した。

『殘酷、百錢の罰を施した。』

改築落成

工事中は御客樣各位へ殊の外御迷惑相掛け申候處漸く竣工仕り候に付各室共改善を加へ專心注意可致候間倍舊御愛顧御引立の程伏して奉懇願候

東萊溫泉 內湯完備(家族湯あり) 荒井旅館 電話八番

霞網

品質優良價格ノ低廉發送ノ迅速ハ弊商會ノ誇ナリ

最も巧妙なる捕獲法說明書添付す

極上絹糸製捕雀用 高サ六尺三尺二棚橫巾 參間 三圓四十錢
同 五間 五圓五十錢
同 七間 七圓七十錢
鴨用 高サ十一尺二棚橫巾 十間 十四圓
同麻糸製 九圓
其ノ他鳥捕用網各種 前金送料負擔
投網用網糸各種 代金引換 一捕雀用貳拾八錢 一鴨用四十錢

漁釣具一式

京城明治町一丁目交番所前 秋岡商會 電話本局四三九〇番 振替京城一二一五六番

御小賣共御申越次第定價表進呈

蓄音機月賦大賣出し

第一回申込金拾圓引替ニテ現品先渡シ 殘金每月九圓拂

(レコード六枚無代進呈)

機材 高サ壹尺二寸 橫 壹尺六寸 奥行 壹尺三寸

音響室ハ特別ノ裝置ヲナス ジュラルミンボックス付 八分二連モーター

平壤府壽町 村上樂器店

京城若草町大通り 內科 小兒科 今村病院 入院隨意 普通病室 隔離病室 電話 病院用本局一八三一番 自宅用本局二八一番

忘年新年の宴會場は 京城府長谷川町 京城食堂 電話本局二一二六番

會費は御一人前金貳圓以下で御酒付きにて御用命の程を何卒是非當食堂を御利用下さい

京城の暗黒面 NO 1

今年は先月末迄に一萬五千件の犯罪

府内五警察の犯罪件數調べ

一萬一千四百五十六――この數字は何だらう、本年一月より十一月末日にわたる府内における犯罪の總件數を聞いて驚かざるを得ない然して各警察署が擧げた處の總檢擧件數は之よりも約二千五百件多く實に一萬三千九百九十件といふ大きな數字をしめし犯罪發生件數の一・二一といふ率を見せてゐる。昨年度における犯罪發生件數は一萬二千九百九十六檢擧數一萬三千二百八十二件で昨年度十二月における犯罪發生九百九十一件檢擧八百八十三件を參考にして見ると本年度の犯罪發生件數は昨年度より五百五十件少く一方檢擧においては十一月末までにおいてすでに昨年度より七百九件の多きを示し檢擧數を通じて昨年にまさる優秀な成績を誇つてゐる。殊に御大典のお祭氣分に全市を擧げて浮かれたが祭りといふ祭りが總て平常の四五倍の犯罪件數を示すにも拘らず御大典祝賀期間の如きはむしろ平常より僅少であつたといふ記錄破りの好成績をあげてゐる總て本年の優秀な成績をあげてかけて犯罪の率が減少して行つてゐる

一番多いのは窃盜罪

總件數の約八割を占む

犯罪發生件數の七割七分を占めてゐる窃盜が各警察署によつて月別に最高と最低を見ると次ぎの樣なものである。窃盜件數四千三百九十件を示す

本町 署では三月の四百二十四件四月の三百八十七件が最高と次位で最低は八月の二百七十二件である。ついで鍾路署も同じく三月が最高で三百六十件、八月が最低の百二十六件、東大門署にくると例外的に

八月 が九十二件最高を示し四月が五十三件で最低であるが第二位が八月の九十二件についで第二位が矢張り三月の八十九件である。龍山署では八月、七月が七十四件で最高を見せ六月、七月と次で五月の三十一件が最低である。最後の西大門署においては七月、二月の七十六、次ぎが三月の六十九、最低が十月の四十二件である。龍山署の八月七月の最高は多く夜間の水浴における

夏季 の怠みに原因をもつてゐ、この龍山署を除外にして他の四署はみな三月、四月といつた雪解けからつぼみのほころぶ春の三月、四月にかけて窃盜が多い、その他詐欺、横領は月にかゝはりなく或る署は一月に多く他署は十月に多くといつた狀況で殺人・强盜も一般的月別から來る季節的統計を示す事が出來ない。

各署の檢擧數

成績がいゝのは西大門

犯罪發生および檢擧數を各警察署別にすると、本町署の四千八百七件檢擧四千三百九十件が、最高を占め、つぎが鍾路署の二千八百七十二檢擧三千六百卅件、次が東大門署の一千四百五十一件檢擧一千五百廿三件、第四が龍山署の一千三百八十三、檢擧一千三百九十八、最後が西大門署の九百四十二件檢擧一千五十五である。犯罪發生件數と檢擧件數の對比において最も優秀な成績を擧げてゐるのは最後の西大門署でその比率犯罪發生一に對し一、二といふ檢擧率をもつてゐる。次ぎが龍山署の一、一七、鍾路署の一、二六、東大門署の一〇五、最後が本町署の〇、九一三で犯罪發生數の低數から多數に

九十歳以上が百人に餘る

大した數に上る恩赦

廿三四日頃に發表

【東京電話】御大典恩赦を受けて出所せるものは九十歳以上の高齢者でも全國でその數百に餘り全部では大した人數で二十三四日頃司法省から發表されることゝなつたたゞこゝに滑稽なのは恩赦を豫期して服罪した選擧違反者が恩赦外となつてゐた爲最近頻と司法省に文句をいつて來るので司法省も聊か當惑してゐる

薩摩琵琶俄然活氣を呈す

齋藤綺水師の躍進

洋樂部も白熱し來る

第二回中間總切めの全鮮音樂競演一般人投票數は更に一段の熱度を加へて猛烈となり愈々興味も今や最高潮に達しつゝある。殊に十五日締切まで判明した形勢を察して薩摩琵琶、ヴァイオリン、浪花節、長唄、ピアノ、獨唱の各部は一齊に色めきたつて混戰の姿を呈して來た。即ち薩摩琵琶に花すれば殆ど問題にならなかつた齋藤綺水氏の蹶起により彼を凌駕せんとする勢を示し、ヴァイオリン部では斯界の名譽保持のため大田朗之助氏擁立に同氏を廻る有志連は決然としてたち十六日には田中朝島氏を完全に抜いた、ピアノ部では十五日の締切において宛如百一票を得て法規をひいた長崎高水女子[illegible]校音樂部出身倉田忍夫人

菊井ツル枝師一擧に最高位

菊茂綾子孃を抜く

[illegible]を師とする菊子孃は斷然擁護せんと力んで居たが十六日には五十票に京城師範音樂教諭[illegible]六百票を得て[illegible]惠三氏を抜き第一位を占むるに至つた。長唄の部では三井勇子孃依然と他を壓し一位をつゞけてゐるが第二位の菊我師子孃如何なる策に出づるか絶對に油斷は出來ない、なほ投票者の中には被投票者の名を明記せず白票のまゝの投票が多いので注意せねば無効となる

なほ十七日には箏曲の部菊井ツル枝師には一擧に三千余の投票あり計五千票を突破し最初から第一位をつゞけてゐる菊茂綾子孃の座を奪つた上に堂々首位をとつてナンバーワンとなつた

お答へ

なほ左の問合せがあつたのでお答へする

問、締切は廿日の何時迄ですか
答、廿日夜の最終便です
問、地方投票者の投票は廿日の日附印さへあればよいですか
答、廿日附で郵便局の最終便の消印があればよろしい

怪盜事件迷宮に入る

何等の手掛りなし

突如として瑞穗洞の一角に現はれた謎の怪事件、すなはち龍山[illegible]金東聖商店の留守番金鐵鉉(二〇)の誘拐を[illegible]、暗に待兇器を以めかして強要[illegible]を並べたまゝ妖怪の如く闇の街頭に消え去つた怪事件については、龍山署においては引續き犯人を嚴探してゐるが依然として何等の手かゝりもなく、懸疑の度はます〳〵深められて行くばかりである。同事件この事件の捜査を擔當した關係者は[illegible]

一兵卒でも將校に昇進の道開かる

優秀なものは佐官に昇れる

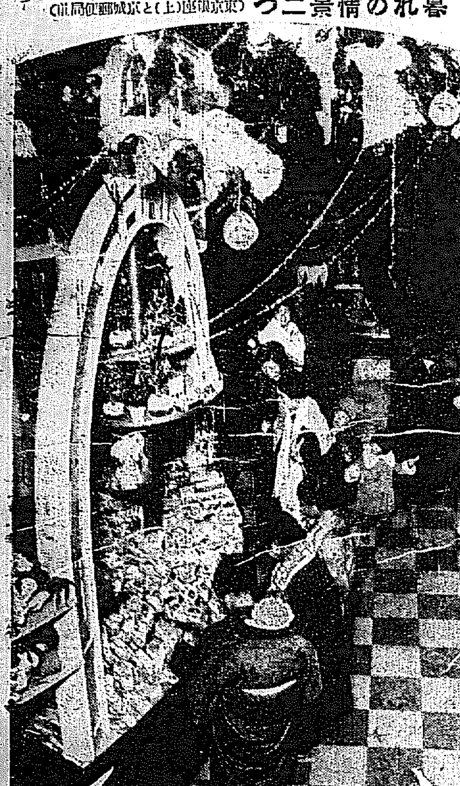
青年將校の不足から

【東京電話】陸軍は國軍の人事行政を圓滑に運用するため幹部候補生の獎勵を徹底し、青年將校の不足を補ふ必要な常備將校の缺員を來し現に一中隊の定員四名が僅に二三名にある狀態であるため軍部當局はこれが補塡のため兵卒より將校に昇進の道を擴大し一般將校の補充を行ふ方針をたてた即ち兵卒中成績優秀にして勤務優良なるものを選び陸軍士官學校に入學せしめ二ヶ年間軍事學科に準ずる各種課程を授けた上更に成績優秀なるものを選び少尉候補者として士官學校本科に入り一ケ年修業の上少尉に任官せしめこれを小隊長として各隊に配置するものであるが然してこれ等は普通一般士官以上に進める方針である

斧を揮つて四名を慘殺

加害者は縊死を遂ぐ

【松山電報】愛媛縣北宇和郡成妙村大字[illegible]寺安藤忠雄(三〇)は十六日午前三時半頃實母ミスエ(六〇)長男久七(七)次女ヌエ子(五)二男安利(三)の四名を斧にて慘殺し自分は縊死したのを今朝發見し宇和島署より係官出張し目下取調べ中原因は忠雄は數年前妻を離別して以來家庭に種々なことが起りかゝる大慘劇を演じたものらしめられた場所、飛び起きろなり逃げ子戸で怪我したものと一笑に附し殊に銳鎖を調べたところ、その後相應した形跡をするのから察すれば稀有の事件で何等の手がかりもない、若くば家族の面影に近ざる狀態で[illegible]も兇行の跡が何れから逃走したかの點になるとまだ幾多の疑問をはさんでゐる。又一說には同郡藤田司法主任が推の如きは家宅侵入たけは認め得る朝鮮人の犯行はこの事件を家宅侵入と認めず、金銭類が何者かに奪はれたる良心の苛責から發や狂氣に陷り附近住民は戰々として安眠することは出來るまい



暮れの情景二つ　(上)京城郵便局前と(下)東京銀座(上)

征空の記念日

ライト兄弟が飛んでから 廿五周年

【東京十七日發電】十七日は人類征空第二十五週年記念日である即ち二十五年前のこの日一千九百三年十二月十七日はアメリカのライト兄弟が北米ノースカロライナ州のケッティー・ホーク丘から發動機を附した飛行機で世界最初の離陸に成功し人類幾千年來の空に飛ぶ希望を實現したのであつた當日を記念する催しは世界各飛行界で行はれるが東京でも帝國飛行協會や日本航空輸送會社等で記念會を開きライト兄弟の偉功を讃へると共に弟オルビルライト氏に記念品を贈呈するはず所澤、立川、大阪等でも記念飛行その他が行はれる

體育ダンス申込は廿日限り

希望者はお早く

わが社主催、わが國體育ダンスの第一人者朝鮮部太郎氏の體育ダンス講習會はその講師の權威あると、その講習科目の精選されてゐることゝに當局の保健當局に關係するものの必ず申かねば、他よりも一歩を進めるといへはれてゐるので續々申込しきりに到つてゐるが締切はいよ〳〵廿日まで切迫して來てゐるので、この際希望者は一瞬も早く申込まれたい、と

この大講習會を聞きのがすことになりはしないかとはれてゐる。本府保健課長でも、學務課長もこの講習會の有意義なるを說し、一人でも多くの教員を選ばれたる教師がこの講習會に參加する樣にといつてゐる

北海道の大風雪

列車は大遲延

【札幌十七日發電】十六日朝來北海道地方一帶に大風雪襲來し午後二時列車は大遲延、各所で收容した

騷擾罪として檢擧の方針

宮崎市の騷擾事件で

【知事から内相への公報】

【東京電報】宮崎縣知事から内務大臣宛公報=宮崎市は市役所移轉問題で十五日午前十時頃から市公會堂に市民大會を開催し群衆約一千五百名の示威を受け、決議を議決し後群衆は四ケ所に分れて市内の各所で騷擾を起し午後四時半頃ガソリンポンプ六臺を以て遂に暴徒とし人家等に放火しなほ消防組は總出にて所轄署に警戒せしめたるを以て騷ぎは一先解散しなほ治安に就ては嚴重警戒を命じ午後六時より警官を動員し、群衆の解散を命じたるに群集は漸次解散したるが消防組はその後家宅侵入の騷擾をなし、警察の一部を破壞し、四臺の自動車ポンプを使用し放水し、消防組の一部を檢擧し、騷擾事件として十六日より騷擾罪として大檢擧を行ふ見込である

龍山署緊張す

帝輪事件か

十七日の朝京城市帝輪會で龍山署管內の後一家は突如入つた吉田司法主任と刑事の後を追ひ何れかへ出張したる處大した事ではないと一笑に附してゐるが帝輪事件に關聯して何らかの目星を附けたる事ならん

正午まで二百四十名

檢擧收容

【宮崎電話】宮崎縣の暴動事件に關していよ〳〵大檢擧の方針をたて騷擾および器物毀棄罪の名において取調べに着手十六日正午まで二百四十名を檢擧した

レヂーメード歳暮大賣出し
付品景
自十五日
至廿五日
南大門通二　富田屋洋服店

濟州島の火事

國士中野辰夫氏事務所濟州島城山警察署管内の自動車車庫から出火し五戸二棟を燒き九時三十分鎭火した原因は運轉手の過失で損害二萬二千圓であつた(慶尚局電)

十五日午後八時四十分全羅南道濟州島[illegible]

五時半頃根室大[illegible]風速三十六メートルの大暴風雪であつた、このため電話の通路不通となり列車は吹雪のやむを待つて一時間二十分運轉した、吹雪の被害多大の見込

市收入役、助役等も交る

【…電報】今回の疑獄について問題の檢事局が警察當局と協力して關係者を召喚取調べ中であるがその中には宮崎市收入役當島治一郎、同財務課長久保田初巳、宮崎市[illegible]

問題の金で避寒旅行

愈々實現しさうな府議の臺灣行き

京城府協議員が府費で觀光旅行をするため三千圓の豫算をとつてゐる事は府民の間に相當批難の的となつてをり、然げつゝ旅行に府費支辨の可否が論じられてゐるが、府協議員間では同旅行の計畫をすてず、十八日この相談のため府協議員茶話會を開いて愈々行きについて打合せる事となつた府協議員中にもこれに反對なる人があり府民の金で避寒旅行はけしからんと論じてゐるが、大多數は賛成で、正月を利用して遊行きに賛成で、同旅行は今後相當の議論を生むものとみられてゐる。

中川八段逝く

【東京電報】日本將棋聯盟の元老八段二代目中川八郎三郎氏は腎臟炎の爲十五日午後三時半本所緑町の自宅にて逝去した享年六十歳、氏は茨城縣土浦の產で幼少より棋を好み十六歳ですでに二段となり名將關根四天王の一人となつた名人である

自動車と列車の衝突

三名は即死、三名負傷

忘年會歸りの奇禍

【門司電報】十七日午前一時四十八分鹿兒島本線久留米部川、渡瀬間の十六號踏切にて大牟田市明町松島主吉、有田萬吉が乘つた自動車と上り二十二列車と衝突し自動車は大破し運轉手清水清(二七)大牟田市吉町妓樓木トミ子(一七)熊本縣玉名郡荒尾三井社員森岡末雄(二五)は即死、娼妓森松ハツエ(二一)娼妓内田フジエ(一七)重傷、玉名郡荒尾村三井社員森山政秀は輕傷を負つた、列車はブレーキ故障で運轉不能となり電信電話も不通となつた、森岡は高工出身森山は九大出の工學士で二人とも將來有望で青年である。當夜は忘年會がありその歸途この奇禍にあつたものであると

後藤伯と相馬事件

十七年間に亙つた驚くべき相馬家の大秘事、今度後藤伯の公表で非常な事實が明白となる。探偵小說のやうな事實の連續、講談倶樂部新年號に發表大變な評判である。

ラ式戰で鐵道優勝

京電とは引分

京城ラグビー蹴球聯盟リーグ戰本年掉尾の決戰たる、鐵道對京電ラ式蹴球戰は十六日午後二時より京城運動場に於て開始せられ鐵道軍キックオフにはじまつた。

▲前半戰
鐵道軍の攻勢鋭く五分にて京電のオフサイドで鐵道フリキックとなり名古屋キックボール入り三點となる

▲後半戰
右コーナ、ラインアップからスクラムに出たボールを京城拾圖して、トライ三點すペナルテ、キックなら了三點にて同點となつたが、鐵道軍約五ヤード迄押出して一步一退であつたが、京電盛り返し肉迫戰となり、終にタイムアップ三對三で無勝負となつた結果本年度京城ラ式蹴球聯盟戰では鐵道蹴球部優勝となつた

京城ラ式蹴球聯盟成績左の如し(京電軍)

▲鐵道三勝一引分
▲京電一勝二負一引分
▲本府二勝一負
▲京中二勝一負
▲龍山四負

(鐵道軍)		(京電軍)
福田 崎田	F.W.	々木 林 賀 中 石 岳 谷
田中 尾		
大名	H.B.	須 松
大 松	T.B.	曾我
金	B.F	金

城大、深堀優勝す

全鮮卓球戰

既報の如く京城運動具商會主催第二回全鮮卓球大會は十六日午前九時から太平通りキリスト教青年會講堂に於て盛に催され結果全鮮の覇權は深堀(城大)の獲得する處となつた、六回戰以後の成績左の如し

▲第六回戰
間三―一山本
原三―〇高山
谷三―〇渡坂
堀三―〇佛原

▲準決勝
間三―一石谷
堀三―〇小原

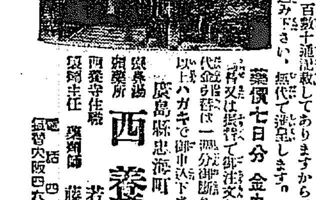
▲決勝
堀三―一佐久間

御贈答用品大賣出し
歳暮の御贈答用品を全階に陳列致してあります
贈答品
螺鈿製品各種　高麗燒各種　神仙爐　石鍋
木製品各種　松の實入菓子　人蔘　松の實　人蔘エキス
風呂敷　タオル　パカチ製品各種　鶴の箸
京城　朝鮮館

土地高燥眺望絶佳
常盤旅館
當館豫て三層新築中の處落成仕り候間御入京の節は是非御來宿の程願上候
京城南大門通三丁目
大阪朝日新聞販賣店向入
電本四〇七〇番

強くて使ひ心地のよい
特許實務算盤
特許算盤ブラシ
本ブラシの内部より白き藥品逐次に出で球を圓滑に快ならしむ
本品の權威
完全なる金具付にて絶對堅牢なる又ゴム脚付なれば硝子面にも靜置安定す
カタログ贈呈
大阪市順慶町
和田算盤店營業所

鼻病の惡い人は西養寺の療鼻湯を服用なさい
鼻病良藥
鼻病は……恐しい腦病の原因
鼻に熱が出て、しきりに鼻水が流れる。鼻がつまり匂ひが分らぬ、鼻茸が出來る、風邪から蓄膿して、臭い膿が溜り、頭痛苦しく、記憶力惡き人々は、早く鼻病を治さないと、遂ひに恐しい腦病や肺病等になる危險がありますから
鼻病に……合理的な方劑
効果顯著にして、信頼するに足る鼻病藥としてかつて大阪毎日新聞產業欄に紹介した、西養寺の療鼻湯を一日も早く御服用になつて、全快なさい。本劑は朝鮮人蔘を主成分として、諸種の鼻病良藥を配劑して人體の元氣を充分鼓舞し、血行を完全せしめ、此と同時に鼻中の惡血を排出し、鼻中に集溜して、炎症を起し、鼻茸となり、蓄膿する病毒を驅除して、自然に鼻病を全治せしむる良藥であります。
鼻病に……苦しむ人々の大福音
ハガキで御申込みになれば「療鼻の友」と云ふ藥價四十錢の美本を無代進呈します。此の本には鼻の生理作用、内服治療法、療鼻湯服用者が永年の病苦を除き、非常な喜悦を送示せられ、心からの喜びである全快禮状及報告書を、百數十通記載してありますから、今スグ無代で御申込み下さい。
藥價七日分 金九十錢
送料又は振替で御注文して下さい代金引替は一週分御斷り、二週分以上ハガキで御申込下さい
廣島縣忠海町
療鼻湯本舗 西養寺
西養寺住職 藥劑師 若林豊圓
藥劑主任 藤原光俊
電話四四番
振替大阪四六四四一番



鼻病の人に施藥する西養寺大伽藍

全鮮音樂舞踊二藝一人投票得點表

百票以下省略

【十七日整理の分】

投票用紙はハガキに限る

●注意〔一枚のハガキには被投票者一人に限り連記投票は無効〕

箏曲

五一三二票　府内旭町一　生田流　菊井ツル枝（心井改）

四三二七票　府内元町一　生田流　菊茂綾子

一〇六四票　府内大和町　生田流　太田與志

八九一票　府内櫻井町　山田流　園田松葉

九〇九票　龍山鐵道官舍　生田流　高井綾子

七二三票　府内大和町　生田流　三澤哲子

五八七票　府内旭町一　生田流　佐藤靜枝

五五五票　府内北米倉町　生田流　村瀬敏子

四九二票　大田春日町　生田流　前露梅十

二一五票　諒洞　生田流　中村鶴子

一六〇票　平壌山手町　生田流　深江蓉子

尺八

二二四〇票　花園町　都山流　小原令馨

二一二二票　府内三坂通　都山流　田村令晴

一四七三票　府内太平通二　都山流　鈴木晃昇

一〇九九票　府内並木町　都山流　一丸由山

九五二票　府内旭町　都山流　佐藤令山

六七七票　旭町一丁目　琴古流　阿部文雄

六七二票　府内苑南洞　都山流　渡邊融山

五八四票　新町　上田流　橋本尚堂

五六五票　黄金町二丁目　上田流　森田仙堂

五四一票　府内黄金町三　琴古流　松本正風

五二九票　大田春日町　都山流　島原帆山

五〇五票　府内太平通　琴古流　飯島剛

四二四票　府内壽町　都山流　佐藤共山

三三〇票　漢江通十一　上田流　澤口巣仙

三〇九票　水原　明暗本流　明暗弱山

二一六票　櫻井町　琴古流　松本蘇泉

二一一票　琴古流　古本勒陽

一六三票　壯洞町　上田流　岸川仙翁

一三二票　府内壽町　琴古流　小澤虎雄

一一九票　並木町　都山流　野原北陽

一二七票　南米倉町　琴古流　山崎陽濤

一七一票　漢江通三角通　上田流　へ盛仙玉

筑前琵琶

二三三九票　花園町　旭流　江藤旭菖

八二八票　府内舟橋町　旭流　岸川旭澄

五六七票　府内元町一　八洲流　尾田旭鳴

五二六票　元町一丁目　旭流　柳下旭旁

苑南洞二二三　旭流　荒井旭春

四〇八票　府内本町四　旭流　中村旭里

二七七票　旭會

ハーモニカ

一〇七一票　岡崎町　中村覺

九四七票　大邱府町　張炳寅

八四八票　鐵道局官舍　高木博

六一五票　府内黄金町二　赤峰重太郎

四八七票　府内旭町一　中村覺

三九二票　金泉郡牙川面　佐伯順一

二九八票　府内本町三　蒔田辰三

二三六票　南大門通二丁目　安達光勇

二一五票　江村守夫

浄瑠璃

一〇二八票　市内本町通　大和家　島之助

三一九票　南大門通り五　高田二光

ピアノ

九八二票　喜樂館内　中村勇太郎

六三六票　黄金町六丁目　五十嵐悌三郎

二一一票　金永煥

長唄

八六四票　杵屋六佐津

七〇四票　本券番　その次

三三〇票　府内旭町一　本券番　桃太郎

三一一票　佐和小七郎

二一〇票　大和町三丁目　倉田忍

薩摩琵琶

七五七票　府内元町　錦心流　齋藤綺水

七二九票　府内三清洞　錦心流　金永吳水

一五三票　府内元町　錦心流　松井清水

一二一票　府内岡崎町　栗田可水

セロ

七四三票　本町二丁目　渡邊久吉

謡曲

五一四票　府内南大門通　觀世流　小林萬鎌

三五八票　府内永樂町二　喜多流　岡忠雄

三〇九票　府内花園町　生流　五十嵐□

二三〇票　漢江通り　寶生流　岡田具

二〇五票　並木町　梅若流　柴田松波

獨唱

四九二票　府内大和町　三井稲子

歌澤

二〇一票　府内新町松助事　歌澤芝路補

落語

二三八票　府内櫻井二町　曾我□子

一七票　府内龍山元町　池田哲

二二〇票　櫻井町二丁目二〇　安藤始

四八九票　府内浪花館内　柳亭燕路

ヴァイオリン

二八〇票　府内大和町　大場勇之助

二六八票　府内喜樂館　田中朝鳥

浪花節

三二一票　水原高等　露中若之助

一五一票　城大豫科　大和正己

一二四票　和泉町　桃中軒友丸

俚謡

一八一票　正則工業道乃師　釜山辯天町三　濱田北堂

清元

一四四票　本券番　太

一三七票　本券番　多

舞踊

一二七票　本町四丁目　和田文子

一一七票　龍山元町　池田哲

本社主催　忘年演藝大會

本月末に開催—詳細は追って發表

親しみ深きクリスマス【一】

朝鮮ホテル支配人　酒井順一

年月の廻りはまことに、箭の如しといふ通り花の春綻ぶ、秋の過ぎたこともいつしか、早や師走の寒空に行交ふ人の面にも足並にも年内余日少きあわたゞしさがうかゞはれ、喜につけ憂につけ人の心もせか〳〵しく他を顧みるゆとりを缺ぎ勝の歳暮に當り『クリスマス』の存在は、何といふ暖かい親さを以て諸人の胸底に愛の燈火を點して與るとだろうしかもそれがキリスト教を信ずることの有無に拘らないのが一層に嬉しい

けれどもわれ〳〵はそのクリスマスなるものが何であるか、そしてどんな起源を有つて居るかといふ概念位は知つて居たいと思ふことは『クリスマス』を口にする誰の何人も考へる處でありませう◇

私等ホテル屋としましては毎年行事中の重要な一ッとして、宗教的には兎に角多少の内面的意義と華麗な外面的装飾とに商賣氣を離れた努力を傾け以て近代人の風潮と嗜好に合致せしむるよう苦心研究をしてをります關係上クリスマスの何たるかを知らむとする心持ちは頗る大なのでありますが往古にわたり神話、傳記、歴説、推測の多種多様なる、殆んど一様の系統では到底その眞をとらふること困難で、盲者の象評に終るのでありますクリスマスを研究することは究竟において即ちキリストの研究となりそれは宗教學上の大部門として中々一朝一夕の問題でありませんが朧氣の跡を少しくたどつて、その起因並にこれに關聯する若干の興味事項を掲げ最後に私のホテルの大小提灯の火をてらしてクリスマスの夜を皆さんと共に娯樂の雰圍氣に逝送したいと考へるので御座います

救世主キリスト降誕祭の起り

クリスマス（基督教におけるキリスト降誕祭）の歴史は又公現節の歴史と非常に密接な關係があります

『公現節』APIPHAMIA エピファニー　これは耶蘇公現の三大事蹟即ち『博士の禮拜』『耶蘇の洗禮』および『カナにおける最初の奇蹟』を祝する教會の祝節で一月六日に行はれたのであります、そして今なほローマカトリック教會、ギリシヤ教會、新教の諸教會で行はれて居ます。第四世紀の頃東教會はこの日に、耶蘇の洗禮および誕生を祝し、西教會は十二月廿五日を以て耶蘇の誕生を祝したのでしたが第五世紀に至り西教會の慣例は東教會の中に廣まり、東教會の慣例は又西教會に波及したので遂に両教會共十二月廿五日を以て耶蘇誕生節となし、一月六日を公現節となし『博士の拜禮』を祝することにしました日本のローマ教會では法王の許可を受けてその次ぎの日曜日に公現節を行ひます

出しプロテスタント諸派では耶蘇誕生節の外公現節を行ひません

『復活節』（イースター）耶蘇復活記念の祝節で降誕節と共に基督教會の『最も喜ばしき日』として祝されます

英語はサキソン語OSTA、OR EOSTRE獨逸語のOSTRE即ち『春の女神』の名より出て居ます

佛語Paquesは猶太人の逾越節Pasch節に關係をもつて居ます

初代教會ではパスカはキリストの十字架にかけられた紀念の祭日でありましたが第二世紀（又は第三世紀）以後は復活節を併稱し、後復活節にのみ限らるゝことになりました。初代教會ではこれを守るに一定の日がなかつたのでしたがニカヤの會議は一定の日において、これを守るべき事を議決し、春分又は春分の一日後に來るべきいはゆる逾越の月の第十四日の直後の日曜日を以て復活節とすべしと定めました春分は三月廿一日に當たるを以て復活節は三月廿二日より早かるべからず又四月廿五日より遲かるべからず、といふ譯です古代の教會は嚴肅にこの祝節を守りローマ教會においても今日なほ嚴格な儀式に從つてこれを守つてをります歐羅巴のプロテスタント教會は一般にこれを守り、監督教會およびルーテル教會は殊に盛りであります

英國の非國教會およびスコットランドの長老教會はこれを守らざりしが近來米國においては諸教會共漸次これを守る様になりました

堅山坦の個展に就いて

多田毅三

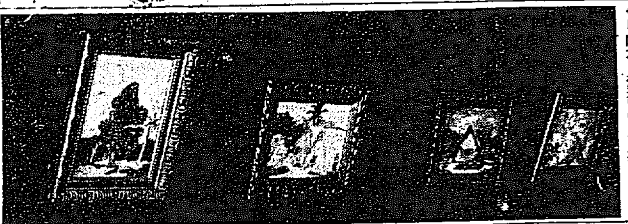
南洋に滯在してゐる堅山坦の小さい作品が來たので同好の人々によつて坦の個展を十六日から三日間長谷川町の京城ビルで開催すると になつた作品は僅に廿點たらずのスケッチ板ばかりであるが、皆彼が小笠原或はサイパン島における近作ばかりで南の國の島の情趣にあふれるものばかりである。

×

幼少の頃から日本畫といはれる趣式に親しんで來てゐる作者はとつて油繪具を用ふる事は何等か損失が豫想されるのであるが、その作品を見ると可成りな功績が認められるのである。サイパンといふ一小島の生活の或る一と日の夕暮に照されながら地上を眺めてゐると遙の遠くの海からは荒の黒雲が迫いて來るのではないかといふ不安を伴ふ空模様のものや、常夏の國の潮風のスガ〳〵しい白い浪を乘る土人の女、晴れた潮風の空へ洗濯物をひるがへす土人の女、カッと照りつける茅屋の傍を横切る土人の女、蒸し返す夕燒々空にサラサラ揺れを鳴らす椰子樹の並木、南の島の礁湖のトタン屋根、皆異國情緒の濃い詩情豐かな風景ばかりである。」

◇

その芳醇への憧がれの旅へ上つた坦にあり、白光プラチナを愛する彼の趣味性を、南の島の明るい風光にはめてこの二十點の小品を織出してゐるのが見える。技法的な見解からすれば何うしてもこの畑違ひといふ處の距離だとか趣味といふ常識的な立場から異論がさしはさめるであらう。



◇片山坦氏洋畫展（京城ビルで）

新化粧法

――背い顔と痩せた顔は如何すれば美しいか――

◇青い顔の化粧法◇

顔色の青いといふ事は中には生れつきの體質からくる人もあるが多くは病氣の爲かさもなくば營養不良のため、又は食物の不消化に原因する。その内病氣から來てゐる方が一番多いといはれてゐるが顔色が青かつたら第一に病源を確して適宜の療法をする事はいふまでもないが食物の消化に注意して便通をよくすることも美容上必要な事です。化粧法としては顔の青色をかくす爲に無理に紅色の化粧品を用ひる事は避けねばなりません。かへつて青い皮膚と白粉の色との區別がはつきりついて日光に當たつたりすると獨り不快の感じを現します。殊に白色の白粉は青白さを助長する様になるからごくうすくつける事が肝要です。肌色肉色の白粉がよい。頬紅も白粉をつけてから用ひずに最初洗顔の後にクリームをつけてから眼の下から頬く薄くつけ白粉はその上につける様にすると生き〳〵した自然の赤味が現して來る。口べにやもあまり濃くするとかへつて顔の青さを目立たせるからよくない

◇痩せた顔の化粧法◇

顔の痩せた骨張つた人は年も老けて見えるし活々とした感じがしないものです。かういふ人の化粧はどうしてその缺點を補ふかといふと頬紅と白粉によるのでふくよかな豐さをどこにも見出せないものです

風邪の原因と豫防法

高く見せる事を上手に應用してゆく事が秘訣であります。顴骨の上に紅を濃よくなして顴には少し濃い目に白粉をつけると全體の感じがあるふくらみのあるやさしい顔になります

◇

蛙は全身の三分の二は皮膚で呼吸して居りますから、頭だけ殘して身體に油を塗つて置きますと、直ぐ死んでしまひます

△

よし、人間は蛙ほどではないにしましても、肺でする二百分の一位の呼吸は皮膚の汗腺と申しまして汗の出るところで行ひます。

この孔は手孔とは異りますが、手孔と同様に寒さに逢へば小さくなり、暖かいと開きます。

◇

今まで開いて居たこの孔が、急に風ひかゝつた寒さのために小くなつたとしますと、皮膚でやる呼吸が殆んど出來なくなりますから、今まで皮膚でやつてゐた分までも肺が一手に引受けてやらなければならなくなりますから、肺は非常に重荷を負はされたことになり非常に疲れます

◇

で結局肺が疲れのために弱くなり作用が鈍つて参ります。その時若しそこに風邪のバクテリヤがゐるとすると、それから出す毒が身體を廻つて熱が出ます。肺炎や肺病のバクテリヤがそこに居ればそれも待つてゐましたとばかり非常な勢ひで繁殖しますから、病氣は益々重くなるのであります。

◇

けれどもこれを防ぐには日常の皮膚の鍛錬ひとつで心配はなくなります。平素から冷水摩擦をしたり、朝晨の習慣をつけたりして急に寒さに逢つても皮膚の孔が小さくならぬやうにして置けば安全です。さもなければこれからの寒さに向つて急に皮膚を寒くしないやうに注意することです。

中央館

（十七日から）現代人情大時代劇『親子鳥』全八巻パラマウント特作『グリート』全十巻

東亞倶樂部

（十八日から）時代劇『雲井龍雄』全十巻洋劇『白牙に剣りて』全△巻

邦樂代會

邦樂のあらゆる種類を網羅して今回邦樂八代會が設立され第一回の演奏を十六日午後六時から龍山元町二丁目龍山莊で行ひ聽衆五百有餘名を得て盛況に午後十時半閉た

JODK　プログラム　十二月十八日（火曜日）

午前一〇、三〇　氣象概況、各地天氣豫報

同一一、〇〇　料理獻立、日用品値段

午後〇、三〇　家庭講座　丘宗之助

丘氏は非常な多忙な為まだ演題も定つてゐない丁度病氣の…

同三、四五　ニュース

同六、〇〇　童謡獨唱（ソプラノ）　清水吹子

一、シルテル作小島綱

二、中山晋平作兵隊ごつこ

三、ロシヤ民謡秋風

四、同ふたりせつかち

五、中山晋平作かやかり

ピアノ伴奏　清水幹三

清水吹子さんは京城唯一の童謡民謡の歌ひ手でこれまで屢々放送によりファンの耳に親しみが深いM、Sフラウエンコールの中堅で伴奏者は夫君の幹三氏である。

…んでゐられるが明確は押して出られる事となつた。家庭婦人の爲に何んな有意儀な話であるが只題が定つてゐない事が遺憾である

同六、二〇『日淸戰役紅瓦港臨回想談』帝國在郷軍人京城分會長　野坂清成

明廿九日は日淸戰役紅瓦港の激戰記念日で三十五年を經過した今日ではともすれば我々の頭から忘れられやうとしてゐる、當時この激戰に參加された野坂氏がその回想談を試みられ當時を語られる事になつた、定めし聞きものであらう

『松廼羽衣』

常盤　天女　文の家小喜多

白龍　同　久子

三味線　芳本芳奴

この曲は明治卅一年一月五代目菊五郎の爲に三代目河竹新七が書卸したもので謡曲の『羽衣』を常盤津化したもの節付は岸澤式佐、本夕の演奏は本券番切つての常盤津やさあるからこれまた聞きものであらう

浪花節『安中草三郎』第二席　東京　早川辰燕

草三郎は五十嵐を盜み主人を助けて自分の罪惡がばれ前に心にもない惡口を言つて無理に主從の緣を切り主人仇へ保出を討たんがために旅立つ然しこの前に恒川夫婦は久保出を討ち、その罪を如何に町奉行に申出ず可きか押問答の所へ草三郎かけ來り自分が一身に罪をかぶつて町奉行へ申出る

ピアノの獨奏　金永煥

シェッ作愛の訪れ　MESSAGE LOAEPOLKA. BYSUDDS.

外一曲未定

金氏は定評のピアニスト今京日一萬一人投票で異常な人氣を拍して居るこの時氏のピアノソロは又別な意味で面白ひ、稀に放送するのでファンの期待が大きい、今年が二度目のソロである

同八、三〇　ニュース

同八、四五　歌詞獨吟

劉琴短簫獨奏及合奏

短簫獨奏　崔貞姫

短簫　趙東奭

杖鼓　池龍九

同九、四五　時報、氣象概況、趙東奭

日プログラム發表

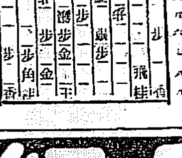
ラヂオ體操　橋本茂雄

將棋新手合（四）

於東京市日本橋區蠣殻町一ノ四　滯西木將棋所

平手　先▲三段　志澤侍吉（東京）　△三段　樋口義雄（東京）

（圖は前號指了の局面）



持駒▲志澤氏　歩歩歩　△樋口氏　ナシ

△六五歩▲二四歩▲同歩△同歩▲二一飛▲三一金△二四飛▲同飛△同飛成▲二五歩▲同桂△三三歩▲同玉へ以下次號

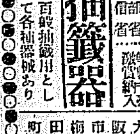
（後手）銀損となつたので、二四飛と拾つて決戰策を持つたのである。

（先手）同飛は當然の交換である

（後手）三五飛と打つて、敵飛に交換を挑むのは常然の手である

（先手）三歩と打ち、敵王を追ひ詰めたのは鮮やかな手である。

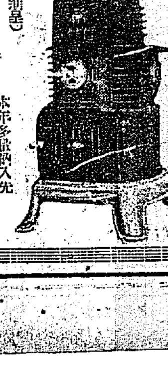
皮膚科　淋疾　黴毒　生殖器病　京城明治町二丁目（浪花館東）　塩井医院　電本三〇九〇



世界各國專賣特許　能勢式廻轉　抽籤器　司法省文部省遞信省御用　百般抽籤用として各種器械あり　大阪市柳田町　東洋製抽籤器作所　電話北七五八八　振替大阪二七四四番（型錄送呈）

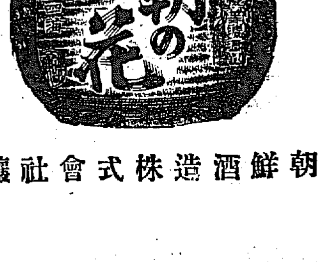
月經　特殊流經劑　レスノリン　月經閉止四五ケ月以内に確實の流經作用を以て容易く安全に應用の目的を達する特殊の効力を有す　藥價一瓶參圓五拾錢　送料四拾五錢　説明書三錢切手添申込進呈　發賣元　大阪市北區曾根崎一丁目　常盤藥院　電話北四五三番　振替大阪六〇三二番（各地有名藥店にあり品切の節は本院に直接御注文を乞ふ）

暖爐界の最高權威　ドンナ有煙炭でも絶對無煙!!驚くべき完全燃燒装置　國立燃料研究所熱効率試驗濟　特許ノ取ケタル國名　日、英、米、伊、露、獨、支各政府　フクロク　ストーブ　（詳細カタログ進呈）

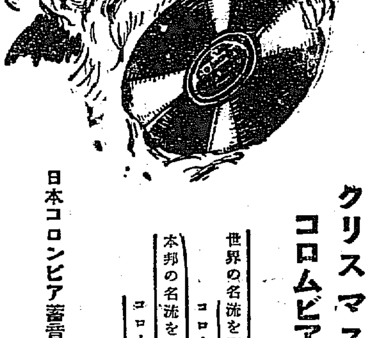


取扱簡易　優美堅牢　價格低廉　燃料經濟　無煙無臭　溫度調節　本年多數納入先　陸軍省、海軍省、鐵道省、遞信省、各官衙、各學校　總數五萬台納入　朝鮮總代理店　釜山府富平町二丁目　福原鐵工所　電話一〇七二番　振替釜山一〇七二番　各地特約店至急募集す御照會あれ

大藏省主催　昭和十年十一月　全國酒類品評會　優等賞受領　銘酒



見よ！半島釀造界空前の榮冠　最も雄辯にその品質の優良を語る　朝鮮酒造株式會社



生きた實演其儘　ヴァイタ・トーナル電氣吹込　クリスマスの喜び!!　コロムビア・レコードの團欒　世界の名流を網羅せる　コロムビア洋樂レコード　本邦の名流を集めた　コロムビア邦樂レコード　日本コロンビア蓄音器株式會社　ニュー・プロセス―針音のないレコード

昭和三年の財界を顧みて(十三)

躍進せる朝鮮綿布(上)

綿布 朝鮮內における綿布消費の大勢は年々增加の傾向をたどつてゐるに拘らず本年は昨年に比して大差はないとせられてゐる。それは鮮內各地の旱水害により購買力が減退した爲にほかならない。從つて今年はこの傾向を見て取つた內地の紡織工場では全然朝鮮向きの商品の生産を全然して仕舞つたものがあり、全廢しないまでも全減したもの、或は生産品の仕向け地を滿洲方面に變換したものなどもあつて、內地からの粗布移入は非常に減じた。これがため十月末の移入高は昨年の四萬九千二百四十三俵に比し九千百俵を減じて四萬二百三十三俵に過ぎなかつた。然し一時價格が暴騰したのも不自然な人爲的の騰落からばかりではなかつた。

鮮産綿布擡頭 この內地品の移入減に反して、消化を激增したのは鮮內産品である。それは一に鮮産品の用途擴張の結果にもよるであらうが、主要な原因は近ごろ鮮內産品の品質が非常に向上して來て內地品の聲を壓するどころか或る種のものは內地品をはるかに凌駕するに至つた爲である。

鮮産綿布昂騰 鮮産品の聲價が認められるにつれて價格も漸次騰貴して來た。本年一月頃は東洋紡の製品粗布三エーと鐘紡の製品三龍との値開きは一俵十六圓の幅があつたものが昨今に至つて三、四圓程度にまで接近して來てゐるし、金剛山に對して長波本年初頭二、三圓方の下鞘にあつたものが最近に至つては逆に二、三圓方の上鞘といふことになつて仕舞つた

增産擴張相つぐ かく鮮內産品が販路をひろげはじめたので、鮮內紡織界はいろめき立つた。まづ釜山の朝鮮紡織は紡織機八千錘の擴張により增産しうる綿糸が年に約つて小俵で約二萬俵これを自社の織機工場に供給するほか鮮內各織物工場に供給しはじめる。朝紡自體は今まで夜間操業を見合せてゐた織機を十月二十日から晝夜運轉として全能力を發揮するに至り、これにより同社は從來に比し約三分の一の生産能力を增して、年額二萬八千梱の粗布を市場へ送ることになつた。また永登浦の京城紡織が從來の百二十臺に千百臺を增して十一月中旬から二百二十臺とした爲年額約五千俵の能力にまで高められ、これに現狀維持ながら木浦朝鮮棉花の二百臺、この生産力年收に四千俵とを加へれば朝鮮內で一年間に消費する粗布八萬俵のうち約四割五分は鮮産品が充てられるやうになつた

相場の足取り 一方本年の綿布相場も又相當波瀾を見せた。卽ち內地は昨年大豐作を裏切られて三品綿布も暴騰に次ぐ暴騰をし、滿洲外安米棉の暴落、在荷增加で內地は安かつたに拘らず鮮內は各地共在荷薄と[illegible]正相場への彈行良好で內地安をよそに二百五十五圓と生れたが、その後[illegible]問題に當惑し[illegible]相場崩[illegible]騰となり二月二日に至つて先物二百〇七圓五十錢と大底をついたその後內地は米棉下げが出り氣味であつたのでやゝ落ちつき▲二月中旬には支那滿洲方面の買戾しに市況回復して來て、下旬には米棉の續騰で騰强くなり、鮮內も亦在庫不足に內地高もあまり反騰なく、たゞ大手筋の思惑のため三エー買漁りに同製が暴騰した。これで多少各品とも見直したが▲三月に入りて內外の買氣擡頭し、支那滿洲の良好、政局安定氣配等で、チヨ高の趨勢をたどり特に鮮內では粗布と綿布の交換騰要で漸次往き高調となり

鮮銀發行高 ますく膨脹 本年の最高記錄

歳末接近につれて鮮銀券は益々膨脹を見るに至り十五日の鮮銀帳尻は發行高一億二千七百四十四萬五千圓、正貨準備七千七百四十七萬五千餘圓と、前日に比べて發行高二百二十一萬六千餘圓、正貨準備百九萬六千餘圓の增加で何れも年初から今までの新記錄を出現した。右は各銀行の貸出が增加したのと、各官廳、銀行、會社の年末賞與金の需要並に歳末金融に對する地方銀行の資金準備に因るものであるが、今後は地場銀行の歳末資金準備もあつて、二十日頃から府內の眞の歳末資金需要に入るので、この分では一億三千萬圓臺出現も目捷の間に迫り、二十日過ぎには一億三千五百萬圓臺の出現を見るであらうと豫想されて來た

來年からいよいよ 木關特例廢止か 內地と同率で差支ない

草間財務局長は目下東上、明年度の豫算其他稅務關係につき總督府事務局と打合せ中であるが、朝鮮の木材關稅特例撤廢についても協議を進めてをり、大體の議論も[illegible]、いよいよ明年度から實施されることになる模樣であると、しかしてその內容について仄聞する處によれば朝鮮の木材關稅を政府が來議會に提出の豫上率によることは、朝鮮財界の大局の上からも又誠なる負擔を課する危險からも妥當でないゆゑに撤廢に關しては內地の現行率を適用し稅額を見た上で內地と同率を課すべしとの意見もあつたが鮮內木材業者多年の造林計畫によつて輸入材の必要も漸く少らいで來たので今日內地現行率を適用することも改正率を適用することもさしたる懸念なく寧ろ、鮮産品保護の立場から內地同樣改正稅率の適用を見るべき模樣である

金解禁問題で 對外爲替强調

【東京電報】金解禁問題は過般經濟審議會特別委員會が金解禁促進決議を容れ强調の趨勢を示し、海外市場も之を反映してニューヨークの對日は四十六ドルまで引返したので、正金も十七日建値を對米四十六ドル丁度、對英一シル十ペンス四分の三と引上げて之に追隨したが當日市場レートも堅調氣味作ら氣配强調、越末より一ポイント方昂騰し十二月ものは正金建値買に對し賣手は半ポイント安であつた

滿鐵の信託 井上氏の社長說

【大連電話】大藏省で審議中の滿鐵の信託會社は在京中の山本社長が東京までには認可を得る模樣で當局と折衝中で近く其の指令に接する模樣であるが新會社の社長は中現經理部長說がある山本社長は內地より銀、或は信託會社の專門家中より詮定する方針で目下井上準之助氏に交渉中である文幹部級には成るべく現滿鐵社員を以つて之れに充てるべく既に社長の肚では決定されて居る模樣である

來年度の春肥資金 割當決定

昭和四年度農事改良低利資金春肥貸出高は六百三十萬圓となつてゐるが總督府にて決定した各道への割當額は左の通りである

京畿道	五十一萬圓
忠北	三十四萬圓
忠南	三十五萬圓
全北	百三十萬圓
全南	五十八萬圓
慶北	五十六萬圓
慶南	六十一萬圓
黃海	五十八萬圓
平南	十六萬圓
平北	八十四萬圓
江原	二十萬圓
咸南	二十五萬圓
咸北	三萬圓

尙ほ此の內東拓貸出は三百六十七萬九千七百圓、殖銀貸出は二百六十二萬三百圓であるが各道別の貸出割當額は左の通りである

道別	東拓	殖銀
京畿	三二五千圓	[illegible]千圓
忠北	一〇九	[illegible]
忠南	二七八	[illegible]
全北	四九〇	[illegible]
全南	四二八	[illegible]
慶北	五三七	[illegible]
慶南	二七四	[illegible]
黃海	二六〇	三一六
平南	一六〇	三三〇
平北	七一六	一二四
江原	五五七	二四四、三
咸南	一八七	一三
咸北	一〇	二〇
計	三、六七九、七	二、六二〇、三

京城不渡增加

京城手形交換所調、十二月上半月の不渡手形は四十五枚金額九千五百卅三圓九十五錢で前月同期に比すれば枚數は廿四枚、金額では二千八百八圓四十八錢の何れも增加である

港別鮮米移出狀況

昭和二年十一月より本年十月末日までの鮮米移出高は七百八十六萬石であるが、之れを仕向港別に見ると左の通りとなつてゐる 大阪二百八十二萬石▲神戸八十一萬三千石▲名古屋三十二萬石▲横濱百十四萬石▲敦賀一千石▲門司四千石▲下關二十二萬三千石▲門司博多十三萬七千石▲其他百六十萬三千石 尙ほ積出港別に見ると左の通りとなつてゐる 仁川百六十八萬九千石▲群山百七十六萬九千石▲元山八萬七千石▲清津百九十五石▲釜山百七十一萬七千石▲木浦五十三萬一千石▲鎭南浦九十五萬八千石▲其他三十三萬三千石

鮮銀の還元は永久 加藤總裁語る

【釜山電話】東上中の加藤鮮銀總裁は、池上總監と共に十七日朝釜山上陸、午前九時卅分發列車にて歸城したが、十一月中旬色部大藏省鮮銀監理官が移管後の鮮銀狀態調査のため渡鮮の際『鮮銀正常に還元せるは試驗的のものでなくもその前鮮が暴からぬ時は何時にても東京へ引あげの準備あり』と加藤總裁來鮮當時の聲明を否定した聲明をなせる件につき、總裁は決然色をなし『それは大藏省の下つ葉の役人がいつたことではないか、さもなければ何かの間違ひであらう。苟くも色部君ともあらうものが、かゝることを言明するはずはない。鮮銀の監督權は無論大藏省にあるが、事實上監督權は朝鮮にある以上は鮮銀正常に朝鮮に還元するは當然のことである。この點については政友、民政兩黨でも意見を殘しており、例へ內閣が變つても異動すべき性質のものでない、從つて自分は確信をもつてこの方針の下に進む決心だ』と語つた

歳暮を控へて 砂糖需要振はず 當業者に頭痛八卷

砂糖は歳暮需要期に入り、今頃は例年賣行激增したのが、今年は相場の需要期に拘らず賣行不振を示し、折角の需要期に際し、相場延び悩みと賣行不振のため糖商業者は困憊して來た。この結果內地砂糖會社側では生産制限と販賣協定施設を進めてゐるが、未だに決定を見るに至らず、今年は不振のまゝ越年するの他あるまいと悲觀されてゐる。卽ち目下糖價相場は、東京、大阪、關門共に各社減じ二十一圓以下不變を申合せ、それ以下の市價準砂糖品は買戾すことを聲明したが、市價は二十圓七、八十錢處を保合つてるに過ぎず、京城も十七日各社が二十一圓以下不變なのに市價は二十圓二、三十錢處を低迷し、不冴えであるなど、京城市中相場は昨年同期に比べて三、四圓方安値に拘らず、著しく使用を殺がれて來た。これは本年內地各糖業會社が販賣協定に生産制限を申合せたのが原因、生産限定は遂にまつたが、販賣協定が行悩みのため糖價に影響を來たしたもので、例年にない糖界不振を眺めて販賣者は當分好轉は望めぬと落ち悲觀してゐる

今年の鮮米移出 不振 酒米として歡迎

十一月一日から十二月上旬末までの鮮米內地移出高は七十二萬餘石で昨年の十二月上旬末移出累計に比すれば約十五萬五千石の減少であるこの原因は全く米價にあるとされてゐるが、現在の模樣からすれば十二月末日までは百萬石を突破したといふ昨年の勢は到底望まれず、結局十五萬石程度の減少は免れぬだらうと見られてゐる然るにここに注目すべき現象は本年度の鮮米が特に、造米として歡迎される傾向濃厚となつて來たといふことである、元來鮮米は減收の時に限つて品質がいいとされてゐる▲本年もその例にもれず旱害を免れたと云ふ程に品質が良好である、從つて最近內地の灘五郷を初め各地の酒造米として、品種が揃ふこと、大粒種が多いこと價格が安いこと等の點から一般に非常に歡迎されかけてゐるが、本年は特にこの鮮米の品質がいゝことが更に酒造米としての鮮米需要を激增させしめゝある模樣である

鮮銀帳尻 (十五日)

	單位千圓	比前日增減
發行高	一二七、四四一	增 二、二一六
正貨準備	七七、四七五	增 一、〇九六
保證準備	四九、九六九	增 一、一〇九

日銀帳尻 (十五日)

	單位千圓	比前日
發行高	一、二三六、九九八	增 一二、〇一八
正貨準備	一、〇六六、七六六	
限外發行	一〇七、八六三	增 三、一六六
貸出高	七六六、六三三	減 一八

東京コール (十七日)

翌日拂	五厘五毛乃至一錢一厘
無條件	六厘乃至一錢一厘
普通	六厘五毛乃至一錢一厘

對外爲替 鮮銀建値 (十七日)

倫敦	一志一〇片一六ノ一七
紐育	四五弗八分七
上海	七一兩八分三

海外經濟電報

倫敦銀塊	二六片四ノ一
紐育銀塊	五七仙八分一
英米爲替	四弗八五仙八分一
對米爲替	四六弗丁度
米棉	四十錢安
同	三十錢安
スチール株	一五一弗四分三
アナゴンダ株	一〇五弗四分三

落穗

問題の中鮮鐵道乗務行の一役が朝鮮に居る、といふと體くだらうが、鮮銀の加藤總裁だ▲鮮銀、興銀、鮮銀が大株主で、三行の總裁が建設行の理事となつた▲三行連帶で、流動資金を保付た、關係は深くない▲成行き注目さる▲釜山に上陸した加藤鮮銀總裁、色部監理官が、朝鮮還元は試驗的だといつたのに對し、色をなし、朝鮮還元は當然で、永久的のものであるとは當然▲さもあらう〳〵、總裁就任の當時から、實現を期してゐたのだ▲今度試驗的でもあるまい▲鮮銀久し振りにさやかな正月を迎へる事たらう▲歳末需要期なのに糖價延び悩み、賣行き不振で糖業者困▲需要からいはせば砂糖安は大歡迎だ、▲それにしても商戶三、四圓安では糖業者も浮かばれまい

株式 (十七日)

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鐵	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鐵	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金剛	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金剛	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日步

銘柄	算定	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電興	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期出來高

	出來高	累計
短期	一、三二〇枚	[illegible]枚
長期	七〇枚	[illegible]枚
當日	二五枚	[illegible]枚

大株短期

	賣方	買方
大取	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]
新取	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄		前寄	寄付	大引	高値	安値
大新	前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	前後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

阪地の不良で また下押す

前場 十五日後場仲惱みの觀先、今朝は阪地の變らなき商狀小戾りに寄付きたるもアト阪地の不良を移して結局下押して前場を終つた。かくて十五日後場止に比し京取同事東新九十錢安であつた

双方氣乘らず 小競合で味なし

後場 前場下押しの觀先、場は阪地の小戾しを入れて又跳し結局小競合に後場を終つたかくて十五日後場止に比し京取十錢安東新卅錢安であつた

此處數日は まだ亂高下か

東京が總賣人氣となつてゐるので大阪方は動ともすれば東京方に操られてゐる姿であつた、かくして過日來僞捌引場は順序逆返されてゐたが、今朝は又復東新を中心に低落した、何分目ヶ確たる見定めの付かない相場丈けに此證券付買も出ず從つて地方筋の新注文もなく只地場玄人筋の小競合に過ぎなかつた。かくの如くなので今後最う一段値頭が低下しない限りは買氣も起らず矢張り連日の亂調子を繰返すものと見られた

玉整理までは 立直りは至難

金解禁も支那問題も未解決なので新年の財界に對しても好惡とに明確なる見込みも付かないので一般は概して見送つてゐた、その上東株の業績も閑散續きなので悲觀說も大分高くなりその上倒產を買はれてゐた圜りが現はれ、從つて過米新東に對する賣人氣も次第に優勢となり年末を控へ買方の投物も續出し今朝は又復低落したかくの如くなるも目先これと目ぼしき好材料もないから市場の股も四待出ず薄商を言はれてゐる丈け相場も立直りは至難であらうと見る向もあつた

改名其他で 久原續落す

此度久原鑛業が日本產業と改名したのでその裏面には何か不安が伏在してゐるのではないかと見る筋もあつて過日來投物も續出し遂に崩落の浮目を見た、併しこの間買か埋めも現はれ小戾し以後頭重き狀態を呈してゐたが、今朝は又復投物續出で五十圓の關門も樂々と割り八圓四十錢に崩落した、これは只單に改名による暴落にあらずしてその裏面には相當込入つた事情があるらしいとの噂もあつた

指値物流入で 東新代引激增

今朝は內地への指値物らしい物が流入したので代引玩も激しく增加した、卽ち京取は一千六百三十枚と二十枚を增加したるが大新は八百五十枚と百枚を東新は日歩五十七錢と一錢方引下げられ代引玩も一千九百枚と五百五十枚の大激增を示した

松山逐に投げ 商內は賑ふ

十五日後場は相當荒き狀態を示したので仕手の多くは見送りの姿を呈してゐた、然るに今朝は阪地の小戾を移して下押し迎日來頑張つてゐた硬派の松山も遂に持ち切れず投物を相當出し商內も賑つた、このうち目立つたものとしては東新に對し松山殺、新田の利喰買大林、白菜の押目買があつた、かくて十五日後場の出來高京取六〇〇枚大新七〇枚、東新五七〇合計七〇〇枚であつた。うち百枚以上の手口左の如し

京取 賣方新田四六〇▲買方金秀八七〇 京證三六〇 古川一四〇 松山四八〇 洪殷二五〇 [illegible] 大新 [illegible] 安取 [illegible] 東新 [illegible]

京取配當落

京取市場にては來る二十二日後場から舊新並に京新新に對し配當落として取引なすと

東京現株

銘柄	前場	銘柄	前場
株	[illegible]	錦	[illegible]
新	[illegible]	同新	[illegible]
銀	[illegible]	東拓	[illegible]
新	[illegible]	同新	[illegible]
銀	[illegible]	富士紡	[illegible]
新	[illegible]	日石	[illegible]
取	[illegible]	滿毛	[illegible]

安東株式

	前寄	大引	前引
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米

仁川 (十七日)

	當限	中限	先限
前場(一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(八)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(九)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(十)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場(一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]

今日の手口

新田四〇▲買方田中道三〇立山三〇 新 買方正時五〇▲買方新田三〇 新 買方松山四五〇正時七〇▲買方白樂一八〇 林一二〇新田一〇〇田中道七〇白井五〇市川四〇

本玉 十七日前場に於ける

新規賣出現で 氣崩る 併しアト小戾す

前場 古米見れに買方は嫌氣を催して居る折柄、今朝は阪地先物が九十錢方崩れを演じたので一層買方の投物を呼び當限二十三圓二十二錢中限二十四圓丁度先限二十四圓四十九錢と休日前の止値より十一錢安に寄付き、其八ナ阪地の小戾しを受けて二節は五十錢と小戾しせしも來る三月限から古米を冷遇すると云ふ噂に愈々二月限け古米の捨場所と見る新規の賣物頓に現れ三節四十三、より七節は十錢と賣に氣崩れを演じ賣方の利喰急ぎにアトは十九錢から二十六錢と跳返し結局二十一錢と保合つて前場を終つた

小往來を繰返し 新味更になし

後場 前場氣崩れアト保合ひの觀先、後場は先限二十四圓十錢と前止より十一錢安に寄付きたるも、二節二十一錢三節二十錢と跳返し一時良好を示した併し四節は更に十錢五節十二八錢と崩れ依然保合を繼續した

大した波瀾もなく 平凡に納會か

來る二十日の前場限り納會となる當月限は未だ二千七百石の取組を有するも賣方は古米を渡すべく既に用意されて居り、又一方の買方に於ても先物に向聚いて居る關係上賣方が渡す丈けの米は受取る事に態度を決めてゐるので此の上大した波瀾もなく結局平凡なる納會と見られてゐた

値頃の買進は 考慮を要す

前年の買收に比し本年は內地米で約七百萬石の減收は最早疑ふの餘地だにないにも拘らず相場の當限の居所は前年と大差なきのみか當限の如きは既に前年の安値を下廻りすなど全く不思議と云ふより外ないと然し是れを米其物の實情から考察すると今は價格の問題より量に支配され易き時代として日々出廻つて來る米が旨く捌けない以上其分は自然價格に影響して來る事は免れない、殊に本年は何所も古米の潤澤で思惑者は惡く渙分難に陷り此的定期にでも當限いで損失の加重を未然に防ぐの外なき狀態となれる事に想到すると此邊未だ眞なる値ぶは大に考慮を要すると云ふ玄人筋が多い

古米は 八方塞りの形

現在古米の取引狀態を見るに內地からは昔目白進んで來ず又地場の精米筋は白米に混合すると取引の信用を落す憂があるので例令相安に出來ても一切買控へとなつて居るので目下の所古米は八方塞りと云ふ形に陷り定期にでも賣繋いで處分するの外なき狀態であつた

古米の不安で 人氣益々惡化

今朝阪地は丰堅き商狀を維持せるにも拘らず當所が更に不勢を演じたるは古米兎れに依る小口買方の古米投げから來た事は勿論、來る三月限より當限すべき新米の格付に對し古米は出狀から見て多少從來より格付を冷遇する事となる模樣なので若しそうなつた場合は二月限が愈々古米の捨場所となるかも知れないと云ふ不安を生じ嫌に一層人氣を惡化するに至つた模樣

◉東京 ◉大阪 ◉兵庫 ◉下關 ◉桑名 ◉釜山 ◉大邱 ◉群山 ◉大阪棉花 ◉大阪綿絲 ◉横濱生絲 ◉神戸銀 ◉現物砂糖 ◉大阪砂糖 ◉京城手形交換高

市場		前場	後場
東京	當限	[illegible]	[illegible]
東京	中限	[illegible]	[illegible]
東京	先限	[illegible]	[illegible]
大阪	當限	[illegible]	[illegible]
大阪	中限	[illegible]	[illegible]
大阪	先限	[illegible]	[illegible]
兵庫	先限寄付	[illegible]	[illegible]
下關	先限寄付	[illegible]	[illegible]
桑名	先限寄付	[illegible]	[illegible]
大阪棉花	先限	[illegible]	[illegible]
大阪綿絲	(二十五センチメートル)	[illegible]	[illegible]
横濱生絲	先限	[illegible]	[illegible]
京城手形交換高 十七日	枚數 金額	四、七三四枚	[illegible]

京城市中標準値 丸キ四等新米 二五圓二〇 白米御値(百キロ) 一九圓五〇 仁川一等白米 二七圓三〇

大阪期米當限 [illegible]

仁川正米增加

去る十五日現在の仁川在米高は前週に比し二萬二千三百三十一叺を增加せるが、これは當地の渡米として群山より古米が廻漕せるものと新米が賣行不良のため庫入なるものが現はれた結果であると因に現在高の內譯左の如し ▲合格米新二八五五叺古二八三一叺 地摺米古三三六五九叺新六七三三〇 白米三七五〇俵 [illegible]▲大豆一〇四六七 小麥一七八四五 粟一〇五六 [illegible] 外米一三〇四五

◉大豆◉ 大豆全部出來不申 ◉正米◉

京城正米

各地期米が更に安いのと年末の金融難物も日を追ふて增加したので叺の模樣からすれば一崩れは免がれまいと賣方は一齊に當用の買氣すら引立たぬ狀合であり從つて商內も至つて閑散を呈し相場は更に二十錢方下落した [illegible]

仁川正米

[illegible]

大豆

內地は依然出廻りは少加しく合にあり當地の出廻りは鎮方引弛み商狀であつたので更に十錢方引下げた [illegible]

懸賞募集

新年初相場豫想

初立會(一月四日)

京取株 短期取引前場 寄付値段
仁川期米 前場三月限 寄付値段

右豫想を左記要項に依つて募集します

賞品 一等 金側懷中時計 二人 / 二等 金卷繪硯箱 四人 / 三等 エバーシャープ 十八人

各題を通じ十六名を限り贈呈します、適中多數の場合は抽籤を以つて定め適中者なき時は最も近似のものより順位等級を定めます。

締切 昭和四年一月二日本社着分まで
發表 昭和四年一月七日
宛名 住所氏名を明記して『京城日報經濟部』宛のこと

注 葉書に一人一枚一題限りとす(兩題を葉書一枚に連記は無効)

京城日報社

義人俠勇實錄 後藤半四郎 (75)

桃川如燕口演 野口紅涯畫

川崎は齋藤の怒りをとめて、川『まあまあ齋藤さん、お客さんに向つて乱暴はよろしくない、しかし佐藤がああ通りわびて居るではないか、しかし佐藤、ただ今齋藤の申した事も滿更無理ではなさゝうである。決してこの事わるくは思ふな』主『イエ、わたくしが重々よろしからざることで、齋藤さまの御せにはいさゝかも無理はございません、左様ならば今日はこれにてお別れを致します。不日改めにまゐつて先生にお目通りを致すでございませう』川『武家の、その立派な姿を先生が見たなら、さだめしお喜びなされるであらう』主『齋藤どの、それでは之にて御免をかうむります』齋『早く立ち去れ、この犬め、畜生め、升城の角の醜も不味くなる早く立去れ』といふ騒ぎ者が寸時もこゝにゐては捨方は當時能勢主殿と名乗つた下の武家、この二人とは全で身分が違ひます。しかしこの派をいへばなほ以て恩にそむいたといはれるであらう、まづこゝはこのまゝ立退ることにしようと、わかれをつげて御殿を出たが、何となく心持ちが惡い、[illegible]してゐる中を永代の方にくると八『殿さま、あの御殿の二階で大だく〳〵といつてゐるものがございますが、女中に聞きますと武士二人が貴下に喧嘩を仕掛けたさうで、さぞご迷惑でございましたら』主『イヤ醉ひ狂人に出あつて困りはてた、昔の知人であるが二人共酒癖のよくないもので、何が氣にさわつたか犬などと申しをつた』八『そんなものには相手にならぬ方がようございます。殿さまとは身分が違ひます、時に大層八が出ますな』主『大分廐ひをる』八『八公の隣にのぼせるやうでございます、ちつとお急ぎ遊ばせ、もう日がくれませうから、渡船がとまると大川の方へ廻らねばなりません』主『さうであるナ』と永代橋の渡船口に來ました、その當時永代は渡船になつて居ました、それ故江戸向ひから歸りを見に來た者は渡船の止まらぬ中にと急いで來る、從つて渡船場は頗る混雜する船『船が出るよう、もうこの一杯で上るよウ』さア／＼お內儀さんあぶない／＼子供を背負つた方がよい、船頭がくさつてゐるから氣をつけておくれ』この時主殿が主『船頭待てッたゞ今乘るぞ』船『お早くお乘りなさいまし』主殿が桟橋にかゝつて來たその時再び後から來た二人連れ武家がある○『船頭、ちよつと待つて下さい』といつて主殿の左を通らうとしてカチンと鞘を當てたからヒョロ／＼とした、主殿は危く川に落ちようとしたが、ビタリと止まつて主『コレ待て、それへ行く方暫し待てッ』これはひどい言葉だ、武家とはいはずに方暫しといつた○『ハッ、ナー御用にございますか』主『只今鞘を當つた、一言もわびず行過ぎようとは何だ、不禮であらう』○『これは失禮いたしました、われ／＼は江戸都御領の者それゆゑ中內の勝手も存じません、この渡船は日が落ちると同時に船を出さぬと聞き、取急いで、これまでまゐりましたが、意外の失禮を仕りました、平にご勘辨下さるやう』主『ならぬ』當方から咎めるまで一言の斷りも致さぬとは不埒至極見受ける所その其は田舍侍でもあるナ、いづれの藩士にて、また名は何といふかそれを申せ』○『拙者、およびわれ／＼共姓名の儀は何とぞ御容赦の程願はしう存じます』主『いふ事ならぬといふか不埒者奴』といつたが、能勢主殿はさつき御殿にて齋藤のために恥かしめられ、胸がムカ／＼してゐたから何時になく氣があらい、二人の武家の姓名を申せといつて肯き入れない。するとこの時その武家の背後に付添つてゐた十七八になる若者、これは醜當をした武家の弟と見えて若『お兄上、姓名をおつしやつたがよろしうござりませう佛もこんなにおこられることはございません、粗忽といふものは誰にもある事、さう貴下のやうにご不禮を致したの、失禮を致したのといつては相手が付上がります』○『イヤさうでない、お前は默つてそちらにおれ、當方の粗忽である』とどこまでも謝かに出てゐる。

京城日報　本紙朝夕共十六頁　本號金五十錢　送料金二錢

令女界　新年號

ほのかに咲く福壽草の花よりも床しく雅やかな雜誌

一月の言葉（隨筆）……
樂しき旅（詩）……
新春素描（短歌）……
春を呼ぶ（詩）……
年頭歌（短歌）……
女性と國文（感想）……

やはらかい雪（戯曲）……倉田百三
雪に映る灯（短篇）……水守龜之助
妻よ！（短篇）……池谷信三郎
鈴蘭の卓（短篇）……水木京太
野の花嫁（短篇）……中河與一
ひとりも愉し（短篇）……諏訪三郎
雲の音樂（短篇）……佐々木味津三

特別附錄 現代日本女流畫譜

惱みをさほして（長篇）……江馬修
眞珠の箱（長篇）……北村壽夫
靜かなる夢（コント）……生田春月
窓（コント）……山崎斌
天目山（歴史小説）……大村嘉代子
小百合と勝助（歴史小説）……木村富子

誌上映畫：紳士は金髪がお好き／さらば故郷よ／テンペスト／人形武士

令女講座：最近女性問題批判……帆足理一郎／お正月の投入花……磯野友道／詩の作り方……萩原朔太郎

加藤まさを畫伯裝幀（挿オフセット刷、女流名家のアルバムをグラビヤ版にして卷頭に添へました）
定價壹圓　送料二十錢

淑女用　令女日記

若き女性が使用する唯一の日記——
▽年刊詩集として——年刊歌集として——年刊隨筆集として豐富な趣味の結晶品です。
▽附錄として入學案内——職業案内——外來語辭典——藝術家住所錄などそれぐ一卷の書です。
竹久夢二畫伯裝幀（總オフセット印刷、紙質上等、製本堅牢、函入、斬新美裝）
定價壹圓　送料二十錢

FRESH NOBLE MODERN

青年用　その日その日

▽文藝自由日記、美術日記、學生日記、詩歌日記——これ等を兼備した理想的の青年日記です。
▽令女日記と兄姉だけに感じのよいこと、氣が利いてゐること、上品で新鮮なこと、到底他に見られない日記です。
▽よしや無精の男でも、これだけは買つておいて損のない日記です。
定價壹圓二十錢　送料

少女ダイアリー　竹久夢二先生裝幀　定價金六十錢・送料六錢
少年ダイアリー　竹久夢二先生裝幀　定價金六十錢・送料六錢

若草　新年特輯號

一九二九年にのぞむ！　文壇・畫壇諸家
女裝店にて（小説）宇野千代
拾ふ（小説）岡田三郎
異郷の墓（小説）眞杉靜枝
灰皿（戯曲）水木京太
影（中篇小説）池谷信三郎
更改期にある文藝　淺原六朗

詩・歌：春のおとづれ　河井醉茗／冬の旅の詩　三木露風
睦月集：若山喜志子　岡本かの子　清水乙女　今井邦子

特輯附錄　舞踊と歌舞伎と
A 外國舞踊について　B 世界舞踊寫眞集　C 日本舞踊について
A 歌舞伎と近代演劇の接觸　B 外國人の見た歌舞伎　C 當代名優狂言

鑑査公平不公平（美術）……小杉未醒
版畫について（美術）……吉田博
素人版畫（美術）……萬富三
¥.30　送.015

●華やかなりし頃……高田保・羅馬の旬日　ささきふさ・なりしか、ならざりしか　北村小松・僕の場合　稻垣足穗
●ステージから……柴田秀子・高勇吉・井上織子　山岳隨筆……黒田米子

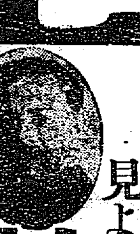
清水澄子遺作集　ささやき　¥1.20

發行所　寶文館　東京日本橋本銀町三（振替東京二八〇）　大阪西區阿波座通四（振替大阪四二三）

雄辯　新年特大號

熱火の意氣！剛健の思想!!

見よ！見よ！ 大發展大活躍の新年號



■建國の精神と思想問題（混沌刻下日本の思想界を檢討し、新日本の行くべき道を説いて明快熱烈！）……東京高師教授 亘理章三郎
■外より我國を觀て（永く海外にありて日本の國柑を探求せる前田氏の絶叫言々胸に迫る！）……前田多門
■萬國勞働者の慈父アルベール・トーマ……國際勞働局東京支局長 淺利順四郎
■南極征服に出發せる冒險王バード中佐……清澤洌

■現代巨人新春劈頭の第一聲
▲精神立國……田中義一　▲青年諸君に望む……濱口雄幸　▲奮身奮起せよ……床次竹二郎
▲所感……徳川家達　▲感激を新なり……元田肇　▲日本の重大危機……尾崎行雄

■結婚新道（よりよき結婚への道こゝにあり。青年男女必讀すべき名説、玩味熟讀を望む。）……棚橋源太郎　小寺菊子
■演説要意十五ケ條（永い間の經驗より生れたる實際的演説秘訣、將に志す人の見逃すべからざる玉篇）……國社會講演部長 志村智鑑
■雄辯の體驗を語る（中村啓次郎、宮澤裕、中島彌團次三代議士の有益篇）……三大家

■慨世熱罵（現代の惡風潮に向つて痛烈の熱罵を浴びせる一大快文章）……大石正巳　海軍中將 佐藤鐵太郎　杉山其日庵
■退一歩の修養……高島米峰
■政界表裏觀……山水甫
■時の人問題の人……XYZ
■時評……千葉龜雄

■世界三大文豪……千葉龜雄（佛のロマン・ローラン、露のゴルキー、英のバアナアド・ショウの三文豪の全面容を傳して興味津々、近來の快讀物たり）

■私の描く理想の世界
▲かゝる世界こそ……社會民衆黨 赤松克麿
▲夢の日の朝から夜中まで……新井格
▲慾望調節劑……醫學博士 小酒井不木

■明るい學校……前文部次官 關谷龍吉
■明るい家庭……生活改善同盟會理事 塚本ハマ子
■明るい社會……賀川豐彦
（詩藻）▲白鷺をどり……北原白秋　▲春潮……川路柳虹
（隨筆）▲藝術家の奇癖……前ブラジル公使 堀口九萬一　▲巴里の冬……正宗得三郎

■ユーモリスト漫談大會（ユーモア五大家一堂に會して得意の快辯を揮ふ、皮肉あり諷刺あり、讃話あり、愉々快々、抱腹絶倒）……徳川夢聲　岡本一平　生方敏郎　佐々木邦　高島米峰　一外記者

純眞熱烈の雄叫び！
全國選出・青年處女　新年雄辯大會
▲二つの高塔を建てよ……福岡縣直方町 平田仁
▲考察すべき消費……朝鮮金北扶安 村松祐淳
▲アメリカニズムに就て……奈良女子高師 津末澄江
▲亞細亞の光……東京青年團雄辯聯盟 神谷謙遜
▲陪審法の根本精神……福島縣高田町 山寺清助
▲社會民衆としての自己……第五高等學校 椎野力
▲求眞の一途……香川縣萩原村 西澤乙一
▲講評……加藤咄堂
▲若き日本の進むべき道……明治大學辯論部長 田中貢
▲新日本建設の爲に……代議士 東郷實

■小説 地上の愛……加藤武雄
■小説 二つの世界……鶴見祐輔
■小説 生死卍巴……國枝史郎
■小説 二人の恩人……加能作次郎
■小説 父……佐藤紅緑
■戯曲 秘密を繞る人々……眞山青果

◎世界大雄辯物語

◎聽け！歴史的大場面を背景に偉人傑士熱火の大獅子吼！ 悉くこれ感動、感奮、痛快壯烈の大快篇揃ひ！

當代二十名家執筆

尾崎咢堂遼東還附の彈劾（痛烈深刻、首相伊藤公をして顔色を蒼白ならしめた歴史的大雄辯）
復讐は灰の中より生れん（グラッドストーンとヂスレリーの論戰に於てグ氏が成せるものにして憂國の熱情迸れ、眞に熱血迸る）
ガリバルヂ對カヴールの論戰（伊太利建國の二巨人火花を散らす大論戰）
徳富蘆花の熱辯「勝の哀み」（文豪蘆花が世界大戰後の歐洲を廻りて一高にてなせるもの、言々句々腑に透る！）
佛國革命の大烽火は上る（疲憊せる國民の爲に奮然起つて大改革を絶叫せるミラボーの大快辯）
花井卓藏男三郎事件の大辯論（情を盡し理を極め滿廷をして感泣せしめたもの千古の名演説）
世界の偉人ルーテルの熱辯（宗教改革の大巨人が決死の大雄辯、烈々燃ゆる其至誠）
平和の戰士ウイルソン熱涙の大獅子吼（平和條約失敗の悲言の中に於て熱烈の大獅子吼）
ロイドヂヨーヂの非戰論（南阿戰爭に反對して奮起せる巨人が熱烈火を吐く非戰論、一讀感動）
普選案上程の日の大討論（記念すべき普選案上程の日に於ける大討論、當時の情景宛然見るが如し）

■聖者ガンヂー審判の日（印度の自由獨立の爲に活躍せる聖雄ガンヂーが、裁かれる日の大獅子吼）
■大岡育造相馬事件の大辯論（現代の大雄辯家たる相馬事件に於ける大岡氏の辯論は辛辣無比）
■鎖の使徒パウロの大熱辯（愛國の熱情迸る國王を屈服さす。見よ若きパウロの大雄辯）
■資本主義對社會主義の學術討論（米國兩方面の巨頭が火花を散らす大討論、痛快壯烈！）
■大隈重信出世の大雄辯（無禮の外國使臣を前に痛快にやっつけた壯年の侯が痛快無比の大快辯）
■ユーゴー我子の爲に法廷に立つ（文豪ユーゴーが我子の爲に法廷に立ちて死刑廢止を叫ぶ、熱血至誠）
■日支外交界花形の大論戰（全世界の注目を惹ける大論戰、リアムスタウンに於ける米國ウイ……）
■今より十四年の後を待て（敗戰ベルギー國民に向つて成せるマーシエー大司教の熱辯 愛國救世の情國に火と燃ゆ）
■三民主義を高唱する孫文の大熱辯（孫文一代の大獅子吼）
■殉教者サボナロラの火刑（呪はれたフロレンスよ、汝の何處に魂がある。道徳がある、と斯く絶叫する殉教者の熱辯よ）

大懸賞 壹萬圓
當選者總數壹萬千餘人　蓄音機、金時計、銀時計　等總額壹萬圓（詳細本號發表）

◎大附錄と二冊で 特價八十錢（送料九錢）平月號五十錢
東京本郷駒込坂下　大日本雄辯會（振替東京二九三〇）

商業登記公告　鎭南浦支廳 [illegible]

商業登記公告　裡里出張所 [illegible]

商業登記公告　南原支廳 [illegible]

商業登記公告　群山支廳 [illegible]

商業登記公告　水原支廳 [illegible]

商業登記公告　井邑支廳 [illegible]

商業登記公告　井邑支廳 [illegible]

法人登記公告　永登浦出張所 [illegible]

法人登記公告　群山支廳 [illegible]

法人登記公告　楊平出張所 [illegible]

――昨夕歸城の池上政務總監――

數々のお土產を齎し 池上總監昨夕歸任

旱水害罹災民並に細民救濟を初め 内鮮兒童共學の實現

池上政務總監は豫定の如く昨十七日午後七時四十分多數官民の出迎へ裡に長途の疲れも見せず頗る元氣にて京城驛着歸城した、釜山まで出迎へた記者に對し目下問題となつてゐる左の三大案件について明快に語る

本府豫算

本府の豫算は大體豫期通り大藏省議の決定を見たが中に私として最も力瘤を入れたのは旱水害罹災民の救濟問題である時は冬季に入り彼等のなすべき仕事もだん／＼少くなるのでこれを如何にして救濟するかは焦眉の急務である、今まではどうやら食ひつぎをして來たであらうが今後の彼等の生活は思ひやられる、これはどうしても救つてやらねばならぬ、ソレで私はこの點につき政府の諒解に努め漸く金の支出や追加豫算の提出などで罹災民救濟問題を解決すべく努力して來たがこれは實現することになつてゐる、この外細民の救濟問題に就ても相當考慮してゐるから民間に於ても本府の精神を十分理解して共に細民の生活向上の爲に盡くして貰ひたいものである新規事業の中に普通教育普及費が計上されてゐるがこれも認められたのは朝鮮の教育のためにお互ひに喜んで然るべきであらうと云ふ」云々

内鮮兒童共學

この時記者は昨今識者の間に問題とされて來た内鮮兒童の共學問題につき總監の意見を伺ふと

小學校と普通學校と二つにわけてゐることは種々の事情上已むを得ぬことではあらうけれ共、今日以後に於ては早小學校と普通學校とを別々に設けておく必要はあるまいと思ふ、これは當然兩者を併合して内鮮共學を實行すべきである、學校組合その他のことは改廢すれば何でもない、内鮮融和の爲に、又父兄の學校費負擔を輕減する點においても子供の時から内鮮共學でやつてゆくべきである」云々

この問題について總監は地方見聞の事情その他について語つたが記者の信ずるところによれば朝鮮統治百年の大計のために小學校と普通學校とを併合して内鮮共學を斷行すべく總監はすでにその肚裏に十二分の決心を藏してゐるもの、如くである、さればこの内鮮共學といふ朝鮮教育界の大問題は早晩總督府學務局長その他關係者の手によつて研究調査が行はれ具體的實現を見るのも遠い將來ではあるまいと思はれる。

拓殖省設置に伴ふ 總督、長官の權限

總理大臣と總督、長官の關係に同じ 準備委員會の成案

【東京電話】拓殖省設置準備委員會は、十七日午後一時半より首相官邸に開會前田委員長以下各委員出席し小委員會の成案に基づき協議を重ねた結果大體左の如く決定した

一、拓殖大臣と植民地總督並に長官との關係は總理大臣と各植民地總督、長官との關係と同樣各植民地總督、長官の權限は從來の通りとす

一、拓殖省には大臣官房及三局を置く

一、拓殖省には拓務官を置き拓民の多き場所に特派す

一、拓殖大臣は移植民に關する事務につき領事を指揮命令す

年内の日程

第五十六議會

【東京電話】第五十六議會はいよ／＼二十四日召集されることとなつたが年内の日程は大體左の如くである

衆議院

二十四日　議會召集各部屬を定め部長理事を互選して成立を告げ

二十五日　大正天皇御例祭で休會

二十六日　開院式後勅語に對する奉答文起草委員會を開きこれを本會議に報告決定し

二十七日　今國會の前哨戰と見られる全院委員長及び常任委員の選擧並に委員長の互選を行ひ同日午後議長參内し奉答文を捧呈當日を以て年内は休會一月中旬再開する筈で二十日午後一時より各派交渉會、各派控室その他につき協議する筈

貴族院

二十四日　召集、部屬を定め部長理事を互選し議會成立を告ぐ

二十五日　休會

二十六日　開院式

二十七日　勅語に對する奉答文を議決し午後議長參内捧呈し年内は休會

隈侯進出を遶る 策士の暗躍再燃

議會前に旗擧を焦る

【東京電話】大隈侯の政界進出說は總選の切迫と共に再燃し同侯周圍の策士は數日前から頻に暗中飛躍を試みてゐるが策士連は出來得べくんば議會召集までに旗擧げをしたいと思つてゐるといふてをり目下十二、三名の參加者は確實であると稱してゐる

兩税輕減額 閣議上程

【東京電話】地租と營業收益税の輕減額は三土藏相と内務當局の意見の相違で未だ決せず懸案として殘されてゐるがいよ／＼十八日の閣議に附議して正式決定することになつた時に大體に關する意見も行はれるはずである

首相越腰へ

【東京電話】田中首相は十六日午後三時新橋驛發越腰別莊へ赴いたが十八日朝歸京のはず

田中外相の 大禮奉祝會

【東京電話】田中總理兼外相は十八日午後一時霞ヶ關離宮に大禮奉祝午餐會を開き秩父、閑院兩宮殿下を初め各國大公使各省大臣次官等約百五十名を招待し午後九時からは秩父宮同妃、朝香宮同妃伏見宮大妃、李王同妃各殿下の臺臨を仰ぎ各國大公使同夫人各省大臣および夫人等を招待する事となつた

濱口總裁 昨日歸京

【東京電話】十六日神戸に開かれた民政黨兵庫支部大會に臨席した濱口總裁は十七日朝歸京した

大禮使官制 廢止期 來春迄持越

【東京電話】大禮使官制は大禮後の事務の整理つくを待つて廢止されるがその時期は來春まで持ち越されるはずである

勞働立法の 促進陳情

【東京電話】右翼勞働立法促進委員會代表松岡駒吉氏以下は十七日田中首相、望月内相、長岡社會局長官を歷訪勞働組合法促進を陳情した

皇后陛下より 一萬圓御下賜 貧困者救濟に

【東京電話】皇后陛下には歲末向寒の候に際し東京府市公私社會事業團體聯合の救濟者數救濟事業開始を聞召され金一萬圓御下賜の御沙汰があつた

を增加する見込で入學步合も前年通りである

と豫算說明をなし、豫算額の總額は歲出評議員數一、一二一圓、豫算額二、〇三五圓の二級は七圓に移り

曹秉相氏 鮮語の時數が僅少であるが如何

任興淳氏 鮮人教員を增加し、内地人教員を減員出來ぬか

と各質問あり、奧山學務課長これに答へたのち、張稷相、梁在昶兩氏より

「囑託の教員十八人の給料一萬八百圓を削除して緊要なる筈に充當する事は出來ぬか」

といひ奧山學務課長

「教員增加をはかつて居るのに減員せよと言ふのは論がかわつてる」

と答へ、曹秉相氏は

「教員に一週間百九時間以上授業擔任をさすのは能率上不可ではないか」

と教員増員論をやり、減員論增員論者の内輪喧嘩もあり、又後藤、吉村、高橋、梁在昶氏らの見方について種々議論があり、容易に進行せず、午後四時半に至つたので散會、十八日午後二時より續行する

鮮銀總裁縱橫談

昨夕歸城の加藤氏 元氣よく語る

昨夕歸城した 鮮銀總裁 加藤敬三郎氏

東上中の加藤鮮銀總裁は十七日午後七時四十分京城驛着列車で歸城した、驛頭には鮮銀側では井内、松原兩理事、木本監事、各課長等の賑やかな出迎へを受け、木本監事の寫眞班に「なるべく色男に撮つてくれ給へ」などと冗談をいひながら、元氣よく總裁室に入つた、同總裁の記者に對して試みた談話左の如し

内地の金融界 は依然金融緩漫で、年末資金の需要更になく唯年末資金の需要があるだけである。この結果、年末なのに短資金利なども引弛んでゐる。尤もこれは今に始まつたことでなく金融緩慢は夏以來の現象である明春には預金の利下說などがあるが、これはその時になつて見ねば判らぬ問題だ

福島縣下 の百七銀行、福島銀行休業は初耳だ、何に大した事はないと思ふ。地方的の問題で擴大するやうなことはあるまい

金解禁問題 は要路の人々の話も聞いたが、直ちにやると思へない。又何日頃實現するか一寸判らぬ、併しながら漸次解禁の氣運に向ひつゝあることは事實で、四圍の空氣は解禁の機運を促してゐる譯だ

北滿派 閉鎖問題は兌換券の取付、預金引出しで、閉鎖前三銀行（鮮銀、興銀、黨銀）に資金の融通要求があつたが、鮮銀は大した事はなかつたが何分排日が原因してゐる、ことだから拒絶した、これは支那政府に支出させるがよい、天津方面で鮮銀券の流通を禁止されたなどは間違ひで當方では支那に在る各支店に金券の引縮めを嚴命してゐるのだ

普通銀行 の立場をよくならしめる爲めに、再割實行利子の引下げをした、これからも十分活動出來るやうにする考へである

北鮮間島支店の貸出金利を引下げて各店一率としたのは、彼の地の商業、殖產に留意した譯で、十分効果があると思ふ間島不動產金融は、間島領事が東亞勸業と協議し、東亞勸業の手で便宜を圖ることになつたやうだ、東亞勸業で、引受けたので鮮銀がやる話の事もない

浦鹽 に行つた時に極東銀行頭取レスタス氏が、わざ／＼ハバロスクから浦鹽まで出て來て歡待してくれたので、レスタス氏の來朝を機として、東京で一夕會食した、現在と取引はあるが國際上の關係もあるので直ちにドウと云ふこともないが英米の如くに貿易が出來、國が或る程度の保證をしてくれるやうになればこの方面へ進展することも出來る

鮮銀今期 については、豫想より好成績を收めたと斷言して憚らない、增收すれば增配との問題も出るが、私は現在の鮮銀は好かつたからとて直ちに增配する立場でないと思ふ、鮮銀は日一日と堅實になつて來たが、凡そ銀行經營と云ふものはその浮沈調子なものでなく、整然たる軌道を辿り、而して基礎を固めて行かねばならないと考へてゐる、左すれば自然に信用も增して行くのである

英帝陛下御容態

幾分御見直し遊ばさる 紫外光線の御治療を受けらる

【ロンドン十六日發電】幾分御容態御見直し遊ばされた英國皇帝陛下には本日紫外光線御治療を受けさせられた

瓦電買收問題で 緊急府協議會

會社との交渉は打切るも 電氣府營方針は存續

【釜山特電】電氣府營問題に對し去る十三日釜山府尹より交渉打切を協議員に報つて以來、交渉を斷念せず、なほ少の望みがあるとして香椎議長と數次の會見を遂げ交渉を重ねてゐた府協議員は會社側にて八百萬圓の買收値をゆづらず遂に離れぬので十七日午後三時より緊急府協議會をひらき交渉打切の府尹諮問案に答へることになつたが當日の出席者八名十九名、非常な緊張裡に府尹は會を宣し次いで坂田議員より十三日以來の經過報告あり更に府尹問題は全部根本的に打切とするか或は瓦電との交渉を打切として電氣府營方針は存續するかにつき川島、小原坂田その他二三議員の間に熟議ある談論を闘はせ結局瓦電會社との交渉は打切とするも電氣府營方針は存續することに確定、異議なく午後四時多年の懸案であつた瓦電買收交渉は決裂した、なほ小原議員より釜山府はこの際府營バスの計畫を進め會社に對抗し府民の利益をはかるべしと希望し府尹の考慮を求め川島議員は會社の言値八百萬圓の算定の理由として株主に對し一割二分以上の配當以外に利益の觀念があるが會社で報告の數字以外に暴利を得つゝあるを語るものであるから京城なみに料金を引下げる必要ありとして熱心に意見を述べ非常なる緊張裡に四時散會したが電氣問題はいよ／＼府協議員の努力を缺くにいたる態度であり因に府當局は本日午後二時買收交渉の經過全部を發表した

床次氏一行 廿一日大連着

【大連十七日發電】床次竹二郎氏一行は滿蒙視察期間を終へ廿一日大連着の豫定である

秩父宮殿下 陸大へ御成り

廿四日御入學

【東京電話】秩父宮殿下にはいよ／＼來る二十四日陸軍大學に御入學あらせられるのでこれに先だち新入學志願者の受驗の模樣を御見學のため十七日午前九時御用邸に御成らせられ目下執行中の再審試驗場に入らせられ一般受驗者の模樣を御覽あり正午近く御退出遊ばされた

ゾルフ大使歸國

【東京電話】駐日ドイツ大使ゾルフ氏は令孃同伴十八日午前九時東京驛發特急にて離京二十日神戸解纜の郵船香取丸で歸國する

駐日大使歸國

【ビクトリア十五日發電】駐日米大使マクベー氏は賜暇歸朝の途本日到着した

金氏殿下敍勳

【東京電報】故李埈公妃金氏殿下に對し十七日附を以て左の如く敍勳の御沙汰があつた

勳一等寶冠章　金氏殿下

兩行休業で 福島財界混沌

【福島電報】福島市に本店を有する第百七銀行および福島貯蓄銀行は十七日より向ふ一ヶ月間臨時休業の旨發表した縣下銀行中休業せるものは六行に達し、縣下財界は混沌たる狀態を呈してゐる

某事件關聯の 學生護送さる

十七日午後七時四十分京城着列車で某學生事件に關聯の東京留學生三名は當日東京で逮捕され本町署に

瓦電府營 期成會の協議

【釜山特電】瓦電府營期成會は十七日午後七時から公會堂で協議し瓦電買收交渉に對し最後の態度を考究する所あつた

内務部長會議

内務部長會議は十八日より三日間毎日午前十時より總督府第一會議室において開催

普通學校用 教科書値下問題

來春の學期初め迄には何とか目鼻をつける

普通學校用教科書の値下げ問題は本夏京城において開催された全鮮公職者大會の議題として提出されて以來、衆議の問題となり、總督府學務局においても當社の會計狀態その他を調査し

値下の餘地 をしらべてゐる教科書の値下げは朝鮮の問題ばかりでなく内地、臺灣等においても論議され内地にあつては先般一冊に一錢づゝ値下げを斷行したので朝鮮内にあつても小學校のみはこの恩惠に浴してゐる、また臺灣公學校用教科書も十二月十三日付廿五冊にわたり一錢乃至三錢づつ値さげされたので殘る所はいよ／＼朝鮮の普通學校用教科書のみとなつた、總督府當局でもこの一般の値さげに刺戟されて

普通學校用 教科書の値下げも必要を認めてゐる模樣ではあるが何分契約その他の關係もあり一朝一夕には解決出來ぬが教科書の需要期でないから大した影響もなく近々に値下げしたとしても教科書の需要は明年四月の新學期で需要者に影響を與へぬとなし總督府では明年四月の學期始めまでには何とか目鼻をつけたい希望の下に進んでゐるやうである、なほ値下額は内地、臺灣に準ずると見られてゐる

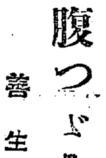
京城學校費の 明年度豫算審議

審議進行遲々―本日も續行

昭和四年度豫算案を附議すべき京城學校費評議會は十七日午後二時四十分府會議室で開會、馬野府尹、學務課長につき出席議員十七名馬野府尹は新豫算は五十七萬二千六百四十七圓で前年度に比し八千七百圓を減じ依然緊縮方針に出たが、昌信普通學校の二教室增加と内容充實を圖るため相當經費の計上をなした、兒童收容計畫は既定方針に基き本年度は二百十七學級とし一學級を減じたが、兒童數は却つて三百七十九人

腹つゞみ【十八】

善生永助



一

鐘が鳴る　眼を醒せ、思想困難
朝鮮半島　嵐はちかし
防波堤　高く築けよ。」

二

鐘が鳴る　おき出よ、經濟困難
朝鮮半島　潮風たかし
心せよ　舟子　舵取

三

二千萬、民衆の　試煉の時代、
いしずゑかたく　城を築きて
相ともに　守りにつかん。」

四

二千萬、民衆の　飛躍の時代
努めよはげめ　わが同胞よ
手をとりて　進みてゆかん。」

◇

作はまづくとも、思は現下の朝鮮が、何となく、思想困難、經濟困難に直面してゐるやうに感じてゐる。これを打破してゆく方法は一言にしてつくすことは困難であるが、要はお互ひに愛し、お互ひに、警くし、お互ひに努めることとである。内鮮合併して二十年、この間における朝鮮の經濟的、文化的、進展は、著しいものがあるが、しかも靜かに世相をみつめ、人心のおもむく所を察するときは必ずや何ものかの響きを感ずるであらう。思想困難、經濟困難は今や日東帝國に瀰漫として襲來してゐるが、わけて朝鮮は、その點ひがつよくはあるまいか。内地人も朝鮮人も、深く反省自覺して、よく愛國と、試練に耐え半島の隆榮を、希望と榮光に輝かすことを念とせねばならぬ。（完）

×　×

―腹鼓愚鼓の腹つゞみ、叩けば際限がないが、年末多忙の折柄・この邊で擱筆しておく。思ひきつたことを述べて、恐縮を感じた。方もあるであらうが、へもと／＼腹つゞみのこと、へそ茶の至りと寛容をねがひた。筆をおくに際して讀者諸君の御健康を祈り上ぐ。―

茶話

▲忘年會から新年會にわたりて酒人を飲む▲一杯人酒を飲み二杯酒酒を飲み▲三杯酒に酒人を飲むのである▲酒に飲まれてたまらぬ人は三杯目には▲泥洗を以て代理をさせる樣常▲文化の進むと共にいよ／＼巧妙にして▲泥洗か酒洗かほとんど區別がつけかねる▲酒は米の水なることは手なづち足なづちの昔から明瞭▲米は岡山、兵庫、由來、特級を買込んで岡山にしたり兵庫にしたり▲そこは醸造家の勝手だ▲水は硬水を可とすれど酸敗しやすいのでこまる▲やむなく硬水を取るが灘、京都府の伏見、秋田縣の湯澤など▲醸造地の名を恣まにするはひつきやうこの水のためぢや▲馬山釜山の泳、鎭南浦仁川の水▲捨てがたき味なれど水より米にほれたのが多からう▲酒は醸造に限り樽は吉野杉に限る▲酒醸はビンガの名ありてサリチル酸を含みカラロは水を多く入れアマ口は味淋を混ぜ▲酒通よりは手がつけられぬ代物と知らねばならぬ▲酒人を飲むに至れば夜を越えて醒めず▲これを二日醉ひといふが▲二日醉ひはアルコールのためでなく醸造者は別にフーゼル油を含有するからだとある▲鈴木博士の理研酒はフーゼル油を含まぬが▲日本酒の醸造者は二日醉の味忘れがたくて▲やつぱり酒醸のフーゼル油を飲んで▲うれがきのといきを吐いては吐いて▲年を忘れ憂を忘れとう／＼元旦のめでたさをまで忘れてしまふ▲めでたさを忘れては正月野郎の鍛練立ちどころにくだり▲めでたき男と笑はれはてねばならぬ▲めでたし／＼ちや▲あけの朝挙白胃散を飲みたがり。

神宮參拜

（十六日）總數二九三八人內譯▲内地人二六一人▲朝鮮人三三二人▲團體▲京城修養團一七八人▲一年度總數二〇〇人

八

◇渡邊勝三郎氏（東拓總裁）十六日夜退城▲吉田英三郎氏（電興專務）同上

◇古橋卓四郎氏（慶北内務部長）▲菊山嘉男氏（平北内務部長）十七日入城朝鮮ホテルへ

◇藤原喜藏氏（平南内務部長）▲吉田秀雄氏（慶尚北道高等女學校長）▲久永麟一氏（全州師範學校長）入城傭師旅館へ

◇泉崎三郎氏（咸南内務部長）▲森良吉氏（慶北道技師）入城不知火旅館へ

◇大島良士氏（全北内務部長）▲遠武勇介氏（東洋女大理事）▲堀井松吉氏（大阪實業家）▲中村武氏（慶南内務部長）▲佐伯岩次郎氏（大阪實業家）▲岡崎藤吉氏（佐賀市實業家）▲哲郎氏（全南内務部長）入城天眞樓へ

宴

京城印刷工組合忘年會を兼ね十六日午後七時から清香園にて開催、午後十時盛會裡に閉會

京城消防組合忘年會 十一日午後六時から京町の第一消防組樓上で警察關係者新聞記者を招き盛大に開催

土木協會招宴 朝鮮土木建築協會では來る二十三日午後六時より府内官民有志を京喜久に招待して忘年會を開催すると

總督府に陳情はれて發表された、尚ほこれに對し一切口を緘して何事をも語るを避けてゐる

經濟

京城物價昂騰

京城商議調査、十一月中の京城府内物價は調査品目六十種中前月に比して低落したもの十四種で、米、大豆其の他一般の農作物及砂糖麥粉等主として食料品である騰貴したのは燃料品衣料品等總計十一種で、其他の諸物外三十一種は保合であり、取引がなかつた爲め相場が立たなかつたものが四種あつた、しかして、これを指數から見ると、大正九年三月の當時の諸物價指數を一〇〇として算出した同月中の總平均指數は六二、二で、前月より〇、七騰貴を示した、內譯は左の通りである

	十一月	前月比較（▲低落）
食料品	六五、四	▲一、一
燃料品	六九、七	一、三
衣料品	五一、六	〇、八
總平均	六二、二	〇、七

青島鹽の輸入 前年と變らぬ

鮮内に於ける鹽の需要高は大體五億斤内外であるが昭和三年の官鹽の生產高は約二億一千萬斤で不足額は約二億六千萬斤と見て此不足の供給に俟つ狀態であるが本年の青島鹽輸入狀況は左表の通りである平年分に比較する總體に於て殆ど變りはない

陸揚地	承認數量	輸入數量
釜山	[illegible]	[illegible]
仁川	[illegible]	[illegible]
元山	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

來年度の 世界ゴム需給 圓滑の見込

英國のゴム生產制限撤廢によつて明年度の需給關係および相場が如何に變動して行くかは各方面で種々に觀測されてゐるが内某有力筋の觀測によれば

生產 はマレイ三十三萬トン、蘭領二十萬トン、セイロン六萬五千トン、ブラジル三萬トン、アイルド七千トン、その他四萬二千トン合計、七十萬四千トンとなり

消費 は最需要國たる米國の四十四萬トンを筆頭として英國五萬トン、ドイツ四萬五千トン、佛國四萬トン、伊太利一萬トン、カナダ三萬トン日本二萬五千トンその他五萬トン合計六十九萬トンと見られ、需給關係は大體において圓滑に行はれるものと見られてゐる、總じて

相場 は本年十二月英國の制限撤廢宣言となつて以來各國ともに手控へ步調を續けて來たことゝ、明年度の需給豫想の大體において一致せる處から見て大した變動を見せることはないであらうと觀測される、更に

內鮮關係 においても神戸の市場は倉庫の在荷が減少を保つて行くものと見られる、しかして最近市場相場は出廻り激增により暴騰傾向であるが、一方各國の消費良好と來年度需給良好なる豫想で手堅くシンガポール市價地二十九錢、先物二十九錢五厘、神戸は三十八錢を唱へてゐる。

鮮銀券發行週報

（自十二月九日至十五日 單位圓）

總發行平均 [illegible]
保證準備平均 [illegible]
週末發行高 [illegible]

手形交換週報

自十二月十日至同十五日（單位千圓）

種別：小切手、送金爲替手形、約束及爲替手形、政府拂金小切手、郵便爲替證書、公債券同利札、證券、合計、對前週增減（數値 [illegible]）

大株短期引跡

大新 八十五圓八
鐘新 百卅二圓九
入東 五十八圓六
東新 百六十四圓六

株式

期米

各地期米後場止

▲下關二八四〇▲桑名一二番一六四一十二番四〇▲名古屋二七九二▲臺灣未着▲熊本・六四三▲大阪最終

鮮内延べ（十七日後場）

氣配九十二錢

釜山米穀市場

[illegible]

大邱米穀市場

[illegible]

群山米穀市場

[illegible]

大阪期米市況

後場出盛頭、今村、久勝賣り上摑二茂潮先年尾買ひ八十六錢と五丁安に寄付き三節は市場の買ひ落ひに九十一錢と小戻し跡頭重く八十四錢と投げ退き八十二錢と續落して大引した

大阪市中在米高

十七日現在高は百三十一萬三千八百三十六俵と前日の在米高に比較して一萬五千六百五十一俵の激增である

仁川期米各店俵合

（單位百石）

[illegible]

仁川穀物出入（十七日）

[illegible]

市況

大阪市中外棉唱へ

前日比較

ストリクト　十二月　[illegible]　100安
ミドリング　同　[illegible]　10安
ブローチ　同　[illegible]　10安
ベンゴール　同　[illegible]

海外砂糖市況

キユーバ　[illegible]
ジヤワ　[illegible]
倫敦　[illegible]

本日十六頁（夕刊共）

國民政府の基礎

未だ固まりとは云ひ難い

最近南京に起これる暴行事件の其後判明せるところによれば、暴動といふには被害の程度もなほ僅少であつたようであるから、……を行に更へていふは、いかに好意的にいふも、支那の對外的信用を著しく傷けしたものである。……

◇暴行の跡を顧みるに、反日會の……

小選擧區制 復活問題

どうなるか注目される

＝問題＝

＝運動＝

石炭の中に土塊が二割

〔天無口〕（五行以内とす＝投書歡迎＝）

人造絹絲と天然絹絲の將來

樂悲兩論あるが 併し悲觀の必要もあるまい

人造絹糸に對する常識

中央試驗所技師 宝田武隣 【四】

天然絹糸

人造絹糸

思ひ出すまゝ（77）

【禁轉載】

半百年間の仁川港

居留民自治の濫觴とその變遷

（二） 慶田利吉氏談

本欄特別廣告取扱 大阪淡路町三 浪華廣告社

病氣豫防に肝油 虚弱保健に肝油

眼鏡印 滋養強壯 肝油 ・八五〇〇五・

主効 ……

ヴイタミンA及Dの含有量第一

眼鏡印肝油を二ケ月、三ケ月と續けて居らるゝ御愛用家は其の眞價の絶大なると殊に最も經濟的なる滋養強壯劑である事を實證され益々好評を博して居ります

發賣元 大阪道修町 伊藤千太郎商店

經濟的滋養強壯藥として一日分の榮養素が僅か金參錢で得られます（全國藥店にて販賣す）

グルゲル 一滴八十倍にふゑるトワカイの素 各藥店ニ有

時計直輸入商 中西白牡丹 大阪心齋橋北二丁角 カタログ進呈

福引大景品

一等 總桐三重簞笥 五名樣
二等 高級自轉車 十名樣
三等 高級蓄音器 十五名樣
四等 舶來毛布 三十名樣
五等 男子用蝙蝠傘 五十名樣
六等 上等置時計 百名樣
等外 御大典奉祝マーク入タオル 貳本宛

御大典記念福引 景品付大賣出し

僅か卅三日で 肺尖を全治

岡山市大雲寺町五十番地 阿部ハナ

即刻貴家の財産に

驚嘆の的となつた― 特許 昭代籾摺機

能率 一日玄米 百八十叺
消耗費 一叺ニ付僅ニ 二錢
所用馬力 二馬力弱
型 擺落シ。唐箕付ノ二樣
移動式萬石昇降機 玄米ニナル迄自動

代理店募集 確實有利な此代理店に直ちに應募を!!

カタログ御一報次第進呈

クボタ發動機 發賣元 杉山商店 釜山府榮町三丁目 釜山支店 電話二四、八四番

ヘルメス ウヰスキー 有頂天外の味

H277

專賣特許 第三四 三八二 三三八 七二〇 號

ゴム 八 日

カタログ御申越 超弩級の籾摺界

發賣元 仁川宮町 ㊇ゴム白工作所 電話長九八二番 振替京城一六四八一番

パタコのみ

當時である から過度の喫煙から來る口中もろもろの障害を救ふ特徴があるのである

歯磨スモカ

製造 壽屋 定價 十五錢

213

モルヒネ代用鎮痛鎮靜劑
兼モヒ中毒症治療劑

モヒザリン

モヒザリン

モルヒネ、阿片嗜好者並に中毒治療希望者に

本劑にはモルヒネ同様の醫治作用があります即ち本品を注射すれば鎮痛、鎮靜、精神爽快となり又精神の不安を消して睡眠を起さします、故にモルヒネ、阿片に代へて應用することが出來ます、モルヒネ常用に際し之を用ふれば蓄積及中毒を防ぎます

本劑は蓄積中毒の慣がありませぬからモヒ中毒患者は之を用ふれば何等の苦痛なしに快感を味はひて治療することが出來ます

詳細説明書は品物に添へてあります。
本品はモルヒネ劑でなく出籍配帳の手數を要しません

包装 一cc 一〇管入
〃 二〇管入
〃 五〇管入

大阪市東區道修町
發賣元 田邊五兵衛商店
(各名藥店ニテ販賣ス)

試供品呈

銘酒 富久娘
眞から美味い
眞から愉快
灘 花木本家 醸

大
ホシ大ソース

株式會社 山口銀行京城支店
資本金 五千萬圓
本店 大阪市

小粒 大粒
仁丹
消化素口香料
四博士賞任劑
仁丹ハミガキ
仁丹練齒磨
仁丹齒ブラシ
仁丹體温計

醫學博士 二宮亮吉
產科 婦人科
二宮病院

大印滋養糖
乳兒榮養料
―牛乳榮養の必需品―
○大印滋養糖は牛乳の成分を補充して母乳と同じ榮養價にするものです
○牛乳やコナミルクでお兒様をお育ての時この滋養糖を入れて與へられゝば榮養不良や胃腸病にかゝる憂なく健全な發育を遂げられます
◇藥店食料品店にて販賣
◇說明書呈
◇にせ物有大印に御注意
製造元 株式會社 和光堂
東京市神田區旅籠町
大阪東區南久太郎町

急告
官製の人參エキス「參精」御買上の節は赤い丸的人綱の御紋章 總督府專賣局證 に御注意を乞ふ
京城 貴生堂

神經衰弱に
ユーキリン
本品は燐及カルシウムの有機性化合物にして神經衰弱、結核性疾患、妊婦、授乳婦等に適用せらる。
錠末、錠劑、注射劑あり——説明書進呈
東京室町 三共株式會社
大阪、京城、臺北

月顏石鹸
製造元 大阪 世戸石鹸工場
發賣元 大阪 西脇商店

春のお召料は東京の松屋へ

歳暮御贈答用及び新春の御召料として東京流行の新柄を豊富に取揃へ年末御禮の意味で特別の廉價を以つて御願ひ致します何卒用命の程偏に願上げます

特賣の一部

縞及絣御召	反	一五円五〇銭	三〇円〇〇迄
金紗小紋	〃	一六、〇〇銭	二三、五〇迄
色ミラネーゼ	〃	一八、〇〇銭	二〇、〇〇迄
鹿兒島大島	〃	一〇、〇〇銭	一一、五〇迄
文化銘仙	〃	六、五〇銭	九、五〇迄
模様銘仙	〃	六、五〇銭	一〇、〇〇迄
絣銘仙	〃	六、〇〇銭	八、五〇迄
縞銘仙	〃	五、〇〇銭	七、〇〇迄
高貴織	〃	一〇、〇〇銭	一二、〇〇迄
レヨナントコート地	〃	二三、〇〇銭	二六、〇〇迄
新銘仙	〃	三、七〇位	

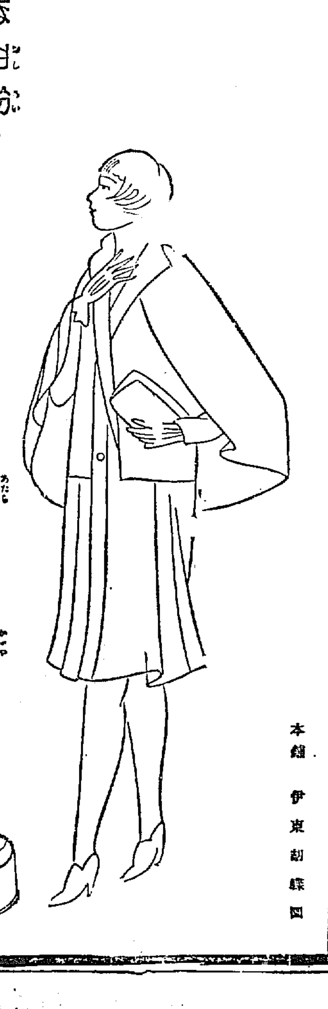
モス小紋	〃	四円五〇銭	五円五〇迄
結城木綿縞	〃	一、五〇銭	二、五〇迄
遠州縞	〃	一、六〇銭	二、五〇迄
羽二重丸帶	一本	一五、八〇銭	一七、八〇迄
博多片側帶	〃	六、五〇銭	九、五〇迄
羽二重片側帶	〃	六、二〇銭	九、八〇迄
羽二重友禪羽織裏	半反	五、〇〇銭	八、〇〇迄
絞り八ツ橋羽織裏	半反	三、六〇	
甲斐絹羽織裏	一丈二尺	二、八〇	
金紗裾廻し地	二枚分	九、八〇	
羽二重裏裾廻し地	二枚分	七、六〇	

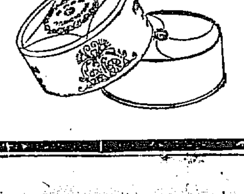
御註文は通信販賣係へ
一、御註文品は代金引換で御送り申上げます
一、御送品が御氣に召さぬ節はお取換又は御返金申上げます
一、振替は東京八八〇番

東京 松屋呉服店 銀座

頭ハッキリ腕テキパキとノーシンのむ人出世する
本舗 伊東胡蝶園

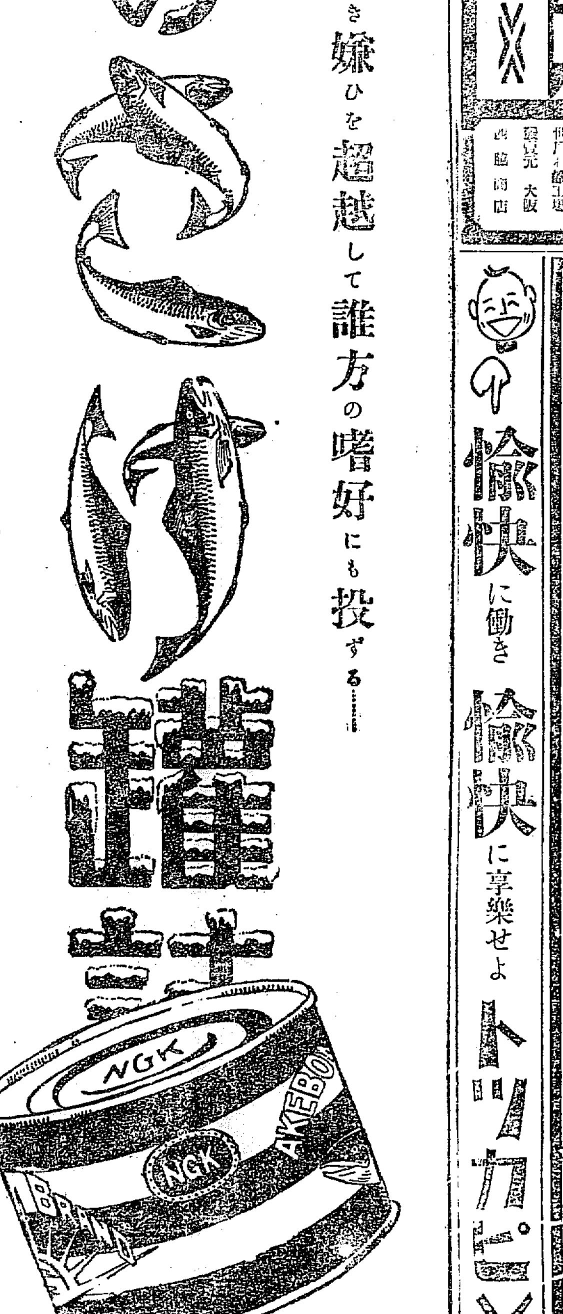
205
純無鉛 こな白粉
御園の花
新しさに輝く
明るいこな化粧に
またお化粧直しや
お化粧の仕上げに
肌色、櫻色、純白





愉快に働き
愉快に享樂せよ
トリカピン

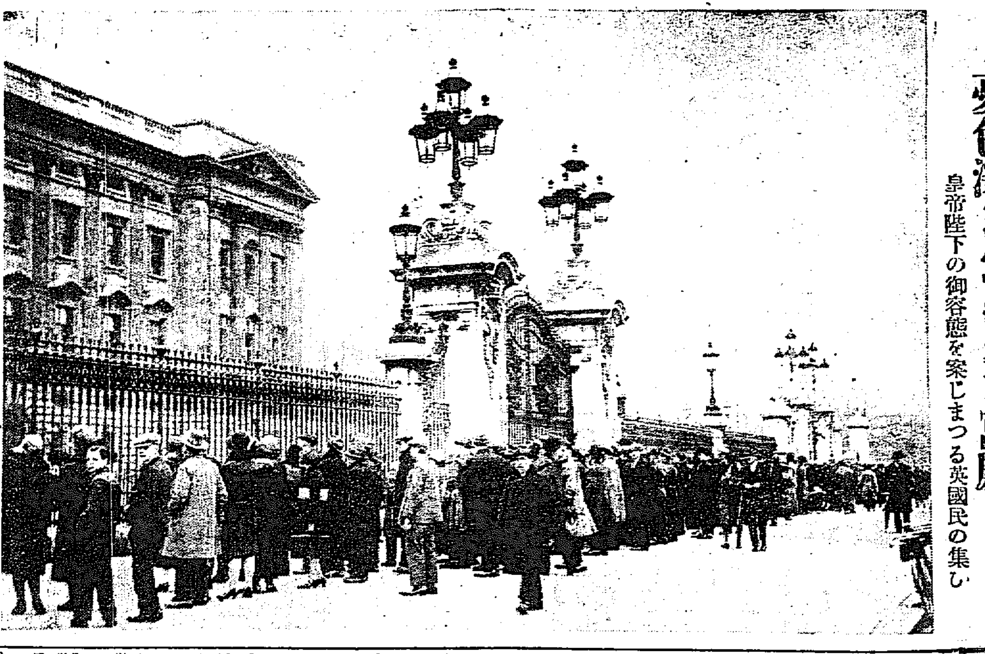
優良 無比
日魯のさけ鑵詰
所謂好き嫌ひを超越して誰方の嗜好にも投ずる……
即ち大衆食料として撰ばれた所以です!!!



東京・函館 日魯漁業株式會社
B—No.107

憂色深きバツキンガム宮殿

皇帝陛下の御容態を案じまつる英國民の集ひ



支那海關稅率に就て

—その經過と內容

今度、明年二月一日から實施さるゝ事になつた支那の海關新稅率なるもの、內容について、左に簡明な解說を試みよう

一

『海關新稅率』などいふ看板を出されると、支那はいよいよ關稅自主になつたのかと思はれさうだがまだそこまでには行つてゐない。右新稅率はやはり協定稅率なのである。關稅自主の方は支那側では明年一月一日から宣布したい意向であつたが、それをやるには既定の條件を履行せねばならぬし、外交上種々の關係から、差當り不能の狀態にあるのである。尤も『海關新稅率』の有効期間が一ケ年と定めてあるが、少くともその期間後において事實上の自主を宣布する考へらしい。

關稅自主は不平等條約の締結や領事裁判の撤廢などゝ共に、支那國民のこぞつて要望してゐる所であつて、國民革命が半以上成就したと自負してゐる國民政府として、自國民に對する面目上、一日も一時も早く、すべての自主を實現したいものと焦つてゐるのである。そこらの事情から、支那の關稅はいよいよ自主の敷居ぎはまで來ましたよといふ所を、國民に顯示せしむるために『海關新稅率』なる名辭を用ゐたわけなのである。

要するに『海關新稅率』は、關稅自主權を回る前提であり、準備であり、關稅自主に進む過度的處置なのである。

二

右は新稅率の內容を調べると一層よくその眞相が判つて來る。支那現在の關稅正稅は久しい以前から從價五分であるが、これでは財政窮乏の折柄立つて行けないから引上げて貰ひたいといふ支那側の要求が出た。この問題が國際間に正式に取扱はれたのが、彼の一九二一年に開かれたワシントン會議の時である。この會議で關係列國がいろいろ討議した結果、兎に角支那をして適當な政府を樹立せしむるには相當の收入を得させる必要があり、或る程度まで關稅を引上げるのはやむを得ないといふ意見が勝を占め、遂に普通品に對し二分五厘、奢侈品に對し五分を超へざる範圍で附加稅を徵收する事に話が纏まつた。ところが、この附加稅は何時から實行するか、實行するについては何か條件をつけようか、增收の使途に制限を設ける必要はあるまいかといふやうな問題が出て、列國間に異論が戰はされた。結局使途に關しては或る制限を設ける事にきまつたが、右附加稅實施の時期や條件等についてはこれを研究するため一九二五年北京に特別會議を開く事となつた。

北京會議においては、アメリカ代表から『普通品への二分五厘の附加稅は一九二六年二月一日から、奢侈品への五分は同年七月一日から賦課する事を認めたい』と提議したが、支那政府は關稅自主回復の方に熱心で、アメリカの提議を討議することなどは、眼中にないといふ意氣込であつた。會議は議論が沸騰して、數ケ月を經たが、漸く『一九二九年一月一日より關稅率（關稅自主）を施行し同時に通過稅を撤廢する』を承認するといふ事と、關稅自主までの過渡的附加稅として、最低二分五厘、最高二割二分五厘にあたる七種差等稅率を設けるまでは話がついた。然るに、この差等稅率の內容について、日本とイギリスとが對支態度監理その他に關して對抗的立場となり、互ひに自己の主張をつらぬかんとして相下らず、その中、段祺瑞內閣が崩壞したので、これを口實にイギリス側から會議の中止を提議し、折角の關稅會議はお流れとなつてしまつた。

三

關稅會議が中絕さるゝや、一九二六年早々、南方の廣東政府は、ワシントン條約で認められた二分五厘乃至五分の附加稅は當然施行しうべきものと獨極めにして斷行し、次いで北京政府側も、日本の租借地內にある大連安東を除いて、いたるところ賦課を行ふ事となつた。右は手續きも不當な課稅であるが、日本はじめ各國とも『抗議の下』に現在納入しつゝあるのである。なほ右附加稅は、通過正稅五分と右附加稅のほか、子口半稅（抵代稅とも稱し、內地關稅の一種たる厘金稅の代償稅として久しく行はれてゐるもの、即ち輸入外國品を開港場より內地に運搬する場合、又は內地にて買入れたる貨物を輸出の目的を以て開港場に運搬せんとする場合、これを納入すれば一切の通過稅を免除されるもので、稅率は輸入稅又は輸出稅の二分の一、無稅品は從價二分半である）なるものを納める必要があるので普通品は從價目の下にある品といへども習慣上一割に相當する納稅をする譯である。

四

國民政府が全支那を統治するになるや、關稅問題は又もや關係列國との間に主要な問題となり、波瀾曲折があつて、漸く右の、支那側の『海關新稅率』公布通告といふ所までこぎつけたのである。日本では、矢田上海總領事と財政部長宋子文氏との間に、關稅問題に關する交渉が行はれ、未だ協定が成立たないのに、支那側が無理で一方的意思のみを以て新稅率に關し通告を發したので、これは單に手續き上の事で、新稅率の內容そのものについては十分諒解してをり、承諾してゐるのも同然であつたのである。

新稅率の內容は、最低七分五厘乃至二割七分五厘となつてゐる。これは現在の正稅五分に北京關稅會議で纏まつた七種差等稅率即ち二分五厘乃至二割二分五厘を加へたものである。いひかへれば正稅五分に新しい附加稅が加へられたのである。從つて一昨年早々より南北兩政府から徵收され『抗議の下』に納めてゐた不當課稅即ちワシントン會議承認の、二分五厘乃至五分の附加稅は廢止される事になるのである。

五

ところで子口半稅はどうなるかといふに、本來からいへば、子口半稅は釐金の一種であるから、新附加稅の實施と共に廢止せねばならぬのであるが、支那の現在の狀態では、この廢止は忽ち財政上に大影響を生ずるので、當分過渡的に約一年間そのまゝ存續する事とし、いよいよの關稅自主までにはこれをキツパリ無くする事に話がついてゐる。なほ子口半稅は正稅の二分ノ一となつてゐるが、今度の新稅率を正稅と認めるならば子口半稅の課稅率にも影響して來るので、協議の上、從價二分五厘といふ事に落ちついたのである。で、右の子口半稅と加算すれば、新稅率は結局、最低一割、最高三割といふ勘定になる。最低の方は從來と變りのない事になるが、最高の方は從來の三倍になる。一寸見れば非常な變化である。然し日本の對支輸出品の大宗たる綿糸布、綿製品の類は最低課稅に屬するもので、輸出品の六割以上は最低若くはそれに近い程度のものであるからわが對支貿易の大局には差したる影響はないのである。

六大産業の確立が第一

不況對策の承認案　きのふ發表さる

さきに政務總監から總督府內各局に諮問のあつた現下の不況對策については其の後府內關係者三十名の委員會において交換した意見を取纏め總督府首腦部の手許において審議中の處十四日の局長會議において總督の承認を得たので來る十七日政務總監の歸任を待つて指令を發するはずであるが、答申案の內容は左の如くである

一、第十回朝鮮商議聯合會に於て決定した六大産業計畫を急速確立せられたきこと
二、朝鮮取引所令を急速發布されたきこと
三、金利を低下し融通を圓滑にされたきこと
イ、殖銀の再割手形擔保を擴張し延いて一般銀行金利の低下
（ロ）擔保物の評價公正
（ハ）貸出金の回收緩和
四、貿易の振興上母國資金の輸入
五、鮮內生命保險料の朝鮮投資
六、庶民金融機關たる金融組合の利用
七、營業稅の減稅
八、土木建築工事の年度割工事繰上げ
九、官公署の支拂を敏速にすること
十、都市計畫事業遂行助成上建築會社類似の特種會社を設けられたきこと
十一、鐵道貨物の頓挫復活
十二、京城を集散都市たらしむべく鐵道長距離運賃遞減制に對し適當の改正を加へられたきこと
十三、電氣動力料金の引下げ
十四、電氣事業の統制監督上有力なる官制を設けられたきこと
十五、刑務所作業部の製作販賣品中民間事業を壓迫するものは禁止されたきこと
十六、納稅減免の目的にて故意に住居を府外に移す弊を矯正されたきこと
十七、官營大會社銀行の購買組合組織を改正されたきこと
十八、東拓會社の朝鮮還元
十九、京城市の內外に散在する國有地の拂下げられたきこと
二十、新龍山陸軍倉庫及兵器支廠の移轉
廿一、旭町南山方面の道路を改修し自動車交通の便を圖ること
廿二、官公署援助の公私團體又は協會の寄附的行爲ある發行物の取締

排日の一芝居

市黨部の有力者王延氏に辯明　…陰に馮氏が

【上海十五日發電】上海市黨部の有力者數名は昨日王正廷氏と會見し王氏に對して左の如く辯明した

南京に於ける反日大會には我々も參加したが貴下の官邸に到り一部の者が騷擾を働いたのは遺憾である、然しあの示威運動は貴下も御承知の通り反日が目的で特に田中內閣のスパイとしてやつて來た床次に田中外交に對する支那民衆の憤激を現實に見せるのが目的であつて、外交部や貴官の官邸を襲つたのはそのための一種の芝居に過ぎなかつた、決して貴下の外交振りに不滿を抱くものではない故に辭任などせずあくまで日本と爭つて貰ひたい

なほ當地某筋に達した情報によれば、今回の騷擾の裏面には馮玉祥氏あり、公安局の失態を糺して王氏の失脚を謀らしめんとする馮氏の常套手段の結果であるといはれてゐる

价川鐵道株式會社　列車時刻表（昭和三年十一月一日改正）

下リ

列車番號	11	1	3	5	21	7
接續		釜山ヨリ急 7.58 宣州ヨリ混 8.24	平壤ヨリ混 10.00 10.36	奉天ヨリ急 12.22	安東ヨリ混 2.04 新義州ヨリ混 3.46	釜山ヨリ急 5.44
新安州發		前 8.30	前 11.15	後 12.50	後 3.50	後 6.15
安州着		8.49	11.34	1.09	4.09	6.34
安州發		8.51	11.35	1.11	4.13	6.35
北松里發		9.08	11.51	1.27	4.29	6.51
价興里發		9.31	後 12.12	1.48	4.50	7.12
雲興里發		9.50	12.30	2.07	5.08	7.30
价川着		10.17	12.57	2.34	5.35	7.57
价川發	前 8.05	11.00	1.15	4.30		
鳳泉里發	8.15	11.10	1.25	4.40		
泉洞着	8.29	11.24	1.39	4.50		

上リ

列車番號		4	10	20	6	8
泉洞發		前 8.39	前 11.39		後 1.54	後 5.09
鳳泉里發		8.54	11.54		2.09	5.24
价川着		9.03	後 12.03		2.18	5.33
价川發	前 8.00	9.20		後 1.00	3.20	6.25
雲興里發	8.28	9.49		1.25	3.50	6.53
价興里發	8.51	10.12		1.51	4.12	7.16
北松里發	9.09	10.29		2.03	4.30	7.33
安州着	9.24	10.44		2.23	4.45	7.48
安州發	9.25	10.46		2.25	4.47	7.40
新安州着	9.44	11.05		2.44	5.06	8.08
接續	安東行混 10.46 11.08	釜山行急 12.25		平壤行混 2.55 宣州行混 3.56	奉天行急 5.47 平壤行混 6.47	新義州行定混 9.20 釜山行急 10.17

エメラキウリ精水白粉

神秘的不可解な

効果あるエメラ、キウリ精化粧液に巧に白粉を配劑いたしました水白粉です

荒性の方、キメの荒い方、脂肪の少い方、從來の白粉で何となく、お顏に合はぬ方の御使用に、ピタリと一寸たなく自然的なお化粧は、キツト皆樣の御滿足に否します

壹圓六十錢

絕對に化粧崩れのせぬ御使用は、エメラ化粧下クリームが御便利です

純無鉛證明附　大阪　西村理容商會

トリスソース

ソースは＝ソースでも
日本人は　日本人の口
にシツクリ溶け合ふた
ソースが欲しい！
それを　シツクリ
滿たしたトリス！

ソ17　代理店　大阪市東區安土町四　株式會社　壽屋商店

京城永樂町二丁目
入院隨意
酒井婦人病院
電話一八三〇三番
酒井一郎

綿
布團綿　中入綿　蒲團　卸小賣
岩見製綿所
支店　京城本町二丁目
電話本局一六〇二番

●現代的新職業ニシテ將來益々有望●修業容易●無試驗入學●
公認　自動車運轉士養成
○校舍新築設備完全教授親切朝鮮唯一練習用最新式自動車購入
規則二錢切手封入申込迄
朝鮮自動車研究所

精力絕倫　何物かを得たるが如き幸福感　トツカピン

陸上の船＝蒙古の大曠原を行く駱駝隊

平安南道

不況挽回策
平壌有志懇談會

平壌の不況挽回策有志懇談會は十六日午後二時から平壌商工會議所において有力なる有志者三十余名出席の上松井商議會頭推されて座長となり左記事項に關し懇談懇話の附議に入り

一、諸官公署需用品は主として國産品を購買せられん事を總督府に要望の件　長富一之助氏提案
二、平壌に於ける諸手形の交換を向ふ一ケ年間現狀通り銀行團へ延期方要望の件
　提案者の説明あり懇談の結果可決
三、青年會を振興するの件　桑谷賀氏提案
　同上可決
四、家庭工業の振興及び工業原料の製産附工業研究所又は工業試習所設置の能否　原田貞助氏提案
　右の研究所提案と類似する故後廻しと爲し同案と共に懇談することとなり
五、生活必要品たる燃料を府民に最も低廉に供給すべき方法　同氏提案
　右は大問題にして更に研究することとなり
六、電燈動力及び水道料金の低減を平壌府其に要望するの件　藤井千城氏提案
　提案者の説明あり商議所案と類似するものあり後廻しに決し
　平壌商工會議所提案
一、平壌府内鮮支中小商工業者對立作用の相互に及ぼす影響
イ、内地人商業者の營業費節減の能否
ロ、現在租税公課運賃地代借家料其他直接營業者が負擔する諸費用の當否
ハ、藤井氏提案電燈動力水道料低減の件
ニ、内鮮商業者の共存共榮
二、一般購買力と平壌中小商工業者との關係
イ、平壌を中心とする一般購買力の消長と其の購買先移動作用
ロ、平壌に於ける物價の當否
ハ、市内に於ける一般商店の過不足
ニ、市内に於ける業者の努力勉強の當否
三、購買組合の設置に伴ふ市内中小商工業者との關係
四、現在市内中小商工業者の資金問題
イ、金融の狀態
ロ、金利の高低
五、市内小賣業に關せず一切購買を廃止し現金賣買斷行の能否
六、地方生活の充實と官衙及び大會社の需要問題
イ、平壌及び附近の土木工事請負にして地方業者の手に於て成就すべき種類のものは凡て地方業者を愛用することを當局に交渉するの方法
ロ、官用品は凡て平壌商工業者より供給すべき交渉の方法
七、支那人勞働者使用問題
八、市内に中小工業を奬勵發達せしむる方法として常設委員會設置の適否
イ、委員會を組織するものとせば府吏、會議所議員、府協議員及ほす他商業者に組織あるもの〃より選擇し之が經營は府費をもつてすることの當否
ロ、中小工業として見込みある商品種類の提唱
　種々懇談の結果委員を選んで研究することゝなりこれが委員は松井座長より追つて指名通知することに決定同五時半散會（平壌）

豫算の編成終る
道評議會は一月下旬

平安南道昭和十四年度豫算についてはすでに大體の編成を終り十六日上城した藤原内務部長は本府と諸種協議、普通學校増設、漁業増設その他に關し最後の打合せを行ふはずである豫算については從來一割で一割四分迄決定のはずであるが從來一割の學校新設は一割によつて新設せしむべく酌量と財源を得て豫算の準備を行はんとするもので經費五、六萬圓これ等を加算すると大體一百四十五萬圓に比し四、五萬圓の増額に過ぎぬ模様であるなほ道評議會は一月下旬豫算附議の豫定である

合財袋

◇…平壌府電寺洞驛貸金區域現三區制は明年度から二區制になるらしい
◇…平安水利組合對城ノ崎虎之助氏の訴訟控訴審は明年一月十六日午前十時から平壌覆審法院で永島部長係で開廷組合側辯論には宣平南道地方課長があたる
◇…平壌の金銀細工職工組合休組は鐘路普通學校前、新社里四ツ角の二ケ所に營業所を設け十五日から開業
◇…平壌府館後里笠原陶器商店

られてゐたが優勝總成が馳ける爲にはかどつてゐるから一月下旬から二月上旬にかけて開催さることゝなるであらうと豫想されてゐる（平壌）

◇自平壌府鎭齊里李基振（二〇）は貸用代金四百餘圓を横領滿洲に高飛びの途中新義州で取押へられる
◇…平壌署は十五日未明全市に亘る大捜査を行ひモヒ密賣容疑者十餘名を檢擧
◇…十六日朝の平壌地方の氣温は零下十三度一分
◇…平壌高等普通學校籠球軍は來る一月三日甲子園で開催の全國中等學校籠球大會へ鮮滿代表として出場することゝなり連日の寒さをものとせず猛練習を續けてゐる
◇…鎭南浦府事務擴張の爲め豆産業課長一名、税務課員二名を増し二十三日赴任の筈
◇…平安南道では明年度から小學校普通學校兒童の寄生虫保持者調査しこれが絶滅を期して治療方法を講ずべく計畫中

慶尚南道

清酒一萬石突破
古酒は殆んど賣切れ

馬山の清酒は昨年の古酒も越年醸造し十二月に入つても非常に賣行きが旺盛であり三四百石の小醸造業者の倉庫には殆ど古酒のもち合せがないため大成醸造業家の古酒を讓り受けて得意先の需用を繋いで居る酒造家もあるの一つは本年の原料米が二十六七圓見當で手に入る等の關係から馬山における十二戸の醸造業者は非常に努力をかけ目下盛んに新酒の仕込中であるが本年の醸造石數は一萬石を突破することは容易であると見られてゐる（馬山）

綿花出廻り

馬山綿絲工場で去る十二月十四日までに買付けた棉花は五十六萬斤であるが當局の見込は百萬斤を下るまいとのことであるが約その半數である、既に一月までの共同販賣期もあるので今後も多少の出廻りはあるかもしれぬがせい〴〵六十五萬斤位ではあるまいかとみられてゐる、本年の作柄は豐作であつたが多くは自家用として消費するためとみられてゐる（馬山）

自動車に受益税
土木費の一部に充當

きは一週日の間に十三名も枕を並べて斃れ込んだ相である…

昨年來財源難に悩んで居る道では嚴選いちじるしく財源をつけて運輸マイル數において全鮮の首位を占める自動車營業者に對し受益税を賦して土木費の一部に充當する意向を有し各營業者の收支調査に着手したが相當の徴税額をうる見込である

鱈漁業始まる
一尾四十五錢見當

馬山に集散する鱈は一ヶ年といふても十二月から一月の二ヶ月間で三百萬圓から二百余萬圓に達するのであるが最近は不漁が續き、當業者の破産するものも少くない狀態である、しかし本年も去る十二日頃よりポツ〳〵と水あげを見るので湖南線方面の大田以南の各驛や全州方面への輸送がはじまつた、値段は一尾四十五錢見當で、盛漁といふ時には二十五錢位に下落するを常とする、鎭海山方面には鱈漁の漁期もはじまつた（馬山）

海運界閑散
米價暴落が因

馬山港における本年の米の移出は二十二三萬石に達するであらうと見られており、從來大阪商船の獨占であつた馬山航路は長崎の澤山商會が割込み多少の競爭は免れぬであらうと見られて居たが、その後米價の暴落にあつたので穀や玄米の出廻りが激減して海運界は船舶の過剰に苦しみて非常の閑散を見つゝある最も營州方面からの鮮米は相當多量にあり、大阪商船倉庫に充滿して居るけれども相場關係で移出を見合せて居るので米穀業者も海運業者も途方にくれてゐる狀態である（馬山）

流行性感冒
猖獗を極む

本月に入つてから氣候が不順であり急に寒くなつたり又暖かかつたりするので馬山府内外には一種の流行性感冒が流行しだしたので小學校や高普女學校の兒童生徒にして缺席の數が激増した模様である、主として感冒を犯すものが多く大人には比較的少い模様であるが、幼兒から女學生徒の間に多く發生する、高等女學校の公州寄宿町の姫る、

葉巻のけむり

◇釜山にとつて瓦斯問題もこれからどんな具合に展開してゆくか大きな鍵であるがもう一つ表面的になつては居ないが昨今よるとさわると府廳の一部にしきりにつたへられる所謂強電盗電といふ耳から耳へ流れてゆく噂流のやうな噂がある
◇一は瓦斯分課長の高木さんが丸慶になつて仕事を始めるといふ噂
◇もう一つは瓦斯の總務として目を光らす一種に還暦な紳士として府民から云はれる杉浦技術課長が退官するといふ噂
出來うわさには晩も尾もなく風の如く稻妻の如く去來する此者であるがこの噂こそ正鵠正鵠の間違ひなしだと耳語するのは二者とも不思議に一致して居る
◇毎月十五日夜ホテルで開かれる港友會の歸り二つの影法師が耳語する『高木さんの退官は本ントらしい、今に府民が吃驚するようなことを發表するだらうと或る人に證つたそうだ』とさゝやくとなりの影法師が『それなら瓦斯事業はどうなんだ』
◇『その話も訊いては居るが事實のところはわからないしかし瓦斯となつた時アノ深山な老技はまさか持つてはゆかれまゐし、手離しすのも惜いだろう』といへば『三島女要校の後援會長になるんぢやないか』話はそれきり、
◇表には雨あがりの星が光る……

馬山雜俎

◇列車内でお産　京釜線三浪津驛を十五日午後零時二十分發馬山行きの列車に乗り込んで成安郡成安面光正里安學中の妻田朱連（三九）は…
◇漫然渡航者　雄基其他の各方面から馬山及び舊馬山驛から乗車する漫然内地渡航者は御大典の無事終了したので昨今又々非常に激増し一日四十人以上に達する有様であるが中には正式の手續きを踏まぬものもあるので、馬山署では巡査を同驛に出張せしめて嚴重の取締りを勵行して居るが最近の渡航者は大阪、福岡方面に志すものが頗る多いとの事である
◇猩紅熱患者　馬山府内には本月初旬頃よりポツ〳〵と猩紅熱患者を出しかけたが去る十二日までに既に四名の同患者を出したので小供を持つた家庭では非常の恐慌を起して居る。豫防法としては常にマスクを掛くることを必要とするので馬山小學校では其の實行を努めて居る
◇道立醫院の緊縮　道立馬山醫院にては前院長の退職後、院長が缺員でおまけに外科醫を退職にして居たが今の關係で一寸寂びれを見せて居たが新任院長森久博士の着任後は、全院の士氣が引き立ち急に患者の激増を示しつゝある
◇列車掏摸が少　御大典の前後に當り鐵道乗り組みの異動係の目が光つたので、最近は列車乗り組みのチボ、俗に箱乗りと稱する惡い人共が急に減少した相だが而し又其の筋の目が光らなくなるとウヨ〳〵と現はれて來るであらう、當分歳末取締の爲めに異動警察を廢止されなければ結構である
◇小學校の當士會　十二月十四日は慣例により馬山公立尋常高等小學校に於て當士會が催された午前は三年以下の下級生方にお咄しと小學講習、午後は四年以上の爲めに田畝校長以下四名の先生が士に關する有益のお噺があつた

贈答品即賣會

馬山商工會議所では恒例によつて十六日から二十四日まで年末年始の贈答品販賣會を開催したが商品は何れも朝鮮の代表的産物を嚴格の厳選で販賣するので好評である（釜山）

東拓支店記念式

東拓釜山支店では二十周年にあたる十五日午前九時から社員並に地方農監小作人、移民の優良者三十余名を招待し事務室において二十周年記念式と優良者の表彰式並に記念品授與式を行ひ終つて祝宴を開き參列者七十余名に上つた（釜山）

全羅北道

雲岩水電の實現は前途遼遠
双方の態度強硬

雲岩水力電氣の實現につき東津水利組合側と南朝鮮電氣會社との交渉經過については全鮮各地において相當注目されて居るが十五日も東拓組合長、南朝鮮電氣の重役、小野崎事務官、徳永道知事等に面談、水利組合側の價格の點について折衝にわたる交渉は進められたが何分雙方に營利といふ問題に絶えず附隨して居るため今回の會見も遂に價格に多大の値開きあり如何にする妥協點を見出すにも余地なく再度を期するに至つたかくて甚だに進捗し難くも御大典後には聯盟裡に解決實現の緒につくものと期待された雲岩水力電氣問題も何れかが讓歩せざる限り實現は困難となるに至つた（全州）

南原市區改正陳情

南原は湖南の雄都全北以南に於て第二の都邑の中心都市となり裡里の如く交通の分岐點となり南原の發展速成の點から市區改正の問題について研究中であつたがこの度南原市民は新々熱心にこれが實行の運びに至つたので南原有志代表中野西一、磯井七二、辻豐二郎、鹽水熊太郎、田村治作、鄭光玉、李完京の七氏は十四日出全道廳を訪ひ市區改正に伴ふ道路改修費補助について種々陳情する處があつた（全州）

威鳳寺後任選擧

多年紛糾を續けてをつた全州郡内にある威鳳寺住職後任問題は遂に末寺の選擧によることになり十七日午前十時全州府清水町布教所において選擧を行ふことになつたが有權者は卅七名である（全州）

全州雜俎

◇全州警察署は先般の武道大會に柔道組が優勝したので十五日署長以下柔道關係者は晴れの優勝旗を奉じて全州神社に參拜した
◇全北道金組聯合會理事長に就任した小林省三氏は十四日夜三業に關係各方面を招待して披露の宴を張つた
◇全州專賣支局管内に於ける十一月中の煙草賣上高は六十一萬八千五百四十九圓で前年同期に比すれば五萬四千圓の増加であつた
◇全州に於ては今年の旱害に依つて一府の納税成績低下を懸念し一般の完納を容易ならしめる宣傳方法として納入者には『税を納めて一安心』と記入した燐寸マッチ一個を贈與することになつた（全州）
◇全北道廳では今年の旱害救濟を如何にして幾分なりとも救濟するかに就き腐心中であつたが今回救濟の一方法として商船を始め州官公署全般から寄附金を募集し其の募集金に依つて適當な方法を講じて細民を救濟することになつた

慶尚北道

有難迷惑
停車場が余りに遠い

南鮮鐵道光州寶城間の豫定線は工事を終つて工事落成と同時にこの開通式を擧行するのが當然であるが當局者は問題とされたが豫定線は共通過する事となり附近の驛地點を定めた後となつて驛地地帶全般の爲め遠く寄りになるであらうが鐵道者の土地を十分にあまり遠く停車場が出來ると折角喜んだのも束の間地元民は忽ち意氣銷沈の有様である

鰊來る！

迎日灣の鰊漁業は時期に遅延して來た折柄四五日前頭鰊へ館郡し鰊に二、三尾漁獲されたので漁業者はこれが投げ網漁業に忙殺されてゐる（浦項）

漁業組合事務所落成

浦項における迎日漁業組合では今夏以來浦項洞川口に一萬一千圓を投じ建坪百十一坪の事務所並に冷藏庫の移轉新築工事中であつたが今回落成したので十八日午前十一時から新築事務所において落成式を擧行する（浦項）

◇新築落成した慶北盈德郡廳舍

繁榮會役員會

浦項繁榮會では十五日午後七時より大正町會館において各町總代並に役員會を開き會費金および各種勤勞並に各役員徴收方に關し役員會を開いた（浦項）

新年交禮會

浦項面では恒例に依り來たる昭和十四年一月一日正午より浦項公立小學校において會費五十錢で新年交禮會を擧する（浦項）

秋蠶繭の販賣成績

慶北における本秋蠶繭の販賣狀況を聞くに共同販賣五千二百七十九石、個人販賣三千百四十一石、計八千四百二十石この價格共同販賣十八萬八千七百十一圓、個人販賣一萬八百九十三圓計二十九萬九千六百四圓である、即ち生産高一萬二千百三石に對し七割に相當し他の三割は自家において消費せらるゝものである、然して販賣高の最も多きは金泉の一千十四石にして醴泉の九百四十一石、義城の五百六十石、永川の五百四十七石、安東の五百二十四石、醴泉の四百九十四石、延日の四百三十五石、淸谷の四百一石を筆頭に首位なるは清道郡のみである（大邱）

平安北道

青訓査閲
査閲官から激賞さる
新義州

新義州青年訓練所の査閲は十五日午後一時から新義州公會堂で行はれた査閲官町崎中佐は訓練生のいづれもまじめな嚴正な行動を激賞したが出席者は十一名で指揮者および主事は大いに面目を施した參觀者として新義州守備隊長、吉野憲兵分隊長、道廳山内内務部長、伏鑑理事長、近藤校長等、小學、普校長、驛長、消防組長等の參觀もあつた（新義州）

守備隊長初巡視

新任の守備隊本部中佐は滿浦鎮守備隊の巡視として十一日來着した

滿浦鎮電話開通

滿浦鎮市内電話は架設工事中の所十六日から開通した總口數三十二の内五口は郵便局である

郵便局落成式

滿浦鎮郵便局は本年八月新築起工したので來る二十三日官民を招待して盛大な落成式を擧行する

義州面副長
野本氏就任

前任守田副長の死亡以來久しく缺員があつた義州面副長は十五日付でもつて書記野本甚作氏が任命された（新義州）

不義の子殺し

宣川郡北面新院洞李日成（三二）といふ女の婦は頭ひ人朴某（三一）と不義の結果姙娠の身となり去月十三日夜女兒を分娩したところ世間體をはぢてか生れたその兒を麻袋に押込み自宅前の空地にある玉蜀黍の下に置きその上に大石を置いて押し潰し知らん顏してゐたこと發覺し數日前宣川署の手に捕はれた（新義州）

忠清南道

大田驛の遺失物
四月から既に六百件

大田驛における列車或は待合室の旅客遺失物は例年激増の傾向にあり本年四月以降十一月末までに六百件に達して居るが内譯も多數なるは、帽子洋傘、ステッキ、カバン、手さげ袋、キセルなどで貴重品としては時計、指輪、眼鏡など、で變り種は手袋、蠅取器、水筒、靴多く冬期は首まき、毛布、オーバー、手袋等に達し甚だしきはコタツを忘れる粗忽者現れ秋の陽氣には酒瓶、輕繩、搬紙、鷹揚類の一入旅籠めて多く殊に混合列車においてはランプ或はホヤ、蠟燭、バケツ、乾柿、風呂敷等の大部分をしめて居るがなかには臨機な上忘れも多數あるは遺失物の取扱ひも出來

熊川電信電話開始

熊川郵便所は從來郵便、爲替、貯金事務のみを取扱つてゐたが土地の發展に伴ひ電信、電話の必要に迫られたので、遞信局では議論を設として電信電話事務を開始することとし、廿一日より實施する

朝の花仕込み

本年十一月大邱醸造組合に於て全鮮酒類品評會開催せられ半島醸造界の綜合的の向上を遂げ毎日盛況の花はその後各地より注文殺到々あり前年の醸造高では到底間に合はざるの狀態で本年の醸造込は馬山分工場とも約二千石の見込で目下盛んに仕込み中である（論山）

移出米激増

忠南穀物檢査所の十一月から本月までの移出米檢査狀況を聞くに永らく米價暴落のため地主側では販賣惜みをなした感があつたが納税期に迫つたのと内地は鮮内に比し豊作で古米の持ち越しあるとの關係があるので從つて檢査所でも忙殺せられて居るとのことである移出米の累計高六四〇、六五五叺で内四六、七三三叺の玄米を筆頭として論山支所外十三ケ支所の成績である總計一三〇〇叺（白米六九九四叺）大豆六二、一六六叺で檢査成績歩合も九九六の割合で乾燥品質も良好になり又藁包裝等も嚴重に執行してあるがその成績最も良好で仕向け地は多く東京、大阪、横濱神戸、名古屋、福岡地方である目下相場一石につき廿六圓見當である（江景）

温陽温泉
神井館賑ふ
入浴者激増

温陽温泉神井館の設備が完成したので入浴客が激増し旅館部の方はすでに年越と正月三ケ日の宿泊申込者で大半約束ずみとなつてゐる、温陽温泉驛の昨年の乘降客に比し十一月は二千十二月はすでに四千人の増加あり乘車券切符の發賣は毎日曜日および祭休日には京城驛から天安を經て直通客車の連絡をなしてゐる湯覺え在住者には甚だ便利をはかつてゐるの評判がよい（天安）

咸鏡南道

胃袋の行方（七）
笑々兒

ふるい上り記……

建てつけの惡い寒い騷々しい新浦の宿を逃げ出して十一日の夜九時頃は新昌港に着いた見しり越の年増の女中に『オンドル間は…』と聞けば『みんなふさがつてゐます』といふ。通された四疊の間には切ゴタツがあるのでやれ〳〵と安堵の思ひをしたのも束の間疲れは足先から無性に冷へてどうにも堪まらないので眞夜中ながら起きあがつて調べれば何の事だコタツはすつかり消えて眞つ黑だ。寢入りばなと思はるゝ女中を起こすのも氣の毒とわれ自ら炭をついで暖してみたが矢張り寒い。眠られぬまゝに明した十二日の空は雪をふんで底冷えがひどい

× × ×

早仕舞ひに午前中新昌港を驛車に乗つて面長の炭友會等を經營して居るかなとをよばれ新昌港から端川に志ざしたのが午後の一時半。新昌港は戸數五萬そこ〳〵。郡太運營も殆ど釣がゝりが惡い爲に變つの漁港も二か年が經つて一方だ。船かゝりが惡いから築港を望む。そして期成會が出來た。道當局でも何とかせねばなるまいと考へては居るが一部には面白い反對もある。即ち築港すれば船かゝりがよくなる、船かゝりがよくなれば發動機船などの出入が頻繁になる。今でさへ發動船にわれ勝の漁場を荒されて困り切つて居るのにこの上更に發動機船の出入を便利にする必要がどこにあるかといふのだ、當者の惡感をへてやらねばならぬ點でもある。

× × ×

端川あたりから降りだした雪は北青に着いたころ激しくなり、北青に着いた三時半頃は滿目銀白、武永旅館に伴はれて入つた宿屋は隙だらけの寒さを凌げとといふ日へ間ただ。の硝子一枚小さな火鉢一つでこでも寒い、何とかして其の女中に懇願すれば『寒い時には湯たんぽを入れて上げます』と來た武永君の世話で取替へた部屋は擴張くもしてゐないだけに暖まりは早からうと腰を据ゆれば武永君は順應から湯たんぽ出して臨時〳〵に目張りをして貰ふ。それでもサツと一風呂浴びてさて一體と差出される器に鰤焼きをつゝいてをれば身體は内から暖まつて約束通り女中君が入れて來た湯たんぽに程よく暖まつて兎も角無事に明かした十三日は夜の内に積んだ雪は五寸をこへたらしいが空は日本晴れだ。

× × ×

夕飯まで端川に驛つて宿に歸ればまだ火も入つて居ない。風呂はと聞けば沸かしてありませんといふ。旅に嬉しいもの……冷へて歸つてシン〳〵と鳴る松風の音に何はなくとも程よくわいた風呂につかつて足腰を伸ばすことだそれを叶へて與ぬ宿の冷い心にはほとほと用のない一夜を明かす氣にはなれぬので急に豫定を更へてふるひながら南へ北青へと志す。

地方人事

▲杉村逸樓氏（釜山地方法院檢事正）十六日朝内地より歸來
▲吉岡重實氏（釜山協贊會員）同上
▲小倉武之助氏（大興電氣社長）同上
▲安藤忠南内務部長　總督府を訪問にて迎送し上城へ
▲河野全北警察部長夫人　病氣の爲め道立病院に入院加療中であるが經過良好
▲大島内務部長　十六日夜上城
▲諸田地方課長　同上
▲友角東拓組合長　雲岩水電問題の爲め十五日上道即日歸裡
▲國口南鐵専務　上京即日歸裡
▲大谷羅南第三十八旅團長　管下國境各守備隊を巡閲し十四日雄基港着日乘船淸津へ
▲吉田軍興專務　上城中の處十六日歸任
▲石本平南警察部長　十四日江東、成川、陽德を經て元山への平元道路調査に向つたが元山行きを見合せ陽德より引返し十六日夕刻歸任した
▲熊野平北警察部長　出張中の處十六日歸任
▲菊山平北内務部長　部長會議出席のため十六日夜出發往復一週間の豫定

りん病もせうかちも

痛みは同じだ。うみは出る。痛みは烈しい。恐らくそれ程つらい病氣はあるまい。余も曾て同病に悩まされた一人で當時有ゆる治淋藥も其效なくその頃唯一の特效藥だと言はれた白檀油（サンタル油）などもあびる程服用したが今一つと言ふ處でどうしてもよくならぬりん病は永引くに随ひ白いねばく〳〵した糊水の樣な「うみ」が少しづゝ出てそれが止まり難いその心持の惡い事と不愉快な事は譬へやうがなかつた。

そこで他藥に頼らず自ら藥劑の研究に熱心なる努力を注いだ結果奇蹟的に完成したのが特製リベールの最初だそれから念のために多數の患者に就て實驗を行つて見た處が其のキヽメが他のりん病藥と全く異り其の效が短時日の間に眞に微妙敏速に偉効を顯はすので全く世の同病者の爲めに擴發するに至つた。そこで堅き自信を以て擴ぶ人より驚く人が多かつた、藥を服むで全く〳〵よくなつた程心持ちの良い事はない。極度の悲みから救はれた人々が夫れからそれへと言ひ傳へ發賣以來已に十數年間に現在の如く内地海外の山奥に至る迄販路を有するに至り實に隆盛を續け淋藥中第一位を占むに至つた。

よく効く原因

特製リベールの調合方法は獨り創製者の特殊の技術によつてなり最も淋菌に對して強烈に作用する數種の藥劑を微妙なる方法により巧みに調劑せるものにして他人も眞似る事は出來ない、それ故服用すれば胃腸よりの吸收作用が極めて迅速に行はれ今服藥すれば尿道の尿は早くも藥色を呈し強き藥の臭氣を放つて出て來るその尿中の藥劑こそ淋菌に對し偉烈なる殺菌力を有し尿道奥深く潜む黴菌もみごと殺滅して逐ひ出される、だから「うみ」「いたみ」は夢の如く去り貴方の病氣も決して心配ご無用だこの五日分でキットよくなる。

特に御注意

りん病藥は數多き故効能遊きへんてこなりん病藥に奨められても決して迷ひ給ふな必ず竹村製劑所の特製リベールと御指名あれ、若し品切の節は藥店若くは本舗へ直接申込あれ。

實價　重症用特製　五日分 金貳圓　七日分半 金參圓　十三日分 金五圓　廿七日分 金拾圓
輕症用　五日分 金壹圓　十日分 金貳圓

發賣元　大阪市東區南久太郎町堺筋　竹村製劑所
藥劑師　竹村幸次郎
電話船場一五〇番　振替大阪三六〇番

篤農家銘々傳 (36)

全南羅州郡[illegible]

劉基鍾氏

劉氏は幼時漢文書堂に學んだが明治四十一年同里の里長に擧げられ大正二年までその職について居た。[illegible]溫厚の性格と、篤農の[illegible]を知らぬ者とてなく、氏をして部落の[illegible]方の公職の外[illegible]に[illegible]を擔はしめたことは尠少ではない。

◇大正四年[illegible]を非命し[illegible]推進するにおよんで[illegible]の方針の下に[illegible]地帶耕地の[illegible]普及に[illegible]し[illegible]と協議の上篤農家を一定の地[illegible]

所に[illegible]し綿作[illegible]に努め、更に[illegible]の[illegible]なく[illegible]指導[illegible]して[illegible]する[illegible]な部落の巡廻を[illegible]けて來た。[illegible]民が就任當時作付四十五町五歩に比して現在は約十の[illegible]四百三十歩に達するにいたつた。

◇綿作[illegible]に對しては[illegible]せざる[illegible]に從つて[illegible]如きも見るべきものがなかつた。氏は[illegible]くこれを憂へ[illegible]の[illegible]に基き[illegible]大豆を奬勵し堆肥を[illegible]せしめ[illegible]、金肥共同購入等種々の手段を講じて勸奬し、現在では[illegible]の状況は[illegible]大豆[illegible]して[illegible]二萬五百貫に上り[illegible]

◇綿作改良に[illegible]して[illegible]することの出來ない[illegible]の改善もまた氏の力によつたものが大であつた。氏は[illegible]を獎勵して普及せしめた[illegible]に[illegible]大正五六年頃の[illegible]に比すれば現在は五倍といふ[illegible]を擧げてゐる。

◇[illegible]に[illegible]氏が一[illegible]の[illegible]は篤農家を極め[illegible]の[illegible]に身を[illegible]して[illegible]地方[illegible]の[illegible]を[illegible]して居る。なほこの部落の[illegible]地[illegible]は他地方に[illegible]しても[illegible]となり[illegible]の[illegible]すものを[illegible]に[illegible]上つて居る。氏は今年三十七歳、男二人、女三人の一[illegible]の家庭に主となり[illegible]な[illegible]は近隣の[illegible]となつて居る（寫眞は劉基鍾氏）

◇[illegible]二百斤以上を擧げるに至つた。

全羅南道

繰綿檢査成績良好

昨年より開始された木浦の繰綿檢査はその後種々の[illegible]を見たが[illegible]實施され本年も引續き[illegible]が行はれつゝあるが結果良好の[illegible]内地向きの取引もたゞ[illegible]のみにて取引が行はれる狀態となり本年も去月八日より繰綿[illegible]され本月十二日までに一、四一一、四六一斤で檢外れの分も極めて少く僅に一分四厘程度である特等一五、九四三斤一等一、三三四四三九斤二等六四、六六三斤三等五七、三〇三斤四等一七、七一三斤等はづれ二〇四〇〇斤

度量衡檢査成績不良

木浦府の本年度度量衡器檢査は去る一日より七日まで施行せられたが結果成績不良で受檢數一九一三の中不合格三七九もあつた

全南雜俎

◇務安郡[illegible]管内の各地[illegible]所中年額八萬[illegible]以上の[illegible]所は[illegible]を[illegible]し[illegible]とすることに決し十一月より、[illegible]、長城、潭陽、綾州、[illegible]の五ケ所でこれに從來の[illegible]を加へて六ケ所となつた[illegible]大典記念[illegible]は[illegible]で[illegible]コロネーション五十[illegible]九千四百五十圓を[illegible]十一月中に[illegible]した

◇和順では[illegible]中であつた市内電話は[illegible]工事に取掛つたので近く開通する事となつた又光州大興電氣會社の和順延長も[illegible]となつたので電話と共に前後して市内に電燈も點ずる事であらう兩者共本年の御大典記念事業としてふさはしく和順邑内も此れが爲め大[illegible]を來すことであらう

◇光陽郡の海苔生育[illegible]は天候順調の爲め附着良好品質佳良の爲め各地よりの購入者多數來滯したが本月四日の第一回の入札の結果松印一圓八十錢[illegible]十九錢[illegible]三錢[illegible]不合格[illegible]八錢

◇光州高等女學校は創立來既に六ケ星霜を經て二回までも卒業生を出したるが未だ講堂もなく生徒[illegible]天[illegible]もないので來年度に於ては是非[illegible]講堂を作りそれを[illegible]に使用することとして昭和四年度の豫算を要求することになつて居る

◇光州小學校の[illegible]會は十六日午後一時より小學校講堂で開催された

◇本年末内地に於ける多季講習會[illegible]

京畿道

水原道路開通式

水原面北部長安門[illegible]より[illegible]路に通ずる一等道路は京城に通ずる[illegible]で殊に自動車牛馬車の交通頻繁なるにこの附近のみ特に狹隘にして多大の不便を感じて居たのでこれが改修については多年の懸案であつたが漸く實現を見るに至りこの程より工事中であつたが路面七間幅延長八百メートル一直線の[illegible]たるもの竣工して十五日午後一時四十分より小雨の中を[illegible]面長の[illegible]内で多數の來賓[illegible]道路を觀察し、午後二時より水原公會堂において水原面主催で開通祝賀會を開催し盛大なる祝宴を張つた（水原）

水原青年信友會發會式

[illegible]一ケ月[illegible]から每夜十二時を期し[illegible]五時頃迄一時間街に火の元用心の[illegible]と拍子木を鳴らし水原全市の大路小路から[illegible]い[illegible]に至るまで夜警をなす[illegible]行者が現れ、殊に昨今の[illegible]のうなる寒風の深夜に勇ひつかれを感ずる間もなくこのたつとき奉仕をしてなほあきたらぬ若人は誰れ等であるかと水原中の噂の褒めものになつて居たのであつたが來る[illegible]にこの[illegible]行に共鳴して[illegible]を増し五、六十名に達したものから十五

紅蔘製造高

總計五萬斤

開城の昭和三年度紅蔘製造額は天蔘五〇、九〇一斤、地蔘二二、五七五斤、良蔘一、五一八、試驗品四、二四六計五萬九百一斤で尾蔘は目下製造中である（開城）

◇本日午後七時より水原[illegible]にこれ等同士相會して水原青年信友會と名打つて盛大なる發會式を擧げ一層心の結束を堅からしめ將來を誓ふて大いに氣勢をあげた、式後同[illegible]の大演藝會を開催したが大入滿員の盛況を呈し[illegible]にしても樂にしにも玄人[illegible]の有樣で一同をアツといはせ十一時半頃大喝采裡に終了した、同會は直に[illegible]高野山の[illegible]氏を顧問長に擧げたが會長および幹事等の選定は未だである（水原）

咸鏡北道

草臥れ儲け

十年の勞苦空し

支那山東省登州生れ[illegible]は鏡城郡[illegible]にて十ケ年[illegible]して儲けた金で阿片一貫四百匁時價七百圓を買ひこれを土産に歸國せんと十一日夜國境豆滿江をひそかに渡りそれより九里を夜通し慶興雄基に渡りいた處を取押へられ十四日[illegible]送りとなる（雄基）

醉つて凍死

慶興郡[illegible]面[illegible]は十三日夜同洞内にて飲酒[illegible]宅の途附近の川邊で手枕をしたまゝ凍死しゐるを翌朝發見（雄基）

城津の雪

一尺五寸積む

城津地方は十二日より十三日かけ降雪あり積雪一尺五寸に達し本冬入りての大雪であつた（城津）

零下廿三度

茂山地方寒し

十三日夜半から降下した茂山地方の氣溫は十四日午前六時零下二十三度に下降した（茂山）

江原道

寧越の火事

去る十二日[illegible]田[illegible]部長が寧越で

滿洲

木關代表の二氏東上

木關[illegible]委員先發隊大衛、[illegible]川兩代表は十五日安東木商組合の送別宴に臨み送別後直に九時五分發特急列車で出發した驛頭には内藤林木公司理事長[illegible]公司首武藤木商組合長、外組合員[illegible]、[illegible]地委員[illegible]部[illegible]公司の職員その他多數の見送りがあつた

安東署武道納會

安東署は十六日午前十時より署内武道場において柔劍道の納會試合を開催し署員外多數有志の飛び入りあり最後に高段者二本試合あり審判であつた入賞者は一等五人[illegible]、佐々木二等四人[illegible]三等[illegible]四等[illegible]小山五等[illegible]新川（安東縣）

昭興俱樂部研究會

安東昭興俱樂部は十五日午後三時から商工會議所において第一回[illegible]研究會を開き種々協議する處あり[illegible]き同六時半より安東俱樂部樓上において晩餐會を催した（安東）

鐵原から

◇鐵原公立[illegible]實習學校では來る廿四日を以て第一期の卒業式を行ひ三十餘名の卒業生を送り出すことになつた

◇何分諸君の如きは[illegible]時校長が自ら陣頭に立つて家屋の建て方から荷馬車の挽き方までを經へてそれこそ眞實の自作自給の範を示している事とて此に[illegible]れて活動する學生達は[illegible]に心持の好い[illegible]である溫顏に笑を湛へて山崎校長は語る

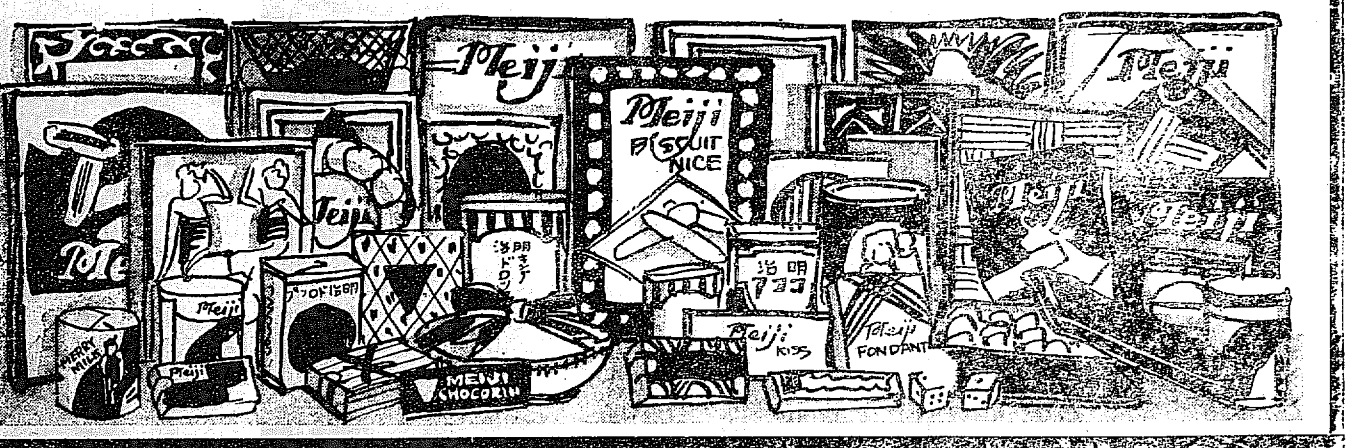
◇先づ食料を與へて後ち道を說くといふ方針で今回の卒業生も半數の三十名はかりは郡やら二宮場の助力によつて土地を借りましたから其處へ模範農村を建設する積で家屋も粘土のブロック式で學生の手で建てさせてあるので其處で模範村の第一歩を踏み出す豫定になつています

◇道を說いても腹が空つては駄目ですから先づ食を與へ徐ろに道を說くとし、自治的に共同經營を遣らするにしてをります

◇校長の如き人格者に導かる若人の幸をよろこび且つ此の模範農村の前途を祝福して已まぬ次第である

全南[illegible]

◇[illegible]防[illegible]の[illegible]氏の宅から失火し折柄の北風に大事に至らんとしたが附近の者が逸早く驅つけ消しとめた



御贈答に……

明治の菓子

明治製菓株式會社

受驗必勝の機關

第十六回 受驗準備講習會 會員募集

會期 自十二月二十四日 至一月七日

寄宿舍 特定寄宿舍完備

關西高等豫備校 第三學期 一月八日始業 生徒募集

寄宿舍 特定宿舍完備

◇いづれも詳細はハガキにて御請求あれ

京都市吉田泉殿町

關西高等豫備校

宣傳用最適品

御印入 モノサシ

御値段が極く安くて廣告の目的を達する最良品

京都市一條通大宮西入

三宅商店

電話西陣五四〇八番
振替大阪三五六五二番

資本金 壹千五百萬圓

株式會社 十八銀行京城支店

京城府黃金町二丁目 電話本局 一五一八・二九一・一〇四〇番

同 新龍山支店

京城府漢江通り十三番地 電話龍山 五二三〇番

同 龍山支店

京城府元町二丁目 電話龍山 一八番

銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山支店ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

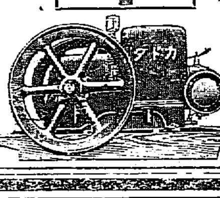
農林省比較審査最高位入選

タドカ 機動發油石

主上齋田御用達

大禮記念國產振興東京博覽會 優良國產賞受領

精米機搗精機 在庫豐富 御問合ノ乞フ



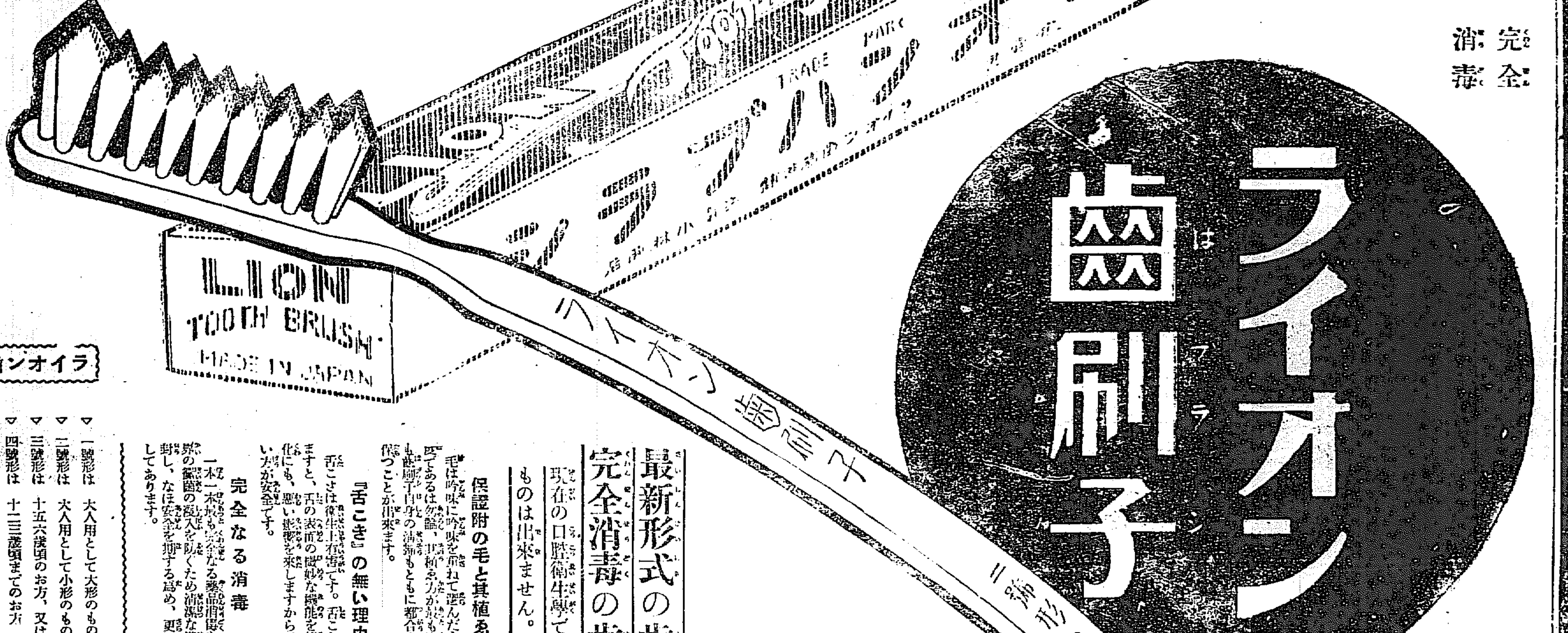
カタログ進呈

京城府[illegible]町二丁目[illegible]

門田鐵工所

京城出張所 電話本局二二六番

完全消毒



ライオン歯刷子

最新形式の歯刷子

完全消毒の歯刷子

現在の口腔衛生學では此以上のものは出來ません。

保證附の毛と其植え方

毛は吟味に吟味を重ねて選んだもので、硬さが適度であるは勿論、其植え方が最も完全で、齒の清掃も歯刷子自身の清潔もともに都合よく、常に清潔に保つことが出來ます。

『舌こき』の無い理由

舌こきは衛生上有害です。舌こきで舌面をこすりますと、舌の表面の微妙な機能を損じ、味覺にも消化にも、惡い影響を來しますから、舌こきは使はない方が安全です。

完全なる消毒

一本一本最も完全なる薬品消毒を施した上に、外界の黴菌の侵入を防ぐため消潔な消毒紙で嚴重に密封し、なほ安全を期する爲め、更に二重の外包裝をしてあります。

ライオン歯刷子の種類

▽一號形は　大人用として大形のもの
▽二號形は　大人用として小形のもの
▽三號形は　十五六歳頃のお方、又は御婦人方向
▽四號形は　十二三歳頃までのお方
▽五號形は　七歳頃のお子さん向
▽六號形は　三四歳頃までの坊ちやん嬢ちやん向
▽生徒用は　特に小學生方の爲めに作つた實用品

◉右の外、義齒を入れてゐる方の爲めに、「ライオン義齒刷子」があります。

ライオン齒磨本舖 株式會社 小林商店

東京市本所區外手町

4—4.1

びみ じよう ぶどう酒
赤玉ポートワイン
今夜 九時…… 十時…… 寝
しなに一杯 ほんの一杯！
お試しまでに赤玉を 召し
あがつて……から 御寝なつ
て 見ていたゞきませう
夜を をちく眠れぬとか
脚 腰 いたく冷へ性には
別段 むづかしい手當は要
らず 寝しな一杯の赤玉で
簡單 明瞭に眠れる筈です
AKADAMA
NATURAL SWEET
REGISTERED TRADE MARK
DELICIOUS NOURISHING
AKADAMA PORT WINE
"AKADAMA" BRAND PORT WINE
卓上瓶といふ一本五十五錢の赤玉
あり未だ赤玉の實效を知らぬ方へ
の御實驗用です どうぞ御利用を

ザメンホフ氏誕生祭（本町にて）

ザメンホフ博士誕生祭

エスペラントの創案者ザメンホフ博士の誕生祭は朝鮮エスペランチスト聯盟の主催にて昨十六日夜公會堂太西館にて盛大に擧行された。城大教授長谷川理衛氏座長となり主催者井上收氏をはじめ會する者五十余名、大山雄氏司會の下に長谷川、山本、張、魚、柳諸氏等は流暢なるエスペラントにてエスペラントの時代のいよ〱近づけること、エスペラントの內的思想たる人類人主義の偉感に感激されつゝあることについて熱辯をふるつた。余興としてテナー李喜載氏の素人ばなれのした獨唱、大山氏の寓話、白氏の南道雜歌、魚氏の獨歎などが滿場の喝采裡に歌はれた。なほ又東洋エスペランチストの第一人者なる小坂氏吹込のザメンホフ博士がフランスのブーローニュ、スル、マアロの第一回萬國エスペラント大會においてふるはれた、エスペランチストにとつて最も意義深き講演が蓄音器にかけられて當時の諸氏に偉大なるインプルソ（センセーション）を與へた。最後に山本氏の音頭にてザメンホフ博士萬歲、エスペラント萬歲の聲は滿堂をゆるがした。なほ當夜エスペラントの積極的大宣傳を約して和氣あい〱のうちに散會した

戊辰をおくる　半島川柳壇

横山巷頭子

一

五七年以前、井上劍花坊の指導せる『大正川柳』が東京、大阪、坂本水府を中心とする『番傘』を西鄕として全國の川柳壇に風靡して二派の格調が對立してしのぎを削つたことがある。しかし東派といひ關西派といひ、それは地方的分野の上に現れた句の調子であつて當時劍花坊のいはゆる、新川柳の句、至快雄大な句法と句法とに別れてをつたのみで、何れも現今の新川柳又は傳統川柳と稱される古川柳格調の句に他ならなかつたのである。

ところが、その後において柳壇行詰れり、われ〱の川柳は詩である、詩でなければならぬと大呼して大阪の田中五呂八、北海道の五呂八、續いて劍花坊が機關誌『大正川柳』を『川柳人』と改題して、何等かの社會意識を川柳の中へもらんとする一派が相呼應して狼火をあげた。これが所謂ち新興川柳と唱へる新傾向派なのである一派素晴らしい勢ひを以て正に全國の柳壇を風靡するかの感があつた。しかしこの新運動の主唱者が柳壇における大躍進あり論客として一家をなした人々であつたにも拘らず、各地柳壇多數の中堅に入れられず、むしろ一部の嘲笑にむかえられ、傘下に參集する柳人の大部分が柳界に入つてなほ日の淺い新進のみとゆふ有樣であつたが爲に、創始者の期待を裏切り日を追ふて凋落わずかに餘命を柳壇の一角にとゞめてゐるといふが如き有樣であるが、然し現在に至るまで各地に散在する小團體の案外根強い結束をかためてゐるといふ點はあなどり難い趣味でもある

一方傳統を固守する舊川柳一派にあつては革新川柳の勃興以來、多少むさぼり來たつた安逸の夢から醒め、その從來の古川柳の一主義から脱して專ら內容の清新、句の向上に精進をつゞけ、句の本質なりとせず、それ等は句の裝、句の衣にして內容の人生の何ものかを表現する句、生活に卽した句を生まなければだめだと叫ばれてきた。

此の革新、傳統二派が柳壇の全部を支配する二大潮流となつて進むに從つてここに二つの新運動が起つた、それは今までの兩派相ゆづらざるところの排他的、蝸牛角上の爭ひではない新興一步を進めたる川柳の社會的意識運動なのである。革新派の理想とする處は文壇的地位の獲得、傳統派においては社會的進出、社會的修養を目的として今日に至つたのである。これは餘に面白い現象であるが又喜ばしき時であるといはなければならぬ

さてこれまでは全國柳壇の大勢ともいふべきものであるが、ここにわが朝鮮の現狀はどうであるか、まづ私は、私達の周圍に起つた記憶をたどり最近一年間の半島柳壇を顧みることにする。

再檢討を批評す（4）

道久良

しかし一部の人にしか解されない高き作品がある場合、多くの人にも解される之よりも低き作品より高い價値を有するのは勿論である けれども一部の人にしか解されない高き作品が、もつと多くの人に解されるものであつてほしいとは勿論である。誰のわかり易い歌といふはこんな場合にいつた相對的の言葉である。そしてわかり易い言葉とは・少しむつかしい語をつかへばよく理解し得られる言葉といつても、別に何の飾りもないものである。此言葉に對し、內容を表現するに一ばん適當だと信じたる言葉は擬古的なる言葉を用ひてもよいといつたことも別に説明を要せずして明かであらう。このことについては最初の論文にも説明しておいたので、よく見れば何の疑問をはさむ余地もないのである。

なほ氏はいふ。『自由律歌をいふものと同じく（中略）、短歌の本質に對する決定的な觀念が余りに朦朧である』と、この言葉より見ると短歌の本質に對するいかにも決定的な觀念があるらしく見えるが、もう一度考へ直して見るといゝだらう。すぐれた作品を殘した人で、短歌の本質を解し得たといふ樣な人があれば教へていたゞきたい。私もまた短歌の本質といふ樣なものはわからないが、たゞ、短歌は言葉の藝術だ、五、七、五、七、七なる言葉と內容の韻律を基本とした日本語の藝術である。日本語の變遷と共に、全く獨立して短歌の存在はあり得ない。そしてあらゆる藝術の分野は段々と接近しつゝある、といふことを、このごろかすかながらも意識するにすぎない。

京日文壇同人傳　立石隆司傳

隆司は詩人だ。しかも即興的詩人だ。そうして哲學者だ、しかも即興的哲學者だ。主知派だ。だから哲學者だ。そうして主知派だ。だから詩人だ。いひかへれば主知的哲學者だ、哲學者型の詩人だ。そして主知的哲學者だ。詩人型の哲學者だ。いひかへれば……イヤ、そういひかへなくともよい、隆司はやはり隆司なのだ。詩人のやうな哲學者のやうな神川鬼愁の、鋭敏な神經の快感が聰ちそれなのだ。

◇

哲學者のやうな詩人のやうな隆司は平素御瞰閣に鶴居して居る風流人である。[illegible]記事の觀念化を唱へて居る。彼は『何々の球をこの時打つた』と書くことをいとふ。『さしもの何々をいしくも打つた』と書かなければおさまらぬ。彼の主張する運動記事は、だから極めて文學的なのである。」

◇

だから見たまへ隆司の短歌は、潑剌とした冴えを見せて居るではないか。彼の文章を讀むと、調子が高いといふよりは、音が高いといひたい位に張切つてゐる。それは若さの情熱と鋭才のひらめきによる倒影である。ひとり短歌ばかりでなく、俳句にしろ、和歌にみんな調子が高い。一度聞いたゞけだつたからうろ覺えだが、彼の歌にこんなのがあつた。

まだたかば、淚あふれんただ一人
身じろぎもせず大空を見る

それから眼前にこんなのがあつた、

革の響手の色に解けにけり

いづれも調子が高くて主觀的である

◇

隆司は動物だといふ。また植物でない動物だといふ。文壇子申さく、しかしとにかく好物でないだけはこれを保證いたします。と。なぜなれば立石先生は時々得の戯談、喧嘩をやられますが、おさまれば先生は鏡月のやうに、わたし等をも可愛がるからであります。句山先生は『爆彈のやうな漢』といふてをられますが、それは勿論であります。ひがことであります。立石先生はたしかに純情の外の何ものでもない存在であります。

◇文壇子憂ひそかに寺田先生を訪ひ、隆司の月旦を乞ふた。と先生はオホンといはれました。たしかにオホンといはれたのです。オホンといはるゝからは次いで何かゞ語らるゝはずと待つたのだが、それから一向音沙汰がないのです。その代り奥さまが茶を汲んで來て下さいました。で、文壇子はやゝ失望いたしました。と、先生はモ一つ、オホンとおやりになりました。今度は菓子の催促でございます。敏感なる文壇子は悟して今度こそはなどむなしき期待はしないつもりであります。案の定でありました。到頭先生のオホンを封じて隆司の月旦を御きゝするといふこと、それは出來ませんでした。批評家とは實へを是非する惡人なりツルゲニエフ。人間に二つの典型があるそれは人間に對して[illegible]るといふことだオスカーワイルド。隆司以て冥すべきかな（京日文假子）

京日柳壇（八月集）

井上劍花坊選

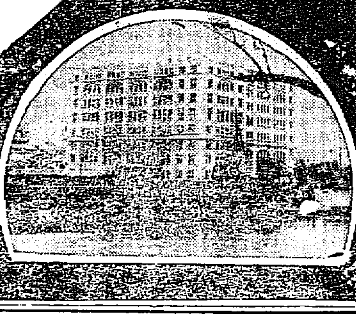
禁酒々々を繰り返すうちに死に　大田　稲永靈仙
風呂場にて化粧の女素ッぱだか　大邱　井上風々坊
失戀のそれから酒が好きになり　京城　粟田〆太郎
頭から斷へた蛇に梅雨となり　龍山　熊本しづか
寄附金は昔のかくを言ひたてる　京城　吉澤遊星子
手へ下駄を穿かせへいざり昨へ來る　龍山　照威柳堤
チゲの群れ木蔭のがさず晝寢する
庭瓜賣り寄昨斷やめさせる　京城　照
聽きとれぬ耳は手眞似を見て悟り　放
趣味のない人裸體へ足を向け　浦山　大西吞氣坊
發へ去年の西瓜見付けたり
チゲ負ふた登娶へ暮れの鐘が鳴き　京城　金丸盤水子
來てゐないかと玄關の下駄をみる
發疑した子に枕敷寢そつとかけ　大田　末吉柳村
お湯の亭主を褒めて泣いてゐる
蹴つ飛ばす時の力は有り餘り　京城　柴田眠鳩
日參に駕の砂利踏む好い氣持ち
盆讀を褒むればお茶と菓子が出る　太鼓坊
御大典知らぬ祖先の功を知り　奉天　桑本南風
午睡したひまにカボチャに疵かき
不圖過去の數を見つめて獸すのみ
小供等の瞳のやうに星光る　春川　木內鳥堤
縁側へ來てから女よくしやべり　京城　學木
闇の中に闇に立つてるポプラの木
星一つ流れて空の暗さなり　仲川　中垣天香
叱られて淚する目に灯が滲む
周衣の紐を盃拭いて注ぎ
有乙ひの營居られた韓の牛　京城　吉清水蜂花
鮮死者のあつたカーブに螢飛び
嫁入りの提灯籠から亂き
子の瞬が動れて頭痛の種になり
隣の子菓子のありかを知つてゐる　大田　山口雄心坊
子供にも小さい慾の貯金箱
罷業の日女工ゆつくり髮を結ひ
鍋の足危なくびんの毛へとまる

佳句

末席の方で意見を待つてゐる　邑成洞　柴田眠鳩
決心がついて煙草の味に成り
ちよんぼりと家根の向うに夏の富士　しげる　大鼓坊
天秤を臓く頭痛白く
飛行機が出來て大地を縮めたり　奉天　桑本南風
畳嗣と座敷と灰色だけの夜　春川　木內鳥堤
三人の弟子母親また孕み　非木町　花井翠木
鎖中の眼の我を凝視する　仲川　中垣天香
あの時の顔はつきりと生別れ　人　貫洞　吉清水蜂
遺言を十年たつて思ひ知り　龍山　熊本しづ加
歡迎の一人々々へ出來ぬ醍醐　天　大田　山口雄心坊
夏瘦もせず行水の湯があふれ

加入者本位　堅實第一

大同生命

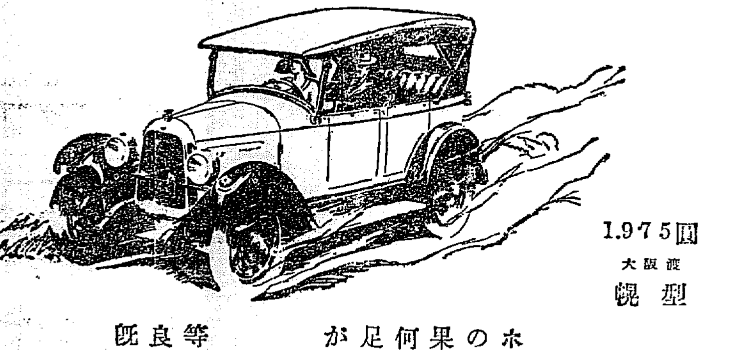


本社　大阪市土佐堀

貯金にもまさる我社の特別養老

大正十五年創設ノ特別養老保險ハ今回愈々利益配當ヲ開始致シマシタ。
初回配當率四分五厘
配當額ハ年々累加致シマス外ニ前期割増金ヲ附キマス。（說明書贈呈）

本欄特約告店一手取扱　大阪今橋　第一告店社



1.975圓　大阪渡　幌型

人氣の焦點

ホイペットの眞價は使へば使ふほど顯然たり

ホイペットは有ゆる點に於て、中型自動車界の白眉なりと確信を以て、お勸め致しました。果せる哉、御使用長期になればなるほど、如何に堅牢であり、いかに運轉費用が僅少で事足るかは、到る處に於て賣行の破記錄的增加が何よりの生きた證據であると信じます。

低い重心　四輪ブレーキ
加速度の自在　早い出足
全壓送式注油裝置　靜穩な機關の調子

等如何に御滿足を與ふるか御研究下さい、最良の中型自動車として、ホイペットの品質は既に世界的に證明せられてゐるのであります。

（說明書御申越次第進呈）

京城府鍾路
朝鮮日新自動車商會

《Whippet》

大阪　日新自動車株式會社　會根崎

寫眞機械材料（目錄進呈）
岩瀨寫眞機店
釜山本町一丁目電車通
電話七五五番　振替京城七八八番

藥種賣藥卸專業
月刊時價表及賣藥掛割表進呈
釜山辨天町一丁目
合資會社　大黑南海堂

日英米佛專賣特許
池田理學博士發明

絶好の御贈答品

體裁は優美なる化粧函入
內容は世界に誇る調味料
年末年始の御贈答品として如何なる御家庭でも大歡迎です

宮內省御用品
味の素

化粧函入味の素
何れも函代無料

小瓶二本入　特小罐三個入
小瓶三本入　小罐二個入
小瓶六本入　小罐三個入

宮內省御用達　味の素本舖　鈴木商店

12—M

咸北國境自動車時間表

◎會寧・慶源・琿春間

會寧發	正午一二、〇〇
行營發	午後一、〇〇
古乾源	同二、三〇
慶源發	同三、四五
琿春着	同五、三〇

琿春發	午前八、〇〇
慶源發	同一〇、〇〇
古乾源	同一一、三〇
行營發	午後一二、三〇
會寧着	同一、三〇

◎雄基・慶源・琿春間

雄基發	午前一〇、〇〇
青鶴發	同一一、〇〇
土汝坪發	同一二、三〇
阿山	午後一、〇〇
慶源發	同三、三〇
琿春着	同五、〇〇

琿春發	午前八、〇〇
慶源發	同一〇、〇〇
阿山	同一一、三〇
土汝坪發	午後一、〇〇
青鶴發	同一、三〇
雄基着	同三、三〇

◎雄基・青鶴・慶興・新阿山間ハ雄基・慶源間ノ定期運轉ノ外一日二回臨時運轉ヲナス

◎羅南・迪津間

羅南發	午前九、〇〇
淸津發	同一〇、〇〇
上輸城洞	同一〇、三〇
迪津着	同一一、三〇

迪津發	午後一、〇〇
上輸城洞	同一、三〇
淸津發	同三、〇〇
羅南着	同三、三〇

◎羅南・淸津間
午前八時ヨリ午後七時迄二時間每ニ運轉ス
○淸津發　奇數時間
○羅南發　偶數時間
◎其他各線共貸切自動車及臨時運轉ノ便アリ
◎支部　羅南本町中央公園前（電話一二一番）
◎支部　雄基港　雄基洞（電話一二一番）
◎支部　慶源（電話五番）
◎合資會社　咸北織居自動車商會　咸鏡北道會寧面（電話一四三一番）

牛乳
陸軍御用　病院御用
荒井牧場
電話一〇〇四番　荒井初八

帝國の產業界に 嘖々たる精彩を放つ片倉王國の偉觀

朝鮮の殖產興業に貢獻せんと 陣容を整へて進展す

わが國輸出貿易品の大宗である蠶絲業界の王者として內外ひとしく推稱する片倉製絲は斯界の覇王にして

今や 同一系統の片倉合名會社、片倉殖產株式會社、片倉米穀肥料株式會社、片倉生命保險株式會社、富國火災海上保險株式會社その他同系會社が株式の過半數を所有して經營に干與し居る十數會社を合する時は實に資本金一億萬圓に達しその事業は內外を風靡し朝鮮、臺灣、滿洲、山東、南支那におよび近くは南洋方面に巨資を投じ我が事業界の覇王として雄飛しつゝある

偉觀 は陣容を知るにおよび一驚を喫すべくこゝにその大體と鮮內における陣容を一瞥しよう

蠶絲界の權威 片倉製絲紡績株式會社

同社は明治初年の創業にして實に五十有余年の歷史を有し大正九年三月

時代 の趨運に伴ひ組織を資本金五千萬圓の株式會社に變更し武井製絲田中組製絲尾澤組等を合併し總資本金五千二百七十五萬圓となり世界第一の製絲會社たり東京に本社を有し北は北海道に南は熊本大分鹿兒島に同系會社として北は北海道南は臺灣支那は旅順に背後に上海に廣く內地は勿論海外まで五十數ケ所の工場と農場林業部十三ケ所直營蠶種製造所三百余ケ所を有し

利潤 の平均と危險の分散と合理的經營を實際化に張り製絲界の元勳たる片倉兼太郎氏を社長に副社長は斯界の權威者今井五介氏をはじめ經驗豐富なる各重役を網羅し五十年の經驗ある四萬五千の從業者は協力一致この國家的事業と運命を共に努力しつゝあり殊に同社の能用は歐米にまで高く生產品の品質は向上し生產生絲の大部分は最高級を以て販賣せられ

我が 國輸出生絲總額九億萬圓の約四分の一近くを販賣しつゝありいかに同社の內容の大を知るべくなほ將來における社運はかり知るべからず。また同社は二百五十萬戶即ち一千二百余萬人の蠶業家と關係あるがゆゑに左の如く種々なる社會的施設を行ひ斯業の發達改良に貢獻しつゝあり

一、產業組合の指導獎勵
一、養蠶資金の融通
一、桑園の改植肥料の斡旋
一、蠶絲技術員の養成並講習指導
一、蠶種研究所の開催
一、繭品評會の開催
一、從業者及養蠶家の利益分配及扶助救濟
一、優良蠶種の研究並製造配布

現在 同社の重役を記せば

取締役社長	片倉兼太郎
副社長	今井五介
常務取締役	尾澤福太郎
同	武井覺太郎
同	片倉武雄
同	今井眞平
同	片倉脩一
同	片倉直人
同	林 清夫
取締役	田中新之助
同	片倉勝衞
監査役	小口友親
同	笠原保作
同	樋澤鶴吉

次に片倉系統の會社の內容を述ぶれば

片倉生命保險株式會社

同社は今井五介氏社長にして大正十一年創立せるものにして創立後五ヶ年にして契約高五千萬圓とこえ短年月にかくの如き契約高を有したるは他にその例なく同業者をして驚嘆せしめたり今や十年ならざるに一億萬圓の契約高を有するに至りその經營の堅實と共に一般人士の稱揚するところなり

富國火災海上保險株式會社

同社は大正十三年一切の事業を他より讓り受け片倉脩一氏社長として躍進してより社運とみにあがり

面目 を一新し一躍火災保險を營み災害保險のために努力しつゝあり特に同社は蠶繭保險をもつて蠶業家の危險を防止する社會的施設と契約手續きの簡單と保險金支拂の敏速とは總てに懇切なると共に一般の推稱せる處なり

日東紡績株式會社

同社は片倉兼太郎氏社長として從來絹紡屑物は原料として海外に輸出せられしを國富增進の目的を以て織物となし注文は殺到一年後の先約を望まれ絹紡絲二萬錘數五百臺を有し盛んに運轉しつゝあり

以上の外片倉合名會社、片倉殖產株式會社、明華製絲株式會社、日本ソリデチット株式會社、諏訪製絲株式會社、長崎製絲株式會社、片倉米穀肥料株式會社、高岡製絲會社、片倉江原製絲株式會社、郡是製絲株式會社、伊越生絲株式會社、武州製絲株式會社、滿洲製絲株式會社、松江片倉製絲株式會社、鷲城製絲株式會社等の經營に參與せる主なるものなり

朝鮮に飛躍する片倉の陣容 投資額六百餘萬圓

前記の如く蠶絲業經營を張りし片倉製絲は朝鮮蠶絲業の有望なるを認め大正七年大規模の

大邱 製絲所を設立しその後朝鮮における製絲工場の嚆矢である京畿道の□□京城製絲所を讓り受け年額三十萬貫の繭を消化し十八萬斤の生絲を製出し大邱に蠶種部を設け年額三萬五千枚の蠶種を配布し原料消化機關として朝鮮蠶絲業の發達に貢獻し來たりしが昭和の百萬石計畫とその經營方法即ち原料の加工國策なる自給自足方針と蠶品種統一の國策の合理的蠶業組織とは將來

堅實 なる發達を遂し昨昭和二年全羅北道全州に今年咸鏡南道咸興に蠶業當局の指導と後援とを得て設立したりしが最近これ等の連絡統一と事業の完全を計るべく監督部を設け常任理事を駐在し現在四工場にて繰絲機械一萬余臺を有し使用原料年約百萬貫生絲の產出高五十萬斤にして鮮內蠶繭總額の三分の一を消化しこれが金額七百余萬圓の生產をなせり

前記 朝鮮蠶業政策に順應して斯業の振興に努力しつゝありこれが經營の萬全を一層せば監督部理事として大分縣製絲同業組合長日本製絲中央會議員兵庫縣工業試驗所理事等を歷任し現に郡是製絲株式會社、片倉江原製絲株式會社片倉松江製絲株式會社の常務取締役片倉米穀肥料株式會社取締役として內地蠶絲業に貢獻し片倉製絲の將來に囑望せらるゝ現社長の片倉兼太郎氏の息

片倉 勝介氏を中心に大邱製絲所長武居孝次郎同事務長熊谷黃次郎同現業長小島榮孝、全州製絲所長小野癸吉同事務長新村正夫同現業主任伊藤又吾、京城製絲所長伊藤雄同監理主任傍木面治、咸興製絲所長中島愛衛同現業主任岩井覺監督部祕書木三郎小坂久勝同前田署の諸氏の補佐は片倉氏の英材と相まつて鮮內八道の蠶絲界に活躍すべくその將來は期して待つべく鮮內同社の成否は內地同社の蠶業界の立場と同じく蠶絲界の

三分 の一に關係するがために國家蠶絲の隆盛と運命を共にするがゆえにますく公共的意義ある活動を希望してやまない

片倉殖產株式會社

同社は先代片倉氏海外における國運の發展と同家の基礎を萬代不易ならしめんと明治卅七年十一月に創立し朝鮮に支店を設置擴張並に林業を營み朝鮮全州、慶北、中和、新義州、鐵原浦・龍岡、遂安、安州等の各地にその肢足を延ばし水利の改良を圖り農作物の增收に積極に努め大正十年株式會社に組織を改め今井五介氏社長取締役に片倉脩一氏常務取締役に小口友親氏就任し現に同社は山林一萬六千町步耕地二千町步を市街地十五萬余坪を有し小口氏京城に駐在しこの國家的事業の使命に盡瘁努力しつゝあり

片倉米穀肥料株式會社

片倉製絲は優良なる原繭は優良なる飼料にありたる精繭にあらざれば至る事不能となし大正八年同社を創立し片倉勝衞氏を社長とし東京尼ケ崎大分鹿兒島、釜山に工場を設け蠶業生產品の化學的肥料の指導と便宜とをはかり釜山には溫厚にして經驗ある山田高氏主任として米肥界に努力活躍をなしおれり

片倉生命保險の活躍

同社の內容は前述の如く目覺しき發展をなしつゝあり朝鮮においては保險界に長き經驗と手腕とを有する小川新氏を支社長とする朝鮮支社を京城に設置敏腕の譽ある丸山喜代二氏を支部長とせる慶北支部を大邱に置き重要の箇所に出張所を設け數十名の社員を率い斯業の發展に力め創業年數少きに鮮內においてすでに七百萬余圓の契約高を擧げ各地共優秀なる地盤を築きつゝあれば今後必ずや豫期以上の好成績得べきを信ず

富國火災海上の大躍進

同社の本社は他と同じく東京市京橋區片倉ビルディングに置き朝鮮には京城に出張所を有し鮮內重要の地に六十有余の代理店としての地方有力者の後援あり出張所長は斯業に權威ある小貫俊男氏の活動と相俟つて優秀なる成績をおさめつゝあり

寫眞說明

社長片倉兼太郎氏片倉製絲紡績會社の本社同全州工場同工場の內部

京都紹介

宇治茶
登錄商標
力
松北園茶店
山城國宇治郡木幡
電話木幡五番
振替口座大阪四六〇八番

秩父宮殿下賜御嘉納
SHINSEIJYUNKORO 九重染 SOMEMOTO KIYOTO
SHINSEIJYUNKORO 小町染 SOMEMOTO KIYOTO
累紋阴界の最高權威
九重染
小町染
京都 陵賀元
類似品あり上掲金判に御注意

當地方特約販賣店

京城本町二	橋詰吳服店
同本町	丸一吳服店
同本町二	三越
同本町	三中井吳服店
仁川府仲町	山本吳服店
釜山府幸町	山本吳服店
同	三中井吳服店
群山榮町	渡邊吳服店
光州	丸三吳服店
同	鹽屋吳服店
本通	吉賀屋吳服店
同	三中井吳服店
同	宮道吳服店
大邱	三中井吳服店
平壤	三中井吳服店
元山仲町	近江屋吳服店
清津	高田吳服店
咸興軍營通	原田吳服店
羅南生駒町	木田吳服店
新義州常盤町	西堀吳服店
安東縣市場通	中島吳服店

賜天覽之光榮

宣德 火鉢・瓶掛 花器・置物 鐵瓶
銀 茶器類
錫 洋盃其他
御大典記念品調製
京都市四條御旅町
能川商店
電話本局(2)三七番
振替大阪六一九九七番
●御申越次第カタログ進呈●

京都名產
賜天覽御買上之光榮
七味唐からし
山椒の粉
正本家 京都清水三年坂角 七味家

天下一品

京名物 柚餅 京土產
鶴屋吉信

生徒募集
京都豫備學校 寄宿舍完備
京都市吉田下阿達町
中學科 (短期中學教育完成 中學校上級編入準備)
●新學期開始一月八日

生徒募集 平安高等豫備校
京都市吉田町
●一月八日始業 ●寄宿舍特完備
第十三回 受驗準備講習會
十二月二十五日開講
京都市吉田町 平安高等豫備校

勝田文部大臣閣下題字 高橋新六著
御大典と京見物 送料共 金壹圓十二錢
賜天覽 京染の秘訣 高等工藝學校長鶴卷博士序文 高橋新六著 送料共 金六圓廿七錢
家庭で出來る しみぬきの話 京染吳服悉皆同業組合長序文 高橋新六著 送料共 卅二錢
京都市小川通丸太町上ル 振替大阪八三五七五番 神陵閣書房 電話上三五一〇番

京都驛前烏丸通
皆樣の百貨店
物產館

くれ（四）春衣のみせ

公園に新道に東部が面目一新
地元民が大金を投出し記念博を機會に

南山麓二百町歩の新京城は京城府の計畫で實現をみる事となつたが、これに關聯して京城東部が近く面目を一新した大發展をみる事となつた

獎忠壇に近く大公園計畫
曹谿寺から抜ける新道路もつくる

これは曹溪宗派開院曹谿寺より新町方面に至る間の一萬五千坪の廣大なる國有地は現在あれるにまかせてあるが新町有志は過般御大典記念事業として

同地の 無償貸與を願ひ一萬余圓を投じて公園設備をなし新設備の堂々たる大公園とする計畫をたて、京城府を通し、本府に該地の貸付方を出願する事となつたが、この計畫になる大公園は現在鬱蒼たる大松林で、これが實現せば府民の一大遊園地となるべく又釘本藤次郎氏等が出願中なる南山登山鐵道の乗車場豫定地も該地となつてゐるので、現在の荒野は一躍して理想境となり、又、この公園が出來るのに關聯して曹谿寺から獎忠壇公園に抜ける新道路も

新設 する事に同町有志間に決定をみ、近く工事費を醵め府に施工方を願ひ出でる事となつたこの道路が出來れば、現在の如き兒童が獎忠壇公園に行くのに遊廓内を通行せずとも、公園に行ける事になり、風紀上からみても新道路の實現は各方面に歡迎されてをり、又この兩路によつて獎忠壇公園と結ばれ、格好なる市民の散歩道路となるであらう、これ等の實現は何れも朝鮮博覧會開催までの

計畫 なので新町と相まつて異常な賑ひを呈すべく府でも新町に伴へて來年度豫算で獎忠壇公園に手入れし美しくお化粧をするし又隣接せる島德藏氏所有の十八萬坪（新町有地）は新町までに整地して、こゝに一大住宅地設營を新町と同時に計畫し、又府が出願中の南山麓國有地二百町歩の拂下げを受ければ新京里方面より南山三角地に至る南山周廻道路も出來るので、この邊り、住宅地、新道路、南山ケーブルの完成、新公園の出現、獎忠壇公園のお化粧と盛り

南山の工事に一新は面目を改めて大發展をみるに至るであらう

名乗りをあげた人…五
三派の覇者をねらふ
上田流の森田仙堂氏

都山流の本家中尾都山氏が本社の招聘によつて公會堂で演奏會を開いた怒濤の一時に興奮するやうな物凄いひゞきが聽衆の胸をうつたかと思へば虫の一聲よりなほかそく微妙な、然も香ばしい音が同じ聽衆を魅了した一管の竹から流れた音にしてはあまりに變化に富んでゐた◆六月、府内上田流の各師範が寄りあつて同流の總師上田芳憧師を招いて同じく一夜演奏の夕を開いた、都山師のそれとは全く趣を異にした自由奔放で聽衆をひきつけた、變化に富んだ尺八は新らしく青年の崇拝の的になつたあまりに惠まれたのは今年の半島尺八界であつた、府内で各派、各流の大小師匠連あだかも雑誌譲の姿で尺八師範の看板を掲げてゐる、本社の投票戰中、最も白熱化し混戰狀態を呈してゐるのは尺八の部である◆都山流全盛の大正元年頃、大阪にも古き殻から脱し自由を求めた龍記上田芳憧氏は師の怒りにふれこゝに破門のうきめに會つたが、おのれに集ふ同志を率ゐて上田流を創始して都山流と對抗した、が如何にせん永年の歷史をかためた、都山流は容易に之れをおかす事が出來なかつた◆府内黄金町上田流森田仙堂氏は宗家の直弟子で苦難と戰ひながら今日まで同流のために全力を傾注して、その普及につとめてゐる◆芳憧師を招いたのも氏の盡力からであつた、卅日間、一寸の余暇も演奏會のために盡した苦心の結果をもたらした當日氏は感激して涙をならしてゐた◆都山、琴古、上田、三派鼎立の今回の投票戰、氏を通る弟子達は同流の風格を世に示すべく猛然とたち事をねらつてゐる。

御大典映畫を天覽に供す
各地の奉祝振りを文部省が作製

【東京電報】文部省は去る十一月十日御大典當日の全國各地の萬歳奉唱、朝鮮、樺太、臺灣、南洋各地植民地の祝賀ぶり小學生の奉祝行列を撮影し、御大典紀念映畫作製中であるが近く完成の上天覽に供してから一般にも複寫頒布することとなつた

電車に乗らない同盟

【ハルビン十五日發電】當地における白系露人は市内電車支那人從業員の無禮に對する腹癒に憤慨し不乗同盟を決行し市電當局の反省を促しつゝあるが右は支那官憲の白露人壓迫に對する腹癒せと失業者の就職運動とされてゐる、一方支那側の歡心を買ふ事に躍起となつてゐる赤露側はこれを機會に支那露（白露人）の舞臺に登場し赤白露人の討論戰闘は華麗な舞臺の火花をちらしてゐる

陽春の頃には沙翁劇をやる
演劇博物館の好人氣で老博士も大喜び

【東京電報】去る十月開始した早稲田大學坪内博士記念の演劇博物館は非常な好評を博し、專門家、學生その他一般參觀者の歡迎を受け入館者も一日平均約四百名といふ好成績をあげてゐるが、來年一月十九日から芝居繪特別陳列を催ひ、歌川派、鳥居派等各派の代表作品を並べ、芝居の系統を明かにする外、正月番付、ビラ等珍奇なものを陳列し更に渡歐モスクワから歸朝した左團次一行の舞臺ゆたかな芝居ポスター寫眞などを陳列することゝなつたが、館の人氣に坪内博士もわがことの樣によろこび力を入れてをり、陽春四月頃には同館のエリザベス朝時代のフォーチュンザに模した舞臺で沙翁劇『ウインゾルの陽氣な花嫁』を演ずることとなつた

感心な地主

京城府外臥牛洞の朴忠緖氏は本年十月京城鐵路三丁目金英某から忠北槐山郡甘物面所在の土地を買收し小作料徴收に當り非常に小作人の負擔を輕くしたといふので小作人間に人氣を博してゐる、即ち氏は從來地主が籾一斗小作料として風袋十斤運搬賃十斤斗量手間賃十斤合計卅斤を増徴してゐたのを禁止した外諸公課金も地主自ら負擔したものである

綏遠の饑饉 八十萬死に瀕す
妙齢の婦女の價がたつた三四十元

【北京十七日發】綏遠地方は積年の戰禍に加へて本年は非常な飢饉で人口百卅萬中八十萬は殆ど餓死せんとし老若を問はず勞働能力を缺くものは食をうるに道なく續々餓死し妙齢の婦女は三、四十元で賣買され、これを食糧と交換するものが多くその悲慘は目にみるところである

蕨葦の忠魂碑成る

【舞鶴發】去る昭和二年八月廿四日聯合國際特別演習の際、日本海において殉職した蕨、葦の乗組員百二十名の忠魂碑は全國八萬二千余人よりの一萬三千余圓の寄附金を集め鳥取縣境港公園丘上に建立することとなり鋭意工事中であつたが見事に完成し十二月十六日盛大に除幕式を擧行された

體育ダンス講習會

講師　我國體育ダンスの權威 樟蔭女子專門學校教授　朝輝記太留氏
時日　十二月廿五日より廿九日まで、毎日午前九時より午後四時まで
會費　金參圓也
場所　本社來青閣
定員　百五拾名
申込　十二月廿日までに本社事業部宛に會費を添へて申込まれたし、定員になつたら期限中でも締切るから至急申込を乞ふ
主催　京城日報社
後援　朝鮮教育會

宙に迷つた勳一等
振つた大典中の落し物

【東京電報】御大禮中宮城前廣場で警戒の衝に當つた拾得品のふるつたものは勳章で、當局も一驚を喫してゐるが、中に光つてゐるのは勳一等瑞寶章一、勳三等旭日章以下勳章三百從軍記章等目方で三貫受け取り人がなくて手古ずつてゐる

列車外に大爆音
疑問の朝鮮人調べらる

【高田電報】十五日午後六時四十分春日山驛を發車せんとせる上越行列車最後部客車外で爆發による大音響が發したが後部客車内に不逞の一朝鮮人あり嚴重取調べた處ゴム質に爆用藥品を投棄したのみだといつてゐるがなほ調査が進められてゐる

府民の同情千余點
不用品の募集好成績

京城府方面委員より廣く府民へ對し

五十萬クローネル
ノビレ少將の救助費

【ストックホルム十六日發】本年六月伊太利の北極探險飛行船遭難せるノビレ少將以下の救助にはスエーデン、ノルエー、ロシアその他諸國が各自救助隊を組織して活動したところであるが、十六日スエーデンは全國がこのため支出した金額は總計四十九萬七千九百二十二クローネルに達したと發表した右金額中には飛行機および北極派遣費十九萬千九百クローネルを含んでゐる

グリヤエフ逝く

【ハルビン十五日發】かつて歐洲および極東シベリアにおける赤色パルチザンとして世人の耳目を聳動せしめたグリヤエフはこの程バルナウールにおいて死去した

學生共産黨事件結審
判決は一月末

【大阪電報】全國學生社研事件被告後藤壽雄外二十七名の控訴公判は大阪控訴院前澤裁判長係で去る三日から十六日まで公判續行の結果一月三十日判決言渡しと決定した尚殘りの九名は東京の共産黨と關係あるのでこれは分離他日公判あるはず

兩市場で衡りの檢査

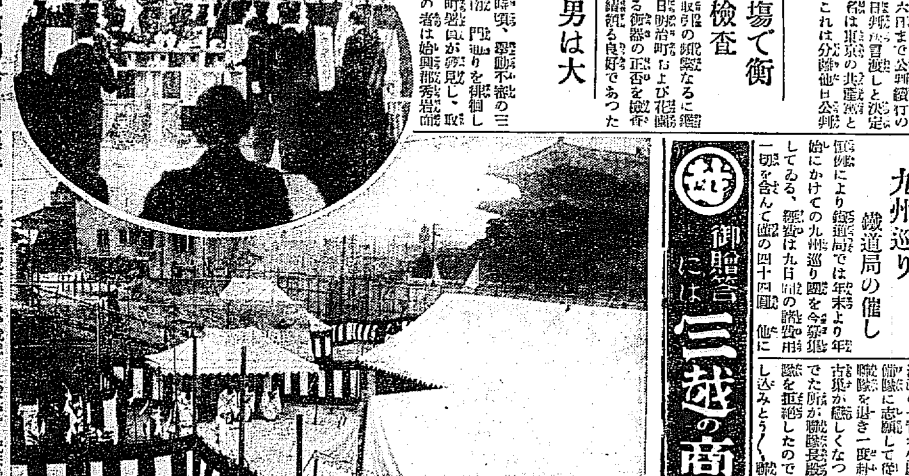
京城では歳末取引の頻繁なるに鑑み十二月十二日から明治町および西大門市場における衡器の正否を檢査したがその成績は頗る良好であつた

不逞男は大泥棒

十六日午前六時頃、鍾路不審の三十前後の男が府門巡りを徘徊してゐるのを本町署員が發見し、取しらべた處この者は始興郡秀岩面漢城里余昌植（二三）といひ、七日午後七時半府内光化門通り一ノ二崔川吉太郎方の留守に乗じ鐵扉を破つて侵入、五圓八十錢の財布、オーバ洋服、衣類數點を盗んだ事を自白した、本町署で余罪取調べ中である

氣の小さい男

京畿道漣川郡　面新興里二八五番地鄭成長男鄭龍鎬（二〇）は十六日午後一時頃、府内黄金町一九九高陽旅館第十三號室にて苛性曹達を嚥下して自殺をはかり苦悶中を家人に發見され醫師の應急手當の結果一命は取りとめたが原因は鍾路の折鞄屋と父親から百八十圓を拐帶して家出したがキーサン遊び或は飲食代に費消した結果今更家へは歸れず思ひ余つて死を計つたものである



商品陳列所地鎭祭

商品陳列所地鎭祭は新築敷地の南大門小學校前で擧行されたが朝鮮神宮の手塚神官の祭文あり、參列員一同玉串を捧げ式が終了した、なほ當日は生田内務部長、松岡本社長外官民多數の參列者があつた（寫眞は式場、上は生田内務局長の玉串奉奠）

安く出來る九州巡り
鐵道局の催し

鐵道局では年末より年始にかけての九州巡り團を今回募集してゐる、經費は九日間の諸費用一切を含んで僅の四十四圓、他に何も小遣ひ錢はいらぬ、個人で行けば汽車賃だけでも四十圓はかゝるといふから、九州一周をせんとする人は絶好の機會であらう、それに見物ケ所は阿蘇登山、霧島、溫泉、雲仙の名勝に鹿兒島、長崎、別府等の名所も含み年末年始の休暇を最も面白く有意義に暮すことが出來る。鐵道局では案内人が附添つて親切に世話をして呉るから何の心配もない。希望者は可成早く左記まで申込まれたいと。▲京城運輸事務所▲京城驛長▲釜山驛長▲鐵道局營業課旅客

御贈答には三越の商品券

新教科書に鐵道記事

普通學校の教科書が改訂されるに際し鐵道では交通思想普及のためこれが挿入記事を約十五名の委員により審議中であつたがいよいよこれが草案が出來、十七日午後四時半から鐵道協會々議室において委員會を開催することになつたが今回の會合において大體決定しこれが草案を學務局へ提案することになる

◇難波酒場の歳末賣出　府内本町五丁目及義州通り一丁目の難波酒店にては十日より割引大賣出しを爲してゐるが、福娘、正宗、リツトルの銘酒瓶詰の如ぎは、年末年始の御進物としては最も優美なるため好評である

海外短信

聯隊長を殺す

波蘭の一青年少尉は自分が國境守備隊に志願して從來所屬してゐた聯隊を退き一度赴任したが又元の古巣が戀しくなつて復隊を申し出でた所が聯隊長殿は文句を付て復隊を拒絶したので即座に決闘を申し込みとうとう聯隊長を殺してしまつた。なほポーランドの陸軍刑法では『名譽』を極度に尊重してゐるのでこの決闘殺人は罪にならない

修道院を解放

フランスはカンヌの町から小船でかよへる程度の小さい島にサン、オノラ修道院と呼ぶトテモ古いお寺がある。その寺は從來女人禁制で約一千五百年以上も文字通り嚴行されてゐたが最近三日間だけ婦人のため開放したが、これに婦人の參詣者はおびたゞしい人數でかよふ渡船は大繁忙であつた。

ダウインの舊邸

チャールス、ダーウインが『種の起源』を書いたロンドン近郊のケントにある邸宅は今度ブラウン博士によつて買取られ、英國科學振興協會へ寄贈された、同會では永久に保存する事になつた

世界一長い列車

最近カナダ太平洋鐵道のウイニペグ構内に引込まれた貨物列車は長さ一マイル車輛の數が百十五輛恐らく世界一だらう

瑞典人の壽命

エール、リーズトランド博士の調査によるとスウエーデン國民の壽命はこの百年足らずの間に平均九年程延びて來た、保健衛生の進歩を語るものである。

世界一のハイカラ巡査

紐育の巡査は常に身なりの清潔を保ち殊に日々要所に立つ交通巡査は毎日二回白手袋を取換ふべしといふ訓令が今度ボストン警察署から出た。

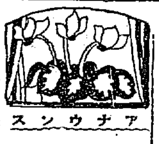
小鳥の新販賣法

ニューヨークの一小鳥商は電話で小鳥の問合せがくると鳥籠を電話口にもち出し鳴き音を聞かせながら『へイこれは五ドルのインコでございい、へイこれは十ドルのカナリヤでございい』と抜け目のない新販賣法をやつて繁昌してゐる。

日曜には葬式も出せない

日曜日には何商賣でも休むことになつてゐる西洋でも葬儀屋と花屋は葬式が多く日曜に出る關係上休まないことになつてゐたが今度フロリダのヤンダソンヴイルでは葬儀屋も花屋も日曜に休業することになつた

アナウンス



京城醫學專門學校附屬醫院は竣工間もないことゝて▲ベツト數その他の關係上、積極的に無料患者を取扱つてはないが必要と認める患者には取扱ふことになつてゐる▲尤も無料患者として認めるのは、普通施療患者にみる樣な財政的に貧しいものといふのでなく▲返つて學用患者たりうることを第一條件として財政的に貧しいといふことは▲第二の條件として、取扱ふといふことである▲目下豫算もあり、余地もあるので増築の準備をとゝのへてゐるから増築なり次第▲この無料患者も積極的に取扱ふはずである▲なほ無料患者たることは、主として院長と事務長とが認定するのでかつての總督府醫院の無料患者の樣に警察の證明はいらない點である

心身改造 靈動氣合術 氣合治療法講義錄
▼醫藥で治らぬ難病者の福音▲
▼一生安心なる高尚の新職業▲
この廣告に眼のついた方は實に幸福です。僅少の講習費で誰でも容易に自宅で會得出來、病氣を治し又無試驗で開業の免許を得られ難病者に絶對安心の自信を與へ將來益々有望なる新職業です。本療法の奇蹟的效力を知りたい方は申込め無代進呈
大日本靈學通信學校

將校用拂出し
軍用毛布特價處分
茶色大判 貳枚に貳圓五拾錢
新品ニテ拂下ノ古物ニアラズ先着二千組ヲ限リ軍用茶褐ゲートル一組無代進呈
東京市神田區通新石町六番地 東京毛布
振替東京三五六〇四
東京須田町即賣所

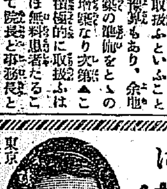
金鵄受領
本椿香油
髪を黒く長くつやを出す
本舗大阪西區靭中通一 三宅

林病 消渇
京日案内

除權判決
仁川支廳

購買入札
一、防腐液注入枕木壹千五百本
右購買希望者ハ昭和三年十二月十七日以降ノ朝鮮總督府官報ヲ一覧セラルベシ
昭和三年十二月十一日
朝鮮總督府鐵道局群山土木出張所

淋病にノーシン

慢性胃腸病に

デブスー氏錠
今晩のんで明朝の御快便に御注意
東京 大阪 白木屋 其他全國知名藥店にあり

女中　讓店　看護　乳母　貸倉　名畫　電話　繩叺　りん　恩給　恩給　公債

天帝一揆 (36)

佐藤惣之助作　多田毅三畫

36 覺悟は定まつてゐた

島原城、原村の海岸に乘つけて、まづ船から上つたのは、森宗・千々輪、玄札と大矢野の四人であつた。萬一の用意に武裝をとゝのえてゐる人々は悉く船にあつて四人の首尾を待つことに手配が定まつてゐた。

四人はすぐと渡邊小左衛門宅を訪れることにした。

この時にはさすが四郎の父たけあつて、小左衛門はもう大略そのことをしり、又この四人の訪問客を見て何の爲に來たかといふことを感じてゐた。

殊にこの四人の人々ともかなりの知己であつたので、小左衛門は直に應した座敷へ通し、勝手へは酒肴の用意をするやうにといひつけすぐに喜び迎えて挨拶した

『實はもつと早く參上致すはずでしたが、かくかくの事情で……。』

森宗は龍後の事情、一揆のすべてを公平に物語つた。

『いや、それは大略聞いてをりました。當島原ではすべての機密が手にとるやうにわかりますので、拙者もほゞ覺悟を致してをります』

小左衛門は落ちついて、すべてを隱さうともしなかつたし、又森宗について、一切の實況を聞きたとした。

森宗も又小左衛門の覺悟に感じ、いかにも沈痛な態度に感じ、すべてを隱さずに物語つた。

『さういふ意味で不思儀にも時節到來とも申されます。御子息四郎殿は總大將として、今は一揆の總勢一萬五千人にもおよんでをります。この分では九州一帯の軍勢に對しても、おめ/\敗軍するやうなことはなかろうと信じます。』

大矢野が重々しく口を添えた。

『もうこの上はお覺悟といふだけでは、事は濟むまいと存じます。いかんとも逃れられない事情になつてをりますので、まづ四郎殿の御兩親に一目御覽下さい。我等の[illegible]として百世の本懐かと存じます。』

千々輪が又あとを續けた。

『いや、もうこれも宿世の因縁であろうとあきらめてをります。今は既に叛亂も許し、又何もしかりは致さないつもりです。諸氏のお力添へで四郎奴が一日でも大將としての器量を見せてくれましたら、もう小左衛門思ひ置くことも御座らんのです。』

『さすがは渡邊氏、御心中推察申します。』

森宗だけが靜かに小左衛門を慰した。」

そこで小左衛門は老母と妻を呼んで、四人に挨拶させ、酒肴をすゝめて歡應した。

『今日からわれ等も逆意の一味ぢや……。』

小左衛門は妻を顧みて、暗涙をたゝえてゐた。」

『はい。』

妻は夫の心をよく知つてゐた。かの女は天草甚兵衛の妹であつたので、兄といゝ我子といゝいはゆるのがれられぬ運命を豫感してゐた。

小左衛門夫婦はその以前においても四郎が天草へ渡るのを頻に危ぶんでしたのであつたが、とう/\こういふ事になつてしまつたので、一切は運命であると諦めてゐた。そして勿論四郎が總大將である以上、おのれの所領、又は名譽、家名の一切は犧牲にしなければならず、天下に對しての遊逆の一味であるからには、老母も妻もおのれの生命も、一切を提出して、たゞ運命にまかせるより道はないといふことを、すでに充分覺悟してゐたものであつた

京染なれば 京屋へ

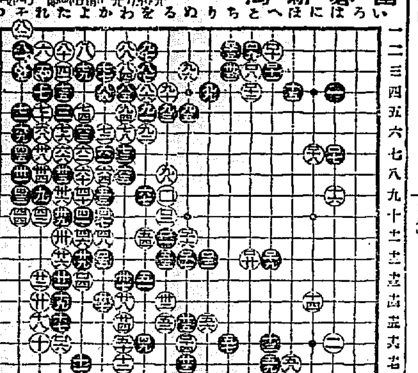
新らしい出版物

▼土木建築雜誌（十二月）東京市神田區東福田町鐵道時報局内シビル社六十錢
▼朝鮮教育新聞（十二月）京城仁寺洞一三六共社三十錢
▼教育パンフレット（三一輯）用具意識（シー、エッチ、ジヤッド著）を大作茂氏譯（大阪市東區備後町二の二一野村教育研究所十錢
▼刀劍研究（十二月）近世刀劍風俗史（川口陟氏）其他（東京市下谷區茅町二の三南人社五十錢）
▼製本（十一號）東京市神田區錦町三ノ二四共社三十錢
▼保健生活（六號）腹膜炎豫防號（神奈川縣小田原町十字町四ノ七九五自然療養社三十五錢）
▼心靈と人生（十二月）福岡市鶴見區東寺谷一六〇一心靈科學研究會二十錢
▼青年（十二月）東京市四谷區霞丘町大日本聯合青年團十錢
▼庶民金融（十二月）東京市神田區北神保町八庶民金融研究所五十錢
▼第一線（十二月）マルクス主義大衆雜誌、帝國主義的危機と闘へ（加藤勘十氏）其他（東京府下荏原町戸越三六九共社廿錢）
▼朝鮮鑛業會々報（十二月）京城南米倉町四朝鮮鑛業會卅錢
▼藤鮮申報（二三三號）衆天信僞町二三其社八錢
▼諾影（十二月）俳句（東京市外中野町三九九俳句普及會三十錢）
▼日本印刷タイムス（六一號）印刷料金の考へ方（小林鐵八氏）其他（大阪市港區市岡元町二ノ三十其社十錢）
▼婦人と政治（創刊）婦人生活の實質的向上を計り女權を獲得する爲めには政治運動に依るのが一番有効であるとの見地から生れた言論雜誌、主事に小手川倫子女史があり、本誌の卷頭言は淺野茂郎氏が筆を執つてる（東京市蒲田區麻尾町五大日本協愛婦人會二十五錢）
▼肥料通報（十二月）高京肥料に就て（エス、アイ生）其他朝鮮總督府專賣局内朝鮮專賣協會十錢）
▼朝東時報（一一〇五號）朝鮮と四國（下村海南氏）其他（京城道閑城稱秒都西南木町八九共社二十五錢）
▼漫畫世界（十二月）多幸の發端研究號（東京市日本橋區本石町三丁目興文館四十錢）
▼教育女性（十二月）教育上から見た男女（野口援太郎氏）教育と子供の生活態度（野村芳兵衛氏）其他文學は女性から（長尾豐氏）其他（東京市神田區一橋通町帝國教育會内全國小學校聯合女教員會三十錢）
▼生活と宗教（十二月）有難いと勿體ない（河崎顯了氏）平平に臨め（木津無庵氏）其他（名古屋市中區南久屋町二ノ七破塵閣書房十錢）
▼東風（十二月）俳誌（大阪市東淀川區十三東之町一二一東風吟社二十錢）
▼スピード（十二月）飛行機の月賦販賣時代（相羽有氏）多のエンジン取扱ひ注意、其他自動車飛行機に關する有益な研究記事豊富（東京市外蒲田日本自動車學校出版部四十錢）
▼電氣之友（六九六號）東京市芝區新堀町一第一號ビル（其社四十錢）

圍碁新局 (六)

（四段）長谷川章　（四段）前田陳爾　先

いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ



（瀬原氏栗拔に付 新手合）

讀者らん

▲弊店は御判讀山しにつき恐縮ながら差上げておりませんが一圓以上お買上げの方には内鮮人を問はず必ず御引しております（田村白貨店）▲先日の『創作時代』支部に志す同好の人と共に創作家です支部規則も取り寄せてあります。共にやらうではありませんか？なほ小生の住所は本紙讀者欄係へ御尋ねください（創作時代の同志）▲十六日本欄一讀者氏へ一『生活者』の發行所、又は販賣所は東京二六二〇岩波書店。月四十五錢二、『詩光』京都市烏丸通小山下總町同光社發行所。九九八三九。月二十錢三、その他『生命』光藝館明氏をすゝめます。どうか戴錢に『詩』を求めてください（F、I生）▲京城十二月十四日付讀者欄の太平通永興號社内H、S氏え内地から居留派の俳誌え投句されてゐる方では京城にも少々あるやうですが最も盛んなる所は大邱で投句されて取なる人々を舉げれば大邱繁殺物組合理事大平晝芦川同組合内田中乾駄、同森永義剛、畝竹波、同砧山の人達です（府内明治町一丁目八谷生）▲私は十四日に邑井貞吉の放送した謠で十年振に生れの江戸子節を聞いた嬉に溜飲を下げた（四谷大木戸の住人）▲内地人家庭の醉童、官舍か社宅の贅澤な家庭に、不守にでも御使下さい。（忠南の田舍者）▲端正しき縮緬の女兒、愛兒家に至急廉上げたし（京城櫻井町一丁目一三六栗山エハガキ店）▲十二日の御同樣御女性の住所御差支なくば御知らせ下さい御懇談致します（御顧男）▲十四日御尋ね生國大理石の門標は府内本町四丁目の森本印刷所の向ひ側御ぶちをうる店で販賣致しております（御知らせ生）▲新龍山に悲にある所を御存知の方がありましたら御知らせくださいませんか。また研究かたがた碁友達になつてくださる方はありませんか。私は二十五歳の嘆へですが、ザル碁の者で未だザル碁までにならない者なんですが（碁狂生）▲十四日明治の尺八番組著者略歴（苑南洞）當方不用になり御讓りします

演藝案内

中央館　十七日封切東西二大映畫特別提供　マキノプロダクション特作　根岸東一郎・嵐寛壽郎　大悲劇 時代人情劇　親子鳥　全八卷　マキノ東京　ゴードウイン映畫會社大特作　貪慾　グリード　全十一卷　ザス、ピッツ、ギブソン、ゴーラム、ジンクン氏、テヂスタ・ハーカー、オールスター キャスト　死の谷の危險を超越し立つ強盗なきザンヤマシの主張…

喜樂館　拾七日より大阪毎日新聞所載の時代劇　阪東妻三郎　殺陣往來　全七卷　大ユーウナイテツト社特作品　激流　全九卷

大正館　十二日より一週間　待映の名篇・諸彥の御希望に依り特別上映　蒲田スタヂオ超特作　彼女　八卷　勤王時代　八卷

東亞倶樂部　雲井龍雄　白牙に嚙りて

京龍館　戀は悲し　五卷

浪花館　熱血の魁人　全八卷　邑井貞吉先生

天幕雨覆日覆製造販賣　中西テント商會　京城驛前　電話本局六六番

朝鮮ヤマノユキ　深山の雪　蜂蜜松の花入　鑛泉應用ノ銘菓　御土産　御見舞ニモ　各地菓子食料品店ニテ御求メ下サイ

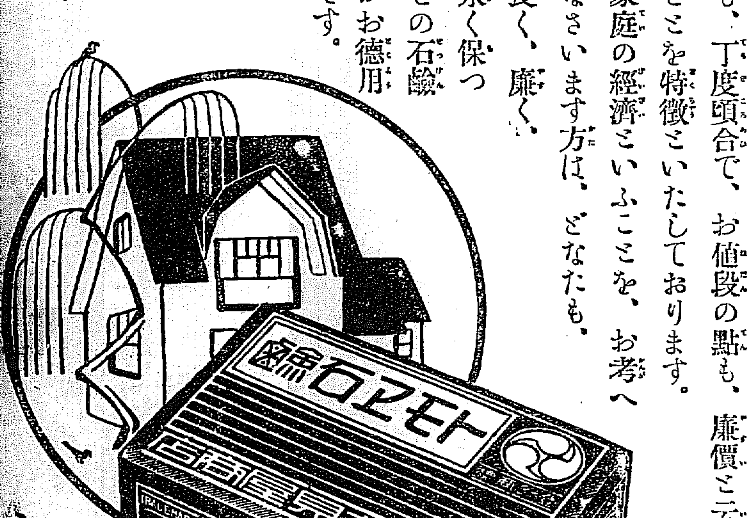
京城府西小門町　田中丸病院　普通病室及隔離病室ノ設備有リ　電話光化門一八八五・一八八六

久能木式石油厨爐　専賣特許（厨爐品中最古の歴史を有する）
定價　上ニツケル鍋（二號形）金拾六圓　（附屬品共）金貳拾圓
一、久能木式は皆さんの御愛兒となり各階級（官界に在りては道知事閣下を始め各課所長高官）を通し御愛用を忝ふするのでありますが品質の純良にして販路盛なれば諸方に模造品の出るのが當でありますが朝鮮にも久能木式と見違へる模造品を販賣する奸商が出ましたから其の甘言に欺かれ久能木式と思つて買ひ求め後に悔せられぬ樣に御注意を願ひます
一、久能木式は朝鮮の一部に御使用以來四ケ年の實驗に依つて全鮮の忠南北の四ケ道及び慶北の大邱では石油厨爐の王である事を認められる時になつたので模造品が出たのであります
一、久能木式の獨特は高火力では硝子が焔へると燃へるのと石油が少く入るのが他品と著しい區隔のある特長であります
一、それですから石油厨爐を求める者が來た時は先づ硝子を燃やさせて試驗すれば立どころに良し悪しが分ります折角御遠所改善の際ですから御注意の御商店を願ひます
一、石油厨爐で專賣特許品は現在では久能木式だけですから御承知置を願ひます
販賣所在地　裡里 家田支店　大田 公州 古賀商店　江景 小切間商店　平壤 虎屋　全州 栗屋洋品店　群山 長谷川商店　光州 増田分店　群山 道郵便所　寒仁 岡村商店
朝鮮元賣捌店　吉岡定男商店　全北群山府（電一〇〇五）振京一二三一〇五

宮内省御用達　年末年始の御贈答品に　最上至高の芳醇　新春御家庭の御用酒に　菊正宗　本嘉納商店釀　芳無比

ヒヨコ。化孵工人　釜山鎭驛前　植村種禽場　電話二四四九

官製 蔘精　蔘精（官製人蔘エキス）元賣捌所　京城本町二丁目　貴生堂　電本一三八番



◎トモヱ石鹸

日常の必需品　石鹸は……經濟的であること

優秀な◎ミツワ石鹸の副産物でございまして特に、經濟といふことを主にしてございます。品質のよろしいことは、もちろん、溶け具合も、丁度頃合で、お値段の點も、廉價と云ふことを特徴といたしております。家庭の經濟といふことを、お考へなさいます方は、どなたも、良く、廉く、永く保つこの石鹸がお徳用です。

◎ミツワ石鹸本舗　東京　丸見屋商店

大阪商船株式會社

神戸大阪行（群山木浦經由）　蘇州丸 十二月十七日　甲子丸 十二月十三日　小野丸 十二月十三日　十四 銀山丸 十二月十四日　昭和丸 十二月十九日　名古屋、淸水、東京行　平和丸 十二月十五日　日東丸 十二月十五日　大連行 關東丸 十二月廿八日前九時　長崎、鹿兒島、三角行 開東丸 十二月十四日
淸津、元山出帆　武昌丸 十二月十二日　釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 武昌丸 十二月十九日
內地各港出帆主要航路　歐洲行毎月一回　南米行毎月一回　北米行毎月二回　濠洲行毎月一回　孟買行毎月一回　南洋行二週一回　甲谷陀行毎月一回
大阪商船株式會社仁川支店　電話二一〇、二一一番　京城代理店國際通運株式會社支店　電本二一七〇、本一五九七番　群山代理店　仁川本町一　電話四番

仁川出帆　山下汽船株式會社　川崎汽船株式會社

阪神航路直行　阪神 糸崎、東京　十二月二十日　豐富丸 清水、二十一日　阪神 三福丸 十二月廿五日　阪神 紅海丸 月　日　阪神 丸 月　日
仁川港町六　堀田組支店　電話四二番、一四三番

協同海運株式會社

電話八二〇番、八六七番

嶋谷汽船仁川出帆

○新港地（仁川、群山、木浦、鎭南浦、大連、天津、釜山、浦項、萩、境、宮津、舞鶴、小樽、伏木、新潟、函館、室蘭、大泊、釧路、根室、牛島、浦潮、敦賀）
○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀荷客船ニシテ無線電信設備アリ
大連天津直行（大連汽船大連航路聯絡）

仁川發

鎭南浦發　代理店三和町　日鮮海運出張所
裏日本北海道行　群山 西鮮丸 十二月十二日 未明　大成丸 十二月九日 未明　長成丸
樺太行（群山木浦經由）
仁川發　長成丸 十二月廿三日午後　大成丸 十二月廿六日午後　群海丸 十二月廿八日午後　平壤丸 十二月 日午後
代理店本町四　日鮮海運株式會社
○各船共川崎造船所製ニシテ新式客室設備アリ
嶋谷汽船株式會社出張所　仁川代理店本町四ノ二　日鮮海運株式會社　電話五八五番・五〇一〇八番　京城代理店國際通運株式會社　日鮮海運出張所　鎭南浦代理店日鮮海運出張所

仁川出帆

尼ケ崎汽船 仁川出帆
群山、木浦、阪神　十二月十七日
大連、阪神 玉山丸　十二月廿二日
群山、木浦、阪神 赤城丸　十二月十九日
阪神直航 永安丸　十二月廿一日
群山、代、木浦、阪神 神代丸　月　日
群山、木浦、阪神 西福丸　十二月十五日
尼崎汽船部尼崎汽船會社代理店

高杉回漕部

仁川海岸町（電話五九番）

森信汽船仁川出帆

▲江華、喬桐島行　毎日出帆　▲延安行　毎日出帆　▲海州行　月六回出帆　▲白川、龍塘浦行　月九回出帆　▲唐津行　隔日出帆　▲牙山行　隔日出帆
各沿岸行帆船貨物荷取扱（三本組仁川營業部取扱）
森信汽船株式會社　仁川驛前（電話一六三番）
用弘定期貨物船便有

朝鮮郵船

博多航路　第二咸北丸
島州丸　十二月二十三日　淸津行　群山丸　一月二日　北鮮各港經由
淸津博多間　毎週日曜日　正午後六時
淸津發　毎週日　午後七時
一、淸津港着船車聯絡　日　午後一時

○仁川出帆（代理店國際通運支店）
京城行 佐賀丸 十二月十一日　大阪行 常昭丸 十二月廿一日　鹿兒島行 羅南丸 十二月一四日　木浦行 昌慶丸 十二月十一日
海州行 長安丸 十二月十六日　大連行 羅南丸 一月八日
○木浦出帆（代理店山野回漕店）
京城行 佐賀丸 十二月十三日　大阪行 常昭丸 十二月十三日　濟州島行 濟州丸 十二月十九日　多島海行 統營丸 十二月十九日　仁川行 昌原丸 十二月十六日　釜山上海行 平安丸 一月十四日
○釜山出帆（取扱店大池回漕部）
東京西鮮行 天安丸 十二月十一日　東京北鮮行 芝浦丸 十二月十五日　大阪西鮮行 常昭丸 十二月十四日　大阪北鮮行 慶州丸 十二月十一日　長崎三角行 羅南丸 十二月十一日　鹿兒島行 羅南丸 十二月十七日　大阪（經由）行 咸鏡丸 十二月十九日　北鮮行 榮江丸 十二月十一日　浦鹽行 釜山丸 十二月十四日　上海行 平安丸 十二月十九日　鬱陵島行 隱岐丸 十二月十九日　江原道行 新城丸 十二月廿一日　濟州島行 第二晴州丸 十二月十一日　宇品大阪行 立神丸 一月十一日　濟津元山 立神丸 十二月十一日
○元山出帆（代理國際通運支店）
東京行 芝浦丸 十二月十三日　大阪行 淸州丸 十二月十一日　沿岸經由 咸鏡丸 十二月十六日　江原道行 龍興丸 十二月十一日　舞鶴敦賀行 第五寶壺丸 十二月二十日　雄基行 榮江丸 十二月十一日　淸津行 釜山丸 十二月十六日　宇品大阪行 立神丸 十二月三十日　淸津直行 立神丸 十二月三日

仁川汽船出帆

海州行 江華、甲串、喬桐 隔日出帆　延安行 草芝、甲串、鎭山、嘉州 隔日出帆　仙岩行 通津、富里浦 隔日出帆　靈島行 毎月十回以上出帆 滿里、大阜 毎月九回以上出帆　唐津行 毎月八回以上出帆　德積行 群山島、德積島 毎月十回以上出帆　外浦行（江華島經由）東城島、仙水、乾川、毎月十回以上出帆　月山行（水原郡）靈興島、大阜島 毎月十回以上出帆
各沿岸行帆船貨物取扱（朝鮮郵船仁川府港町　鎭南浦港）
仁川汽船株式會社　電話六一番・四〇番
港町荷物所（電話一〇八番）

朝鮮汽船出帆廣告

○釜山出帆（取扱店釜山回漕店）
麗水行（急行）各港寄港 毎日前十一時　馬山行 各港寄港 毎日後一時　統營行 各港寄港 毎日後十一時　木浦行（急行）各港寄港 毎日前九時　方魚津行 各港寄港 毎日後一時　浦項行 各港寄港 毎日前十時
○木浦出帆（取扱店吉田回漕店）
釜山行 各港寄港 隔日前十時
京城南大門通り　朝鮮郵船株式會社　電話本局四一九五番　四一九六番　本局四一九七番　四一九八番
釜山支店 大倉町 電長一一八四番　釜山支店 海岸通 電長三四番　仁川出張所 海岸町 電長三五一番　京城代理店 國際通運 電本一七九、三一一〇番

▲右之外各地共隨時臨時船ヲ配船致シ船腹ノ潤澤ヲ計リ居候

◎日本郵船出帆
歐洲行 香取丸 神戸 十二月十七日　横濱 十二月十日
門司 神戸 十二月二十日　大連 十二月一九日
桑港行 さいべりや丸 横濱 一月十一日
濠洲行 安藝丸 神戸 一月十八日　長崎 一月十六日